慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	音楽家に演奏する事の出来る新しい場を与え聴衆に新しい音楽体験を与える都市基本構想案
Sub Title	Activities in the community that maintain musical activities and urban master plan based on new music industries supporting such activities
Author	奈雲, 政人(Nagumo, Masato) 奥出, 直人(Okude, Naohito)
Publisher	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
Publication year	2013
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2013年度メディアデザイン学 第318号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40001001-00002013-0318

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

修士論文 2013年度（平成25年度）

音楽家に演奏する事の出来る新しい場を与え
聴衆に新しい音楽体験を与える
都市基本構想案

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科

奈雲　政人

本論文は慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に
修士 (メディアデザイン学) 授与の要件として提出した修士論文である。

奈雲　政人

審査委員：

奥出 直人 教授　　(主査)
加藤 朗 教授　　(副査)
中村 伊知哉 教授　(副査)

修士論文 2013年度（平成25年度）

音楽家に演奏する事の出来る新しい場を与え
聴衆に新しい音楽体験を与える
都市基本構想案

カテゴリー：デザイン

論文要旨

OIKOS MUSIC Groupではミュージックインコミュニティというプロジェクトを行っており、6社の参加企業と共にコンソーシアムを組み、そこでは音楽が中心のコミュニティとはどのような物かという事が議論された。私は2013年2月から参加し、コンソーシアムでの議論に加え調査を行い報告書にまとめ、そこから音楽活動を恒常的に維持できるコミュニティとそれを支える新しい音楽産業を基盤とする都市計画基本構想案の作成と提案を行った。現在コンソーシアムでは基本構想案を元に、幾つか新しいプロジェクトが行われている。本修士論文はこの都市基本構想案作成の経緯と概要の説明と、基本構想の具体化について述べるものである。

キーワード：

音楽、音楽産業、都市デザイン、コミュニティ、地域

慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科

奈雲　政人

Abstract of Master's Thesis of Academic Year 2013

Activities in the Community that Maintain Musical Activities and Urban Master Plan Based on New Music Industries Supporting such Activities

Category: Design

Summary

At OIKOS MUSIC Group, we conduct a project called "Music in Community" along with a consortium of six sponsor companies. In the consortium, we discussed what and how is a "community centered in music." My participation in the discussion began since February 2013, created a research report of the current music community and an annual report of the activities in the consortium. This masters thesis proposes a form of community that enable continuous career in music for musicians and a master plan for a city established upon the music industry. Based on the master plan, the group is currently conducting several projects. This masters thesis also explains the detailed process of the establishment of the master plan and how the master plain is realized.

Keywords:

Music,Urban Design,Community

Graduate School of Media Design, Keio University

Masato Nagumo

目　　次

第 1 章　序章 **1**
1.1. 背景 1
1.2. 報告書作成の経緯と目的 2
1.3. ミュージックインコーソーシアムの参加企業 4
株式会社 白寿生化学研究所 4
株式会社株式会社シブヤテレビジョン 5
日本コロムビア株式会社 6
株式会社 ニュースペース・コム 6
株式会社 三菱総合研究所 7

第 2 章　報告書作成 **8**
2.1. 調査項目の選定理由 8
2.2. レイアウトについて 9
調査の結果 10

第 3 章　音楽を専門とする人材の居住パターンに関する調査 **12**
3.1. 住居×音楽 14
ミュージション 14
ヴェルディ憩の家 15
松濤 15
3.2. 高音質音源配信 16
e-onkyo music 16
Kripton HQM Store 17
OTOTOY 17

3.3. 音楽番組 18
schola 18
佐野元春のザ・ソングライターズ 20
Blockfm 20
3.4. 学校公演 21
3.5. ニッチな音楽 22
シャンソン 22
タンゴ 23
三味線 23
フラメンコ 24

第 4 章　代々木・渋谷から横浜までの東横線沿線の音楽施設を調査　28
4.1. コンサートホール 30
白寿ホール 30
八ヶ岳 32
Musicasa 33
エッセン歌劇場（ドイツ） 34
神奈川県県民ホール 36
サントリーホール 37
4.2. ライブハウス 39
東京ドーム 39
武道館 40
O-Group 41
4.3. 音響設備 43
Sound System 43
4.4. 貸し音楽スタジオ 43
NOAH 44
音楽館 44
ビーチサイド 45
4.5. カラオケ 45

カラオケ館 45
カラオケの鉄人 46
カラオケパセラ 47
カラオケ歌広場 47
カラオケアドアーズ 48
第一興商 49
セガカラ 49
１人カラオケ 51

第 5 章　東横線沿線に音楽の能力がある人材の移動についての調査 53

5.1. 駅前演奏 57
横浜 57
5.2. 野外フェス 57
FUJI ROCK FESTIVAL 57
RISING SUN ROCK FESTIVAL 58
MTV ZUSHI FES 59
Free Dommune 60
lollapalooza 61
Mid Green Stage 62
フェスのビジネスモデル (ap bank) 63
5.3. 飲食×音楽 63
BAR TRACK 63
Spiral Cafe 64
俺のフレンチ 65
5.4. ニッチな音楽 66
シャンソン 66
タンゴ 67
三味線 68
フラメンコ 69
5.5. 音楽教室 71

5.6. 都市基本構想・道玄坂街作り研究会 72
全体構想（副都心線） 72
5.7. 道玄坂まちづくり研究会の成果 76

第 6 章　2013 年度の活動 **78**
6.1. forme sounds 79
背景 79
活動方針 81
活動結果 82
考察 82
6.2. Prelude sounds 83
概要 83
背景 83
活動について 83
Youtube チャンネルの趣旨 84
撮影条件 85
6.3. コロンビア音楽教室 85
概要 85
背景 86
活動について 86
6.4. 展望 87

謝辞 **88**

参考文献 **89**

第1章
序　　章

1.1. 背景

20 世紀の音楽は複製技術の登場と発展に大きく支えられている。アナログ再生技術によってパッケージとしての価値を持ち、一大産業として成長した音楽ビジネスはデジタル技術の登場でその価値を大きく変動させた。音楽のデジタル化は録音技術に始まり、さらに CD の登場によってパッケージのあり方が一新され、iTunes の登場が視聴方法を大きく変えた。またデジタル通信網の発達は音楽の流通をパッケージからネットワークへと変化させた。現在では CD を超えた音質でいつでもどこでも音楽を鑑賞できるようになってきている。ここに至って、パッケージ商品としての音楽の価値は飽和したといえる。音楽産業全般の成長の鈍化あるいは現象がこの動きを反映している。

一方で新しい音楽の価値が生まれている。それはパッケージ化された「伴奏」に合わせて歌唱を楽しむカラオケに始まり、現在クラッシック、ジャズ、ポップスを問わず、ライブ演奏の盛況に見られるパフォーマンスとしての音楽の価値である。それはつまり、物ではなくて場所に付随する音楽である。また、youtube などの新しい情報流通の出現によって、演奏者は切磋琢し合う事でレベルは近年上がっており、ネット上では「弾いてみた」の様な自撮り演奏の配信や、「goose house」の様に演奏家のセッションを定期配信するチャンネルも多い。

明治に始まった日本における西洋音楽の受容は戦後の高度成長と持続する平和の中で大きく展開して受容から自己表現へと転換し、クラッシックの世界的な音楽家を多く輩出しただけではなく、独創的なポップスの音楽家も多く生み出し、またそれをささえた聴衆も多い。日本社会における音楽性に目を向けると、質と

量は非常に充実しており、現在も独自の進歩を続けている。また音楽を支える楽器や録音再生機器の発達も日本の企業が主導権を持って進めてきた。

しかし、生演奏の音楽は閉じた場での演奏から抜け出せていない。その結果、オーディエンスを失い、演奏者はオーディエンスが居ない所では演奏ができないという現状である。18 世紀以来、新社会の登場により音楽家達は一般市民に対して音楽を聞かせる為にコンサートの様に壁の中で演奏を始めた。そこで演奏する人たちは演奏家と呼ばれる様になり、この事が音楽が閉じた物になるきっかけになっている。閉じた場所に人を呼び込むことにおいて、音楽という物は縮小していってしまう。聴衆が音楽好きのみ残り、知識がない一般の人々にとっては疎遠な物になってしまうからだ。そんな中、音楽産業に携わる人々の一部は、閉じた所でのみ音楽が演奏される事対しての危機感を認識している。開かれた音楽を目指す物ととして、近年では東京文化会館をメインに、東京国立博物館、国立科学博物館、東京都美術館、国立西洋美術館などの文化施設や、上野地域の街角などでクラシック音楽のコンサートを 1 カ月の期間中に、有料・無料合わせておよそ 100 公演行う「東京・春・音楽祭」など壁のない音楽が行われた。開催中には音楽好きだけではなく、無料の公演には散歩をしている人や、デートをしているカップルなど普段クラシックを聞かない人々が足を止めて耳を傾けていた。しかしこのような取り組みは一部に過ぎず、生活の中で音楽と触れる機会は少ない。

2013 年 3 月 16 日に東京メトロ副都心線が東横線と相互直通運転し、東京の東と西の地域の行き来が容易になる。これは渋谷から横浜の音楽に価値を見いだしている人々が多く生活して地域と、それを支える音楽家がいる地域を繋ぐ事という事になるのではないか。そのことにより、将来的に渋谷から横浜に至る地域は音楽パフォーマンスによって場所の価値が高まる場所になると考えられる。

1.2. 報告書作成の経緯と目的

OIKOS MUSIC PROJECT では 2012 年 4 月より公益財団法人ローランド芸術文化振興財団の協力のもと二期生の水上寿美江によって立ち上げられたプロジェクトである。総合大学に実技の音楽教育を開講する事を目的にミュージックプロ

ジェクトがスタートし、ローランド、龍角散、白寿のサポートを受け活動を続けいる。

プロジェクトを進める中で、現在の音楽産業の背景の元、コミュニティの開けた音楽教育と音楽演奏に代表されるパフォーマンスを集合的に感じ取ることが出来る都市デザインをすることによって、音楽家という資産をコミュニティーに戻し、新たな音楽産業の基盤を作る事を目的に 6 つの企業と 2013 年 1 月 24 日に慶應義塾大学メディアデザイン研究科は共にコンソーシアムを立ち上げる事となった。これをミュージックインコミュニティコンソーシアムとする。各社は新しい音楽産業に関わる新事業をコンソーシアムを通して起こす事を目的としている。詳しい参加動機と、目的に関しては次のセクションにて述べたい。

音楽を中心とした大規模なコミュニティ活動としてザルツブルクの音楽祭が上げられる。クラシックから現代音楽までをカバーし、創設から 90 年たっているにもかかわらず上演スケジュールも上演場所も増大している。この期間、都市自体が舞台になっており、著名な音楽家による演奏会だけではなく、街中の様々なスペース、小さな教会、レストランで、たくさんのアーティストが同時多発的に演奏していることも特徴である。

ミュージックインコミュニティーコンソーシアムは 3 月 8 日までの計 5 回が度、株式会社白寿生科学研究所の会議室にてミーティングが行われ、音楽が中心のコミュニティとはどのような物かという事が議論された。ここで議論された事から実際にコミュニティを作成するための基本構想を作るにあたって、如何にコミュニティを音楽家と聴衆で作るかというという事を理解する事目的に調査を行った。調査項目として、2013 年 3 月 16 日に東京メトロ副都心線が東横線と相互直通運転する事により音楽を専門とする人たちの居住パターンが変化すると考えられるため、音楽を専門とする人材の居住パターンに関する調査、ライブハウス、コンサートホールなどの需要と供給の新たな可能性を研究するために代々木、渋谷から横浜までの東横線沿線の音楽施設を調査、提供できる演奏（ライブ、コンサート、レッスンなど）の検討をする為に東横線沿線に音楽の能力がある人材の移動についての調査を行った。本プロジェクトにおいて、コンソーシアムの運営、各調査とまとめ、報告書の作成を私が行った。結果、それらをまとめた物は 74 ペー

ジ、16 章に別れており報告書は製本され、6 社に受理された。現在、この報告書を元にプロジェクトの活動は行われている。本修士論文はこの報告書作成の経緯と概要の説明と、それを元に現在行われているプロジェクトについて述べるものである。

1.3. ミュージックインコーソーシアムの参加企業

参加企業のコンソーシアムへの関わり方についてそれぞれ述べて行きたい。

株式会社 白寿生化学研究所

株式会社 白寿生化学研究所 [1] は、家庭用・医療用ヘルスケア機器および食品などの開発ならびに製造販売を行っている会社である。取締役営業本部長の原和久浩之氏、営業本部広報宣伝部の日高正人氏、白寿ホールディレクターの内倉真紀子氏会がコンソーシアムに参加している。原和久氏はコンソーシアムミーティングが始まる以前、0 回目の会をヒルズアカデミーで行った時からの参加である。株式会社白寿生科学研究所は、最上階にコンサートホールを持つ自社ビルを代々木八幡に 10 年前に建てた。場所が少し渋谷から離れている事もあり、出来たばかりの頃は赤字が出てくるなど運営が難しかっが。そんな中でリクライニングシリーズという 1500 円という画期的な値段でコンサートを始めるなど、10 年間試行錯誤を続けている。しかしデフレの中、チケットの販売は上手く行かないのが現状であった。そんな中で、11 年目から白寿ホールをどういった方向にして行くかという議論を社内で行っており、その議論を中だけで行うのではなく、コンソーシアムのメンバーと議論して行きたいという事で参加している。また、白寿ホールと近隣の飲食店で提携することで、クーポンの発行をするなどの活動をしているなど、コミュニティデザインの考え方を中心に出来る事を模索している。また、日高正人氏はクラシックを聴くという事に壁があるのではないかと考えており、身軽に聴ける様な環境、広報活動を通して裾を広げていきたいと述べている。内倉氏

[1] http://www.hakuju.co.jp

は元々音楽の勉強をしており、ヨーロッパに留学していた事もある。当時ヨーロッパで見ていた地元住民が演奏家を応援しているような、地元に根ざした音楽活動を日本で出来ないかという事をこのコンソーシアムで形にしたいと考えている。

株式会社株式会社シブヤテレビジョン

株式会社株式会社シブヤテレビジョン [2] は、渋谷に設置してある電子広告版の管理や、イベント運営、ライブハウス（SHIBUYA O-Group、六本木ケントス）の運営、不動産関連事業、ダンス（BEASTAR）・ボーカルスクール (BESE) の運営などを行っており、渋谷発の情報発信を行っている会社である。イベント・音楽事業局局長原和久氏、イベント・音楽事業局ライブホール事業部制作室の林田達也氏がコンソーシアムに参加している。親会社は不動産事業を手がけるケン・コーポレーション。20 年前、料亭、桶屋の町であり、渋谷の中でもマイナーな場所であった渋谷円山町の開発地区を音楽の街にしたいと言う事でライブハウス事業が始まった。1991 年からオンエアーというブランドで 1 店舗目をスタートし、円山町を生演奏の現場にしたいという思いで 22 年続けるなかで、一民間企業が一気に街を変えて行く事は難しいという現実があった。日本の音楽産業のパフォーマンスはレコード会社が頂点にて、レコード会社からバジェットされ、ライブハウスなどにまわって来ていたのだが、レコード会社から流れてきていた予算が今はなくなってしまったのが現状である。音楽産業全体としてそれ以外の形を示す必要があるのではないか。また、株式会社シブヤテレビジョンは生演奏の場所にどのように人を集めてくるかという事に関心がある。その背景として、良い音楽を演奏出来るのにも関わらず、経済効率的な編目からこぼれてしまうミュージシャンが多いという事があげられる。そのためコンサートは売れるコンサートと、売れないコンサートの二分化してしまっていて、真ん中がないのである。この真ん中を作らなければ配信でも何をするにしてもそこにお金を使ってくれる聴衆は作って行けないので、コンソーシアムで議論し考えて行きたい。林田達也氏は下北沢のライブハウスを繋いでインディーズファンクラブというフェスを行ったりする中でデジタルネットワークが面白いと感じている。また、生演奏でライブという

[2] http://www.sib.tv/home.html

事は、その場限りでしか聴けない音だという事を活かし、当日の音源を帰りに販売するなどの試みをしている。

日本コロムビア株式会社

日本コロムビア株式会社[3]は、オーディオ、ビデオ、ゲームソフト等の制作、宣伝、販売、音楽アーティストのマネジメントを行うレコード会社である。岡野インターナショナル制作宣伝部部長　岡野博行氏がコンソーシアムに参加している。岡野博行氏はクラシック、ジャズの制作、フィットネスや子供の為の映像などをの制作を行っている。音楽や映像の普通の企画をしていても面白く無いと考え、大江健三郎氏の息子の光氏や、本田美奈子氏にクラシックを歌わせたりと様々な企画を行って来ている。日々の制作の中でCD、パッケージビジネスは厳しいという事を実感しており、新たな取り組みをするべくコンソーシアムに参加する事となった。試みの一つとして、音楽教室が重要と考えており、株式会社森音楽教室と共同で新しい形の音楽教室を実施しようと考えている。クラシックは演奏者はいるが聴衆はいなく、習う人もいないというのが現状。プロジェクトの中で変化が出来ればその関係も一気に変えられると考えている。

株式会社 ニュースペース・コム

株式会社 ニュースペース・コム[4]は、広告、宣伝に関する企画、制作及び広告仲介・代理業、インターネット広告の広告代理業、広告プランニング、インターネットを利用した広告配信サービス及び情報提供仲介サービスを行っている会社である。今回新規事業部のメディアプランナー　浦前忠彦浦前氏が参加している。ニュースペース・コムではiphoneでの無料で見れる産経デジタルのアプリなどを関わっており、現在慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科修士2年に在籍中である。音楽で人々を温めて行ける様なきっかけをつくりたいと考え、コンソーシアムに参加することとなった。

[3]http://columbia.jp
[4]http://www.newspace.co.jp

株式会社 三菱総合研究所

株式会社三菱総研[5] は、企業や官公庁と多様な分野を扱うシンクタンク・コンサルティング会社である。情報通信政策研究本部長 中村秀治氏、副本部長兼情報通信戦略グループリーダー主任研究員 高橋知樹氏がコンソーシアムには参加している。高橋知樹氏自身音響にこだわりを持ち、マイナーレーベル、Jazz や Fusion などの CD の購入で音楽産業に貢献していた。以前は田舎に住んでいたため大音量で音楽を聴けたが、都内に住まいを移してから音楽を聴かなくなってしまったそうだ。会社にはいってからは ICT 分野に関わってきており、コンテンツの聴き方も変わってきているのだから、ぜひ豊かな生活を送るためにも音楽を聴く環境を作りたいと考えている。会社としての関わり方はリサーチになるのか紹介になるのかはまだわからないが携わっていきたい。放送業界の関係者を連れて、プロジェクトには 3 名で参加する。最近では ICT と街づくりということをやっているが、そこでは ICT 産業に音楽をいれたいといった事しかやっていない。できればミュージックインコミュニティのように生活に密着したような形でやっていきたいため予算を会社から取って来て貢献したいと考えている。

[5] http://www.mri.co.jp

第2章
報告書作成

2.1. 調査項目の選定理由

2013年1月24日から3月8日までの期間、6社が集まり5回にわたって行われたミュージックインコミュニティコンソーシアムミーティングでは、音楽が中心のコミュニティとはどのような物であるかという事が議論された。参加企業はそれぞれ音楽と密接に関わった事業を行っているため、各回のミーティングでは音楽の新しい産業を作るにあたって重要になってくる項目について議論する事が出来た。それらを項目として選定し、調査の対象とした。基本構想とはコンソーシアムでの議論を集め、新しい音楽産業をつくる上でのステークホルダーである参加企業全社がビジネスとして関わる事の出来る物をつくる事である。また、音楽を扱う場合には特に啓蒙的な構想になりやすい為、きちんと利益を産む事が出来る構想を意識しながら調査項目の選択を行った。報告書の調査項目についてそれぞれ述べていきたい。

現在のチケット収入型の運営の限界から、新しいビジネスモデルを検討したいという事、ホールのブランディングを考えたいという事から「コンサートホール」。同じくチケット収入以外のビジネスモデルの模索と、ファンコミュニティの形成、地域のライブハウスとの連携したイベントの検討をするという事から「ライブハウス」。コアな音楽のジャンルには強いコミュニティが存在し、様々な工夫をしながら演奏者は活動しており、新事業を検討するにあたって参考になることから「ニッチな音楽」。駅前演奏から著名なアーティストが多く産まれているなど音楽が演奏される場として魅力的であるが、現状は合法的に演奏出来る場所は少ないなど、不透明な事が多い事から調査が必要であるということから「駅前演奏」。コ

ンソーシアムは音楽の演奏だけでなく、音楽を道具に魅力的な場をつくって行きたいと考えている中で、2年程前から音楽のある場として盛んであるという事から「野外フェスティバル」。音楽と飲食の組み合わせは良く、新しい形の生演奏の出来る店、高音質の音を流せる店を検討したいという事から「飲食×音楽」。演奏家が自宅で練習出来る住まいの検討と、住まいでミニコンサートを行える場をつくる事で演奏者と住民のコミュニティ作りを行うことの検討の為に「住居×音楽」。演奏家が集まる地域をデザインする事を考えたときに、近くに演奏出来る場所が必要であるという事から「貸し音楽スタジオ」。音を出せる場として様々な場所にリソースとして点在しており、音楽スタジオや教室など様々な利用方法の検討をする事が出来るという事から「カラオケ」。ハイレゾなど高音質の音源の売り上げが伸びているが、若い世代の利用を増やしたいという事から「高音質配信」の現状についての調査と、それを聴く環境をつくる為の設備の検討を行う事から「音響設備」。コンサートの生放送や、コンソーシアムでの新事業を発信する方法の検討する事から「音楽番組」。演奏を教わる事のできる教室は現在多く存在し、その現状の調査と、理想の音楽教室の検討の為に「音楽教室」。小中学校にてコンソーシアム企画を学校公演として検討する為の調査として「学校公演」。音楽が演奏される空間を魅力的につくる事を検討する為に議題にあがった、紙で建築をつくっている坂茂についての調査を行った「その他」。副都心線と東横線が直通になり、音楽家と音楽を必要とする人々がつながる事によって考えられる東急沿線上の都市基本構想についてと、渋谷の地権者などが議論する、成りたい形についての調査をまとめた「都市基本構想・道玄坂街作り研究会」の全部で16項目に分類された。報告書での中身に関しては3章、4章、5章で詳しく見て行きたい。

2.2. レイアウトについて

報告書のレイアウトについて説明したい。報告書では非常に多くの項目について書かれおり、情報を整理して伝える必要があった。その為中身のレイアウトに共通したルールを使ってデザインを行った。そのルールとは、報告書を手に取りページをめくって行く際にそれぞれの項目の場所、イメージを素早く直感的に理

解出来るよう、に中心に円形のメインビジュアルを置いて、周りに項目について詳しく説明する為のサブビジュアルとその説明見出しを配置し、更にその外側に調査した文字情報を配置するというものである。この報告書は様々な状況で使われる事が考えられる。例えば、早いスピードでページめくり、新事業のイメージをしたい時や、詳しく知りたい項目の調査内容をじっくり見るなど様々である。設定したデザインのルールはこれら様々な見る時間、状況に対応したものとしても設定されている。また、テキストの詳細調査内容に関しては基本的に概要やコンセプトなどを左側に、その他を下や右側に統一して配置する事で読みやすくなっている。製本された本は A3 サイズ片面刷になっており、調査項目一つに対して 1 ページが割り当てられている。何度も繰り返し読む事に耐えられる様に、ヴァンヌーボという強度がある高級紙を使用した。縮小版ではあるが本論文の付録として報告書を載せている。情報が公開されている項目の調査に関しては在学生、卒業生の方々による協力の元行った。レイアウトのラフの状態まで作成する事を指定し、pdf、ai、eps 形式での提出の指示を行う事で、その後の調整にかかる時間を最小限で行う事が可能となった。また、道玄坂街作り研究会についてはシブヤテレビジョンに、ICT スマートタウンについては三菱総研に、音楽教室に関しては森音楽事務所からの調査情報を元に作成を行った。

調査の結果

今回ミュージックインコミュニティコンソーシアムが行う都市デザインとは、ビルなどの建築物や公公園を作る様な物理的な空間設計ではなく、既存の音楽教室や、コンサートホール、ライブハウス、駅前の空間など、実際に演奏される場所を有機的に連結させる事でコミュニティデザインを行う事である。コミュニティを作る為には今存在する建物、場所にコミュニタスを作る必要がある。コミュニタスとは、物理的な空間ではなく、人と人とのコミュニケーションが産み出すコミュニティ感覚の事である (?)。人は実際にリアルスペースと、サイバースペースの間に境界領域 (コミュニタス) を感じる事が出来きるため、コミュニタスをつくることは、都市のイメージをつくる事になり、これはつまり都市デザインにおける最終目的であると言える (?)。

報告書の16項は、音楽のプロフェッショナルであるコンソーシアム参加者がそれぞれ抱く、都市における音楽のイメージである。調査しをまとめた報告書を読む事で都市において様々な場所でどのような「音楽の場」が存在し、どのようにコミュニタスが存在するかがわかるようになっており、それらを組み合わせる事によって、新しいコミュニティを作り出す事が可能になっているのである。報告書は2013年6月に6社に受理された。これを元に新事業の検討がされ、現在コンソーシアムでは音楽を生演奏で楽しみたいオーナーと仲間が、おいしい食事やワインとともに、いい演奏家を選択でき、ジャンルを問わずライブを楽しめるパーティーである「formesounds」、ミュージシャンの為のコミュニティをつくる活動の一環として、ミュージシャンの魅力を伝えるためのコンテンツ制作 や youtube などの動画配信サイトを使ったプロモーション、ミュージシャンの権利を守る音楽著作権ビジネスの在り方を研究している「preludesounds」、初心者から音大受験生まで、お客さまのニーズにあったオーダーメイドのレッスンを、一流講師陣によって実現するクラシック音楽教室である「コロムビア音楽教室」などのプロジェクトが実際に行われており、その事については6章にて詳しく説明したい。

第3章
音楽を専門とする人材の居住パターンに関する調査

3章では2013年3月16日に東京メトロ副都心線が東横線と相互直通運転する事により音楽を専門とする人たちの居住パターンが変化すると考えられるため、音楽を専門とする人材の居住パターンに関する調査結果について述べる。具体的にはコンサートホール、ライブハウス、ニッチな音楽、駅前演奏、野外フェスを取り上げて書いて行きたい。先に各項目の調査するに到った理由と、調査のまとめについて述べ、後に報告書で書かれている詳細について述べて行きたい。図版などに関しては報告書を付録として載せている。

・住居×音楽

渋谷近辺から日吉まで見てみると、ホールやライブハウス、スタジオの数はとても多くある。しかしそれに比べて防音物件はない。演奏家が満足に自主練習するとなると遅い時間にも演奏が可能な物件が必要となる。また、ミュージシャンの生活は移動が多く、例えば東京と大阪を往復する生活が多く、その場合東京に住まいを構え、大阪の滞在をホテルにて行う事になり、家賃がどこにいようとかかってしまうのである。さらに、ホテルで泊まる場合には防音ではない為、練習を行う事は出来ないし、移動先には楽器を送らなければならない。また、音楽好きは高級機材を購入し好きな音楽をいい音で聴きたいと考えても、音響機材が場所を取ってしまうこと、かかるコストが高い事などから手が出せず、出せたとしても家族からは邪魔扱いされたり、結局メンテナンスが面倒で使わなくなってしまう事が多い。高音質配信をしたとしても、それを聴ける環境が揃っていなければ流通しない。これらの現状を踏まえた上で、演奏者、音楽好きの為の住居を検

討する。参考として防音部屋のマンションを現在駅徒歩5分圏内に展開している「ミュージション」を調査する。音楽家が集まり、地域の人に演奏を教えたり、演奏会を開けるサロンの様な場づくりを検討するにあたって、音楽家が多く住みコミュニティをつくっていた「ヴェルディ憩の家」の調査を行う。東急東横線沿線の地域は経済的に豊かな人々が多く、広い家に住み、ホームコンサートをしたいと考え、広いリビングを自宅に持っている人が多い。しかし、演奏家とのつながりが無く演奏のオファーをする事が出来なかったり、コンサートの準備をする事が大変だったりと、ホームコンサートを行う場はあるのにも関わらずあまり多くは行われていないのが現状である。そのような既にあるリソースへ音楽を届けることをコンソーシアムは検討する。そのために、ホームコンサートを行う事が出来る広い家が多い場所の一つである「松濤」を調査対象する。

・高音質配信

高音質音源配信とは、CDよりも高音質であるハイレゾ音源をWAV・flac・DSDなどの形式で配信するサービスである。元々LPAを未だにかけているオーディオ好きがCDの音では物足りないと感じて求めている事が多い。近年ハイレゾの配信の売り上げが増加しているが、コンソーシアムでは既存の音楽好きではない、新しい層へのアプローチについて検討されている。現在高音質音源配信を行っている「e-onkyo music」、「Kripton HQM Store」、「OTOTOY」を調査対象とする。

・音楽番組

音楽番組とは、TV番組、ラジオなどで音楽について取り上げているものを指す。コンソーシアムでの活動を発信して行く際に、音楽番組としてを行う事がコンソーシアムで議論された。放送するコンテンツとしては、音楽教育番組や、コンサートの音をすべて録音し配信する事などが検討された。音楽番組は様々な企画で行われている。坂本龍一が、音楽の魅力を座学と実技を交えて伝える「schola」、ポピュラーソングライターのつくる歌詞に注目し、佐野元春が文章表現に特化した講義を放送する「佐野元春のザ・ソングライターズ」、m-floのDJ☆Taku Takahashiが提唱するダンスミュージック専門の音楽ストリーミングサービス「Block fm」などがあり、これらを調査する事で番組制作の参考にしていきたいと考えている。

・学校公演

学校公演とは学校公演とは全国の小学校、中学校、高等学校に招かれ、演奏などのパフォーマンスを行う事である。現在行われている公演の多くは単に演奏を行うという物が多く、技術的にも、企画の面白さとしてもいまいちな物が多い。小学生、中学生のときに上質で楽しい音楽に触れる事は、音楽に対する印象が変わるきっかけになるのではないかという事が議論された。学校公演を良い物にして行く為には、楽しい公演を企画できる人材を教育して行く事の出来る組織を設計することを検討する必要がある。その為に学校公演の現状を調べる必要があり、調査項目とした。

それぞれの項目の詳しく調査した内容についてそれぞれ見て行きたい。

3.1. 住居×音楽

ミュージション

プロの演奏家から趣味を満喫したい人まで、様々な音楽家たちが求める、生活と演奏や創作の場がひとつになった理想の空間がミュージションである。デザイン性の高い建築で 2000 年、2005 年とグッドデザイン賞を受賞している。その高いデザイン性は道行く人達にも注目される。住空間の提供だけにとどまらず、マンション内でのコンサートという発表の場を提供することにより、発信者だけでなく、地域の方々との交流の場を創り出している。

安心して演奏や音楽鑑賞ができるプロも納得の遮音構造になっており、一般的なマンションより厚い床（コンクリートスラブ厚 180mm ＋浮き床工法)、浮き壁工法で、遮音効果を高めるグラスウールを施工することにより、プロのレッスンにも充分対応できる高い遮音性能を実現している。

音響設計は有名音響設計会社監修している。コンサートホール・劇場をはじめとして、スタジオ・学校講堂・会議場・体育館など多くの施設の建築音響設計を行っている、日本トップレベルの会社である。サントリーホール、カザルスホール、東京都庁舎、W・ディズニー・コンサートホール他、国内外で多数の実績があり、この経験に基づいた豊富な専門知識で、「ミュージション」の高い遮音性能が実現している。

ミュージションは、ミュージション川越、ミュージション志木、ミュージション登戸、ミュージション野方、ミュージション江古田、ミュージション武蔵中原の様に多数存在し、どの物件も最寄り駅より徒歩5分圏内に位置している。家賃70,000円〜160,000円となっている。

ヴェルディ憩の家

ヴェルディ憩の家は音楽家のための老人ホームである。1899年竣工され、1903年に施設の利用が開始された。現在は音楽学校の生徒も生活している。 重厚なレンガ色の建物に、軽やかな白い窓が並ぶネオ・ゴシック様式。約3000mの敷地に、中庭をぐるりと囲むように建物が置かれている。約80〜100人のための居室の他、音楽練習室や150人程度収容可能なコンサートホールがある。中庭正面にはモザイク装飾が一面に施された霊廟があり、ヴェルディと妻ジュゼッピーナが眠っている。 かつての移住者は指揮者、ピアニスト、バイオリニスト、バレリーナなど老音楽家が約50人いた。また、音楽学校の生徒が20人住んでいる。

具体的な入居者はヴィットリオ・ジュリアーニ(98)、指揮者・作曲家・ピアニスト・リーナ・ヴェスタ(70)、ソプラノ歌手のアンナ・ゼッペテリ(79)、ピアニストのルイジ・ヴェッチャ(88)、チェリストのイタリア・ヴェスコボ(86)、バレリーナのレオ・アグッツォーリ(82)、テノール歌手のアルナルド・デル・シニョーレ(90)などである。

ジュゼッペ・フォルトゥニーノ・フランチェスコ・ヴェルディ(1813年10月10日 - 1901年1月27日)の遺言によって、彼の死後50年間はヴェルディハウスすべての運営費を彼の著作権料で支払われていたため、入居者は無料であった。

松濤

渋谷区の南西部に位置し、町域内の多くは住宅地となっている。東京都心を代表する高級住宅地のひとつとしても知られるが、「松濤」はかつてこの地に茶園『松濤園』があったことに因み、茶園の名が町名となった珍しい例である。町域

には住宅のほか、Bunkamuraや戸栗美術館、渋谷区立松濤美術館、観世能楽堂といった文化・芸術関係の施設も多く見られる。

Hakuhu Hallを頂点にした音楽コミュニティの生成が行われており、レストランと音楽の融合を目指している。松濤にはレストランやバーが多く立ち並んでおり、白寿ホールの半券を持っている人にはディスカウントを行えるシステムを作り、音楽と食のコラボレーションを産んでいる。また、Hakuju Hallを中心に気軽に参加できる場所をネットワークで結びつけて行く。気軽に音楽を聴ける場所、気合いを入れて音楽を聴く場所など多様な場所をネットワーク化させる事も行っている。

街としての広い受け皿造りを目指しており、プラハやウィーン、ザルツブルグの教会の様に、学生や若い人たち、また多様な演奏手法のアーティストを受け入れられる受け皿を創ることを目指している。

3.2. 高音質音源配信

e-onkyo music

e-onkyo musicと提携している配信レーベル例はcrypton、ponycanyon、horipro, kingrecord,saideraparadiso、emi music japan、crystonなどがある。配信データDRM付きのものはWMA Lossless、DRMなしのものはWAV、FLAC、WMA Lossless、DSDがある。DSDは1bit / 2.8MHz、HDは24bit / 192kHz、HDは24bit / 96kHz、CDは16bit / 44.1kHz (1441kbps)(※ iTunes : AAC - 128kbps)となっている。サービス利用者はオーディオマニア、中高年層になっており、中心は40〜60歳。最高は80歳。e-onkyoにサポートを置いているが、ほとんどパソコン教室になっているとの事だ。そこで右クリックしてくださいなどの指示がほとんどである。ユーザーはそうしてでもハイレゾで聴きたいのだろう。配信してるものは、Eagles / Hotel CaliforniaをFLAC形式で、アルバム購入が3000円。ウィーンフィルハーモニー管弦楽 / Beethoven Symphonies Nos. 5 & 7をWAV / FLAC形式で 、アルバム購入が3000円 、個別購入が400円 / 曲で行える。The

Bill Evans / My Foolish Heart は WAV / FLAC 形式で、 アルバム購入は 2400 円、個別購入は 400 円 / 曲で行える。

Kripton HQM Store

全体的にウェブのデザインが古く、一世代前の印象を与える。配信しているレーベルは DREAM 21、awingbros、MEISTER MUSIC などである。配信してるものは、タマーシュ・ヴァルガ (チェロ)、コダーイ・リゲティ・ガルの無伴奏チェロ・ソナタ集が FLAC 形式で 96kHz / 24bit、アルバム購入が 3,150 円 / 8 曲 / 68:38 や、タマーシュ・ヴァルガ (チェロ)、コダーイ・リゲティ・ガルの無伴奏チェロ・ソナタ集が FLAC 形式で 96kHz / 24bit、アルバム購入が 3,150 円 / 4 曲 / 53:22、日比野則彦の GENTLE LOVE が形式:FLAC 96kHz / 24bit、アルバム購入が 3,150 円 / 11 曲 / 42:21 である。

OTOTOY

OTOTOY は読んで、聴いて、買えるミュージック・ダウンロード・サイト。 アーティストのインタビューやレビュー記事が多く WEB に挙っている。DRM フリーの MP3、WAV、WAV(24bit 48khz)、DSD が配信されており、国内のロック / ポップス・ファンに向いたサービスとなっている。 ユーザー・フレンドリーな運営方針も利用者の共感を呼んでいる。編集長は飯田仁一郎で、バンド Limited Express リーダーであり、OTOTOY 編集長、10 年続く音楽フェス BOROFESTA 主催、東京リアル脱出ゲームの仕掛人でもある。さらにレーベル JUNK Lab Records の主催等、活動は多岐にわたる。代表は竹中直純で、イレギュラーズアンドパートナーズ (I & P) 取締役、未来検索ブラジル代表取締役大統領 (創業者)、タワーレコード取締役兼最高情報技術責任者 (グループ CTO)、ナップスタージャパン取締役などを歴任している。現在はディジティミニミ代表取締役社長 (創業に関わる)、2 ちゃんねる IRC 管理人、武蔵野美術大学非常勤講師としての活動も行う。更にニワンゴ取締役、株式会社 BCCKS 取締役 (創 業に関わる)、株式会社レコミュニ代表 取締役 (創業に関わる)。他デジタル・ スタジアム (NHKBS2) で 2003 年

からキュレーターを務めるなど、活動は多岐 に渡る。OTOTOY の活動の一つであるオトトイの学校では学校長である飯田仁一郎が、ネット上では、USTREAM や YouTube、MySpace 等、多くの音楽を聞くことができるし、クリックすれば、情報が何でも飛び込んでくる。それでも、オーディンスは、ライブ・ハウス、トーク・ショーや音楽講座等の現場へ、積極的に足を運んでいる。それは、多くの人がもっとリアルな情報を求めている証拠ではないだろうかと述べている。また 2012 年 12 月 19 日から 25 日まで渋谷ヒカリエにて OTOTOY DSD SHOP というポップアップショップをオープンしていたりと、web だけではなく、リアルな場での活動も行っている。主なユーザーはロック、ポップスリスナーで、 IT に強い若者が中心であるようだ。インディーズなど多数のレーベルと提携を行っている。

配信している作品を一部紹介する。坂本龍一の NHK session、形式は WAV / DSD / mp3。アルバム購入で 2500 円 / 5 曲 / 65 分。ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、A・ヴィト (指揮) / マーラーの交響曲第 8 番変ホ長調「千人の交響曲」、形式は WAV で、アルバム購入は 1400 円 / 26 曲 である。非常階段の Live at Akihabara Goodman,Tokyo February 2nd,2013 は DSD(1bit/5.6MHz)+mp3 形式だと 7 曲 2,000。DSD(1bit/2.8MHz)+mp3 形式だと 7 曲で 1,500 円。HQD(WAV 24bit/48KHz) 形式だと単曲 250 円 / アルバム 1,500 円で配信している。

3.3. 音楽番組

schola

坂本龍一が現在ライフワークとして取り組む「スコラ」プロジェクト (スコラとはラテン語で「学校」の意味) は人類の生み出した偉大なる文化「音楽」の魅力を解き明かそうというこの企画をもとに、坂本氏を講師に迎え、音楽の真実を、時に学究的に、時に体感的に伝えようというテレビによる「音楽の学校」である。NHK 放送にて毎週金曜、午後 11:00〜11:30 に放送しており、シーズン 1 としてバッハ、ジャズ、ドラムズ & ベースを、シーズン 2 として古典派、ドビュッシー、サティ、ラヴェル、ロックへの道を、シーズン 3(2013 年 1 月〜) として、映画音楽、オーケストラ、アフリカの音楽を扱った内容で行われた。

シーズン1に関わる人を見てみると、2010年4月「J.S. バッハ」の回はゲスト講師が浅田彰 (京都造形芸術大学大学院長)、小沼純一 (早稲田大学文学学術院教授)、岡田暁生 (京都大学人文科学研究所准教授) で、演奏は藤原真理 (チェロ奏者)、坂本龍一が、ワークショップ演奏を東京藝術大学バッハ・カンタータ・クラブが行った。2010年5月「ジャズ」の回は、ゲスト講師を山下洋輔 (ジャズ・ピアニスト) が、演奏を大谷能生 (音楽家・批評家)、山下洋輔 (ピアノ)、坂本龍一 (ピアノ)、田中邦和 (サックス)、高瀬裕 (ベース) 、ASA-CHANG(ドラム) が行い、ワークショップ演奏を国立音楽大学ニュータイド・ジャズ・オーケストラが行った。2010年5月「ドラムズ & ベース」はゲスト講師に細野晴臣 (ミュージシャン)、高橋幸宏 (ミュージシャン)、ピーター・バラカン (ブロードキャスター) が行い、演奏を坂本龍一、細野晴臣、高橋幸宏、小山田圭吾、権藤知彦が行った。世田谷区立祖師谷小学校の児童の皆さんがワークショップに参加し、ワークショップサポートを小田桐和寛、吉野智子 (国立音楽大学ニュータイドジャズオーケストラ) が行った。

また、commmons:schola(コモンズ・スコラ) という「音楽の学校」にふさわしく、知る楽しみを享受する教材として、また新しい「音楽全集」として、ユニークな選者とともに選曲された「CD」と、豪華執筆陣による「本」とを組み合わせた、次世代へ世界中の音楽を継承してゆく全30巻 (クラシック+非クラシック) のアーカイブ・シリーズを制作している。全30巻、クラシック16巻、非クラシック14巻で構成し、年3巻10年間に渡り発売を予定。教育的な視点を持ち、音楽の成り立ち、歴史的背景を網羅した120Pのブックレットである。もの、パッケージとしてのこだわりを持つ、百科事典や古典文学全集のような重厚な質感のパッケージによる高付加価値商品として制作されている。次世代に手渡して行く価値を持つ「音楽の百科辞典」といえるだろう。commmons: schola vol.1 J.S. Bach Ryuichi Sakamoto Selections は 14 曲 / 通常価格 8,925 になっており、永続特殊パッケージ仕様の豪華ハードカヴァー・永続同梱特典のブックレット (116P) のセットになっている。commmons schola: Live on Television vol. 1 Ryuichi Sakamoto Selections: schola TV(DVD) は amazon 価格 3,027 円で NHK E テレで放映された「schola (スコラ) 坂本龍一 音楽の学校」の番組内で演奏したさまざまなジャンルの楽曲の中から、演奏パートの厳選映像を収めた DVD である。

佐野元春のザ・ソングライターズ

2009 年 7 月 4 日から NHK 教育テレビにて毎週土曜、23:25〜23:55 に放送開始された番組である。ホピュラー音楽のソングライターこそ、現代の詩人であり、ポップソングは時代の表現であり、時代を超えたポエトリーである、をコンセプトにしている。音楽における〈言葉〉をテーマに、佐野 元春が毎回異なるソングライターをゲストに招き、歌詞について講義形式で語り合う人気シリーズ。佐野の母校である立教大学の教室での公開収録。音楽・文章表現を志す学生たちを招き、ゲストのソングライターと学生との対話も番組の中に織り込んでゆくのが特徴である。ワークショップや Q & A を通してゲストと交流する。音楽演奏は基本的に行われない。2012 年に放送されたものとして、星野源 Part1 が 11 月 2 日 (金)23:00〜23:29、星野源 Part2 が 11 月 9 日 (金)23:00〜23:29、その他に中村一義、大木伸夫 (ACIDMAN)、山崎まさよし、なかにし礼などが参加している。

Blockfm

block.fm は、アーティスト m-flo の DJ ☆ Taku Takahashi が提唱するダンスミュージック専門の音楽ストリーミングサービス、web ラジオである。始まりは、2008 年から DJ ☆ Taku Takahashi が Myspace にて始めた、ダンスミュージック専門ラジオ、TCY Radio Tokyo が『2011.11.11 PM 11:11:11』に新しいメディアとして『block.fm』と名前を変えた。TCY Radio Tokyo とは m-flo の☆ Taku Takahashi が率いる TCY Recordings Crew 始めたダンスミュージック専門のインターネットラジオで、既存の FM 放送や AM 放送では流れる事がほとんど無いダンスミュージックを現場 DJ のセンスで新譜はもちろん、定番アンセム、そして TCY でしか流れないエクスクルーシブな曲を紹介していた貴重な音楽専門番組であった。ジャンルは Electro, House, Tech House, Drum ’n Base, Dub Setp, Disco など、クラブ（現場）でかかっている曲をトップ DJ 達がトークや DJ MIX で放送。自前 HP ではなく、ウェブサービスのマイスペースを利用して運営していた。また、レコードショップの閉店や専門誌の休刊など、日本のダンスミュージックが抱える問題とその解決策としての意図もある。出演 DJ/アーティストは、FYS aka BINGO

/ Gunhead / YUMMY / JAGUAR SKILLS / SHOTARO MAEDA / Tomoyuki Tanaka（FPM） / Shinichi Osawa / Masatoshi Uemura / Yasumasa Yonehara / VERBAL / Tetsuji Tanaka / MC CARDZ / NERDZ ERA / Takeru John Otoguro / ☆Taku Takahashi / REMO-CON / sugiurumn / Bryan Burton Lewis / RAM RIDER / POWDA / KANOMATA KEISUKE / Danny Wheeler / LaTourette / Naeleck など多数存在する。コンテンツは、毎日更新される、様々なジャンルの様々なラジオと、参加アーティストイベント出演や新婦発売などニュース情報も掲載してい。また、アーカイブ機能も有しており、最新の放送は、放送終了から次の放送まで視聴することができる。システムは html5 を採用しており、スマートフォン対応も行われている。（専用のアプリケーションは無い。）また、ラジオを聞くだけであれば Mixlr（http://mixlr.com/）に番組を設置しているためそちらから聞くことも出来る。block.fm では、番組ごとに DJ が本人の曲もしくは、mix を流しており、番組ごとに流れた曲はその場で購入できる仕組みになっている。block.fm 主催により、イベントを開催しており、アーティストの活躍の場の提供とアーティストの育成に貢献している。エナジードリンク burn が主宰し、ダンスミュージック専門インターネットラジオ block.fm がサポートする、世界規模の DJ コンテスト「burn World DJ CONTEST 2013 supported by block.fm」を開催。才能のあるアーティストを育てる活動も行なっている。

3.4. 学校公演

学校公演とは全国の小学校、中学校、高等学校に招かれ、演奏などのパフォーマンスを行う事である。演奏プログラムは見た目にも楽しく且つ演奏を堪能できるプログラムを提供する事が理想である。毎年課外授業として「音楽鑑賞」「映画鑑賞」「演劇鑑賞」など学校の担当によって選ばれ、ることが演奏の条件である。単価は 100,000 円〜20,000,000 円になっており、営業方法 は資料配布や、電話営業、子ども劇場経由などかなり地道な作業似よって行われている。今後の学校公演の取り組み方として、学校公演や野外演奏などただやってきたことを続けるためには、もっと違うプログラムで提供する必要があると考える。面白い事と、絶

対的な高度な演奏技術の披露が出来るかどうかが重要である。これらを実現させる為の教育、組織化された学校公演の仕組みを作ることが必要である。

3.5. ニッチな音楽

ニッチな音楽は強いコミュニティを持っている。独自の楽器やルール、それぞれのジャンルで協会が存在しているジャンルもある。また、関わる演奏者達は音楽を続けて行く中で様々な工夫をしながら活動しており、その多くは飲食を扱ったり、音楽教室とライブハウスを時間を別けて行ったりと我々のプロジェクトで多い参考になるため、調査項目とした。

シャンソン

シャンソンが演奏される場所はライブハウス等より、多くのイベントがホール、飲食店（レストランやバー等)、貸切会場にて行われる。多数の客席がある大きな会場を貸し切るには、場所によって夜の割増などのルールがあるため、料金は少し高めとなっている。

現在活動しているシャンソン歌手を例にあげて活動の様子を見て行きたい。鳥越さやかはラゾーナ川崎プラザソルで最近は演奏しており、そこのキャパシティは 200 席、チケット料金は 5000 円で設定している。山口蘭子は最近セルリアンタワー東急ホテル JZ Brat で演奏しており、290 席（スタンディング 200 名、着席 90 名)、チケット料金：5000〜5500 円と設定している、ソワレは SARAVAH 東京で演奏しており、お店のキャパシティは 230 席（着席 60、オールスタンディング 100、着席 40 ＋立見 30)、チケット料金を 4000 円〜4500 円としている。佐々木秀実が最近演奏しているお店は森のホール 21 でキャパシティは 436 席、チケット料金は 5500 円である。

また、日本におけるシャンソン協会がいくつかあり、日仏シャンソン協会、日本シャンソン館、日本シャンソン協会が存在する。

タンゴ

タンゴのステージはライブステージで行われる。都内ではタンゴのライブがある飲食店があり、そこもやはりステージがあったり、普段教室を行っている場所である。また、またパーティー会場や貸しステージのある場所でも行ったりする事もある。タンゴが聞ける場所として赤坂のアンベ・クァトロがまず挙げられる。プロの演奏者であるタンゴ・エスキーナ・トリオ、バンドネオンの大河内 祐を中心に、石井有子、山下真愉美、吉川雅子の 4 人が「街角のタンゴ」として毎月第二水曜日にレギュラー出演している。ノチェーロ 六本木ではサンバ 、ボサノバ 、ショーロ 、 タンゴ、バンドネオン、チャマメ、 ボレロなどラテン音楽を中心にしたライブを行っている。

日本で古くから活動しているサークルがある。Orquesta de Tango Waseda（オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ）である。951 年に「早大タンゴ・バンド」として誕生したバンドである。ファン・ホセ・オルティス氏によって「オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ」と命名され現在に至る。活動として TANGO スエニョスさん主催のタンゴフェスティバル 2012 に参加や、渋谷にある東京タンゴシティでミュージシャンとして参加など、出張演奏も年数回行っている。（福山氏は現在は Bar Martha にいる）

三味線

三味線とはリュート属の楽器であり、15〜16 世紀成立し、和楽器では比較的歴史が浅いものである。伝統的な日本のイメージ、国際交流の出し物としてよく使われる。海外でも知名度が高い。また、クラシックやポップ・ロックとの親和性が高く、受けやすい。

三味線には大きく別けて津軽三味線と沖縄三味線の二つが存在する。

津軽三味線は青森県津軽地方で盲目の旅芸人達が始めた門付芸で、最初は譜面がなく、蔑まれていた。ジャズやブルースに通じる即興演奏が魅力である。津軽三味線が聞ける場所をいくつか挙げる。青森県弘前市住吉町 8（銀座街）にある津軽路 居酒屋あどはだりは営業時間が 16:00〜24:00（L.O. 23:30)、不定休（要電

話）での営業である。青森県弘前市富田 2-7-3 にある、ふる里の響 あいやは営業時間が 17:00〜23:00（L.O. 22:30）で、演奏時間は 19:00 からタイミングを見て随時行われる。不定休での営業である。

また、津軽三味線のイベントも行われており、津軽三味線全国大会「The 津軽三味線」がローカル企業の協賛を多数得て開催されている。

津軽三味線のプロの奏者が存在する。渋谷 幸平、昭和 56 年 4 月 9 日黒石市浅瀬石（つがるじょんがら節発祥の地）に生まれ、9 歳より津軽圭助氏のもとで三味線を始める。平成 12 年度津軽三味線全国大会 B 級チャンピオン、平成 13 年度津軽三味線全国大会 A 級入選、平成 20 年度津軽三味線全国大会 A 級チャンピオンになっている。

沖縄で三味線は一般に広く普及している。それゆえに沖縄出身者が多い土地柄には三味線店が多いとも言われている。

三味線演奏者のライブのギャラの参考として上妻宏光を参考にすると、CD は (3,000 円)、DVD 販売・ライブ、コンサートでは明智楓ホール 2,500 円、富山県教育文化会館では 3,500 円、浅草公会堂では 5,500〜6,500 円、千葉市民会館で行った時は無料招待制で演奏会を行った。また、三味線奏者の澤田勝成はイベント出演や、地方出張、国内外文化系イベント（東日本大震災チャリティー中国凱旋ライブ）、稽古教室（入会金 1 万、月謝 1 万）、指導（椎名林檎「勝訴ストリップ」）、他コンテンツとのコラボ（映画、ドラマ、ゲーム等）など様々な活動を行っている。Youtube では吉田兄弟の演奏が 100 万回再生を超えるなど人気を博しており、また、英語のコメントが多い。(http://www.youtube.com/watch?v=Ron17xFNBf0)

三味線販売の大手、三味線オンラインショップは三味線を 5 万〜200 万円で販売している。近年では楽器の進化も進んでおり、ゆるまない糸巻き、エレアコ三味線など様々なものが開発されている。

フラメンコ

フラメンコ（flamenco:フランドル地方の音楽という意味）は、スペイン南部のアンダルシア地方に伝わる芸能で、歌、踊り、ギターの伴奏が主体となっている。フラメンコの歴史と発展にはヒターノ（スペインジプシー）が重要な役割を果た

している。さらにさかのぼると、ムーア人の影響もみられる。フラメンコという語が、今日知られる意味でのフラメンコに対して用いられるようになった時期は、文献から判断する限り19世紀半ばのことである。歌とギターと踊りで、悲しみや苦しみ、喜びや快楽などを表現するが、フラメンコの原点は差別されて迫害されたジプシーたちの叫びだといわれている。- フラメンコが演奏される場は、当初は個人の家などプライベートな空間が中心であったが、19世紀後半にカフェ・カンタンテと呼ばれる定期的にフラメンコが上演される飲食店が出現し、フラメンコの普及を後押しする。カフェ・カンタンテは20世紀初頭には姿を消すが、20世紀後半になると同様の飲食店であるタブラオが出現し、現在までフラメンコの上演の場の大きな部分を占めている。この時期からは劇場公演やフェスティバルもフラメンコ上演の重要な場となっていった。

近年、フラメンコ専門アーティストおよび一般愛好家の増加はめざましく、日本は今やスペインに次ぐフラメンコ人口を誇るまでとなった。 日本フラメンコ協会 (略称 ANIF ＝アニフ) は、 日本のフラメンコ芸術の普及振興及び向上発展に寄与することを目的に1990年に誕生した。日本におけるフラメンコ芸術をさらに発展させるべく、コンクールならびに協会賞の制定、国際交流による芸術活動の提携及び促進、対外的な各種啓蒙活動、専門家の利益擁護と福利厚生、内外資料の収集保存、機関紙及び図書の刊行、各種公演、イベント、講習会などの開催、その他フラメンコの普及振興に必要な事業のような事業を計画、実行している。

協会ウェブサイトに登録されている全国の教室（バイレ、ギター、カンテ）は計136ヶ所、協賛店・企業（飲食店 (タブラオ、バル等の名称がつく)、レンタルスペース、用品販売、舞台制作会社等）は計86ヶ所ある。

日常的にフラメンコライブが行われる場所はバルやタブラオ、レストラン内での定期公演であることが圧倒的に多い。ANIF に登録している協賛店はいくつかある。カルメン (兵庫県神戸市中央区北長狭通１－７－1) は、営業時間11：30〜15:30 ＆ 16：30〜23：00で営業しており、1956年創業、日本で一番古いスペイン料理店である。毎週土曜日午後8時からフラメンコライブが行われる。

エルムンド (東京都羽村市五ノ神1-8-3) はランチタイム11:30〜14:00（月、火、木、金曜日）／夜17:30〜翌1:00（料理のラストオーダー23:30)、定休日を水曜日

で営業しており、スペイン料理とフラメンコと共に32年の歴史がある。舞踊、スペイン語クラスを行っており、2階をスタジオとして貸し出している。第3土曜にはフラメンコ（19時・20時半）の公演が行われている。メゾンセルバンデス (東京都千代田区六番町2-9 セルバンテスビル) は月〜金にランチ＆カフェ 11：30〜15:30/ディナー 17：00〜22：30、土には10:30〜22:30、日祝には12:00〜22:30に営業している。日本で一番スペインに近いレストランバルで、スペイン国営の文化施設セルバンテスビルの最上階にある。フラメンコ発表会にも利用することができる。

フラメンコには専門用語が多々存在するのでいくつか紹介したい。カンテ (Cante) とは歌という意味であり、魂の奥底から響く深い声（カンテ・ホンド）こそ、フラメンコの真髄といえる。ヒターノ達にとってフラメンコと言えば、まずはこのカンテが重要。男性の歌い手はカンタオール（cantaor)、女性の歌い手はカンタオーラ（cantaora）と呼ぶ。バイレ (Baile) とは、踊りのこと。日本ではフラメンコといえば踊りというイメージが強い。つま先やかかとで床を踏み鳴らしてリズムをとる（サパテアード)、また手の動き（ブラッソ）はフラメンコの命である。男性の踊り手はバイラオール（bailaor)、女性の踊り手はバイラオーラ (bailaora) と呼ぶ。トケ (Toque) とはギター演奏。主に、アコースティック・ギターの一種であるフラメンコギターを用いる。指先でギターを叩いてリズムを取る奏法からギター表面を保護するため、セルロイドなどで出来たゴルペ板を貼ってあるのが特徴。ゴルペ（名詞 golpe, 動詞 golpear）とはスペイン語で「打撃、(剣術の）打ちこみ) などの意味。パリージョ (palillos) とは踊り子が両手に持つカスタネット。利き手には高音が出るもの、逆手には低音がでるものをつける。

日本のフラメンコパフォーマーである平富恵は1988年 小松原庸子スペイン舞踊研究所に入門。その後コンクール出場、受賞等を経て国内外で高い評価を受ける。人気アーティストのミュージックプロモーションビデオ出演やTVCF、雑誌など多方面でも活躍。現在千代田区にて平富恵スペイン舞踊研究所を開設し、後進の指導にあたる。鍵田真由美は様々な舞踊の研鑽を重ね、日本女子体育短期大学・舞踊科在学中にフラメンコと出会う。佐藤・山崎スペイン舞踊団員として、数多くの舞台を踏む。創作フラメンコの他、能とコラボレーション作品も発表し幅

広く活躍。2006 年、Newsweek 日本版の「世界が尊敬する日本人 100 人」に選ばれるなど、国内外で高く認められている。現在「鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団」、ARTE Y SOELRA を主宰。石塚隆充は日本を代表する実力派カンタオール。学生時代にカンテに出会い、卒業後 1998 年よりスペインへ渡る。フラメンコの本場へレス・デ・ラ・フロンテーラのサンティアゴ地区に滞在し、現地のジプシー達に学ぶ。日本人離れしたその声と歌唱力はスペイン人からも定評がある。2006 年より日本に拠点を移し、ソロ活動を精力的に展開する他、フラメンコ界以外でも幅広い活動をしている。

第4章
代々木・渋谷から横浜までの東横線沿線の音楽施設を調査

4章ではライブハウス、コンサートホールなどの需要と供給の新たな可能性を研究るために、代々木、渋谷から横浜までの東横線沿線の音楽施設を調査結果について述べる。具体的には飲食×音楽、住居×音楽、貸し音楽スタジオ、カラオケ、高音質配信を取り上げて書いて行きたい。先に各項目の調査するに到った理由と、調査のまとめについて述べ、後に報告書で書かれている詳細について述べて行きたい。

・コンサートホールコンサートホールは主にクラシックの演奏dを行う文化的な建物の事である。公設、私設のものが存在する。コンソーシアムではチケット収入を求めて主催するビジネスモデルが今限界に来ており、新しいコンサートホールの運営が検討される必要があると言う事が議論された。そのため、現在のコンサートホールがどのように運営されているのか、施設の状況はどうなっているのかを調査する必要があるため調査項目とした。同じ地域の飲食店と提携し、地域でのコンサートホールを意識して運営している「白寿ホール」、立地のすばらしい景観、ホールの設備に加え、それらを語れる物として全体をまとめ、東京から距離があるのにも関わらず、音楽通を惹き付けるブランドを作ることに成功している「八ヶ岳」、個人運営の音楽ホールでは日本で一番成功していると言われている「Musicasa」、国民投票によりドイツで一番の歌劇場に選ばれた「エッセン歌劇場(ドイツ)」、地域のコンサートホールとして「神奈川県県民ホール」、東京初のコンサート専用ホールとしてつくられた「サントリーホール」の調査を行った。

・大規模ライブハウスライブハウスとは、ロックやジャズなどのライブやその他

イベントを行う、比較的小型で立ち見中心のコンサートホール、又は可動式テーブル席を置く飲食店のことである。現状、有名なアーティストが行う大規模なライブであるか、小規模の売れないライブかの二極化が進んでおり、経済的効率的な編目から実力があるがメジャーではないアーティストが漏れてしまっている。このような箱単体のイベントによるチケット収入による運営はコンサートホール同様厳しくなっている事がコンソーシアムにおいて議論されており、新しい運営の方法の検討が求められている。これらの事を調査する為に、5 万人を収容する大規模ライブ会場である「東京ドーム」、アーティストにとっての登竜門として扱われている「武道館」、コンソーシアム参加企業であるシブヤテレビジョンが運営を行っている「O-group」と規模の違う 3 つのライブハウスを調査した。

・音響設備良い音質の音源で聴きたいと思う人は、既に良い音響設備を設置した専用リスニングルームを持っている人という事がほとんどである。良い音響設備をそろえる事は金銭的にも、スペース的にも簡単なことではない。そんな中で高音質配信と、音響設備を若い層に浸透させる為には既存のイメージを変える事が大事であるということがコンソーシアムでは議論された。高音質な音響体験が出来る場所と言えば jazz 喫茶などが挙げられるが、表参道にあるスパイラル内のカフェの様にオープンで、若い人が楽しみ易い空間を作り、体感してもらう場所をつくる事を検討するために、音響機材についてと、それらを扱う会社について調査した。

・貸し音楽スタジオ貸し音楽スタジオは、時間貸しなどのシステムで音楽家、または音楽愛好家が楽器のレッスン（練習）に使用する。音楽家が生活しやすい住環境 (練習が出来る住まい) を整備して多様な音楽家をこの地域に呼び込む可能性を検討するためには貸し音楽スタジオの現状を知る必要があり、音楽コンソーシアムミーティングの議論では、「住宅」と合わせて不動産のビジネスモデルを考察するために議論されている。また、自由が丘の調査では「住宅と音の関係」として「音の問題」も議論され、防音の設備がないマンションの住人のための練習場所として貸し音楽スタジオの必要性が議論された。報告書では、貸し音楽スタジオの検索が出来る「スタジオ一覧」、貸し音楽スタジオである「音楽館」、「NOAH」の調査を行った。音楽家や音楽愛好家のなかで練習が出来る環境への需要は「音

の問題」がある住宅地では高く、また住宅地以外でもアクセスの便利性などを兼ね備えた練習の出来る環境への需要は高い。また、貸し音楽スタジオの供給側は貸し音楽スタジオにとどまることなく多様化されている。

・カラオケ個室で大音量で歌を歌う事が出来るカラオケは様々な形に進化している。カラオケ店として展開する会社も多く存在し、それぞれの可能性を探る為に「カラオケ館」、「カラオケの鉄人」、「カラオケパセラ」、「カラオケ歌広場」、「カラオケアドアーズ」、「第一興商」、「セガカラ」などの大手カラオケ店を調査対象とした。また、カラオケの利用の仕方として流行している「一人カラオケ」についても個別に取り上げ調査した。これらの調査を元に、コンソーシアムで議論された貸しスタジオ、録音スタジオ、音楽教室などへの転用が可能かを検討したい。

それぞれの項目の詳しく調査した内容についてそれぞれ見て行きたい。

4.1. コンサートホール

白寿ホール

白寿ホールはコンソーシアム参加企業である株式会社白寿生科学研究所が代々木八幡にある本社の 7,8,9F に持つホールである。2003 年 10 月から運営を続けている。白寿の理念に「食事、運動、心の三原則を整える」とあるが、”音楽”や”心地のよい空間”は、三原則の一つ”心の健康”に貢献できるとの考えから、白寿ホールが設立された。ホール周辺には多くのレストランやカフェが存在し、公園当日にチケットの半券を提示することでサービスを受けられる場所も多くあるなど、地域のコミュニティづくりを意識した運営を行っている。

白寿本社ビルの 7F にクローク, バーカウンター, ホワイエ, 客席、8F に舞台、楽屋 、9F にスカイテラスがあり、客席は 300 席＋車椅子席 1 席（取外可動式）となっている。

白寿のホールの特徴として、斬新なホールのデザインと最高の音響設備があげられる。インテリアデザインをアトランティスアソシエイツのアルベール・アビュト氏が担当。インテリア実施設計・施工は竹中工務店、音響設計を同技術研究所に依頼し、個性ある美しいデザインと素晴らしい音響を備えたコンサートホールが

実現。ホール内の床は全てサクラ材を使用し、柔らかい音としっかりとした低音を堪能することができる。２つ目に世界で初めてリクライニングシートを導入している事が挙げられる。このシートはパリのオペラ・バスティーユ（新オペラ座）で導入されているものと同じ規格である。3つめに9Fにあるスカイテラスホールが挙げられる。演奏会の前後や休憩時間に自由に利用できるくつろぎ空間になっており、代々木公園、新宿高層ビル街の夜景、少し視線をそらすと細い窓から東京タワーやスカイツリーのイルミネーションを見ることもできる「都会の隠れ家」として演奏を聴きにきたお客さんから親しまれている。

落とし公演は、オープニング・ガラ・コンサート『響きあう音の饗宴』を講演。尺八、ピアノ、弦楽アンサンブル、ジャズバンド等多岐にわたる音楽の演奏を行った。2012年度は、ジャンルとしてはクラシック音楽（ピアノや声楽、アンサンブル等）が主で、時折ジャズや二胡、現代音楽、各種コンクール、教室発表会、子どもや親子向けのリサイタルも催された。白寿ホール主催の公演も一月あたり2〜4公演開かれ、月のうち半分前後は公演スケジュールで埋まっている。

様々な企画が工夫され行われて来ているが、その中でも具体的に3つ講演の様子を例に挙げる。

1つ目はレ・タンブル　バロック・アンサンブル(ブルージュ国際コンクール覇者、気品と情熱のイタリア・バロック)。計2公演を全席指定席で、1回券を2,000円で設定した。講演内容はリコーダー、ヴァイオリン、ヴィオラダガンバ、2台のチェンバロ、オルガンのアンサンブルである。2つ目は、世界を席巻する藤倉大パラダイス音楽×エレクトロニクス×映像。計2公演で、全席指定。1回券を2,500円と設定しており、途中スカイテラスにてフィンガーフード+ドリンク提供を1,500円で行った。Art × Art × Artシリーズ第1回の試みで、ジョンケージ生誕百年を記念して委嘱作曲されたエレクトロニクス作品や、演奏家との密なコラボレーションから生まれた室内楽作品、坂本龍一と共同で作曲された電子音楽作品の映像付き世界初演、音楽評論家とのアフタートークなどのプログラムが組まれた。3つめは、スーパー・リクライニング・コンサート第99、吉川隆弘リサイタル。計2公演行い、全席リクライニング席・指定席。1回券を1,500円で設定し、愛をテーマにしたピアノの名曲コンサートを行った。モーツァルト、シューベル

ト、シューマン、ショパン、リスト、サティ、ドビュッシーほかの名曲を選曲した。

貸しホールとしての運営も行っており、設備概要としては、シューボックス形式、間口が11m、奥行18m、天井高8.3m（平均）、舞台の間口は11m、奥行6m、舞台高0.6m、各素材は床・ステージ（サクラ材）、壁面・天井（FG曲面ボード）。残響は満席時1.5秒、空席時1.6秒（中音域）となっており、置いてある楽器は、グランドピアノ（スタンウェイD-274）である。その他音響、照明、映像設備、機材各種用意されており、オプションとして利用出来るようになっている。利用料金は17.85万〜58.175万円となっており、時間帯、リハーサルと本番の区分けによって変わってくる。また、場所を貸すだけではなく、サポートプランというリサイタル初心者や利用者側の人手不足を解決するため、コンサート実現に向けてトータルコーディネイトするサービスも行っている。基本料金は15万円（別途ホール使用料、印刷費）で、会場及び利用者との折衝全般/当日運営全般/広報物の制作代行/広告宣伝プラン等の提案/チケット販売業務委託手配/招待状・チラシ等の発送手配/お問合せなど様々なサポートが用意されている。また、Twitter、Facebook、ライブドアブログを頻繁に活用し広報活動を図る。ウェブサイト内コンテンツには「アーティストインタビュー」があり、公演出演者や著名人らによる寄稿掲載が頻繁に更新されている。

八ヶ岳

正式名称は八ヶ岳高原音楽堂。演奏家が八ヶ岳で演奏したいと思える様なホールでブランドを強く持っている。また、後ろが開かれていて景色が見えるなど、環境がすばらしい事でも知られている。音楽通を惹き付けている八ヶ岳はどのような仕組み、歴史があるのかを知る事が音楽のある場をデザインする時に重要になってくるという事で調査項目として取り上げた。

竣工は1988年9月で、こけら落としを音楽監修をリヒテルの元、八ヶ岳高原音楽祭'88として行った。長野県南佐久郡南牧村大字海の口に建ち、雄大な自然の中にあるホールである。最大収容人数は250名とそれほど大きく無い。アドバイザーとしてスヴャトスラフ・リヒテル（ピアニスト）、武満　徹（作曲家）が在籍している。受賞暦として'89年毎日芸術賞」「'89年東京クリエイション大賞環境

賞」を受賞している。

八ヶ岳公言音楽堂の歴史は1974年に八ヶ岳高原ヒュッテの前庭で、別荘オーナーが持ち寄ったレコードを利用して八ヶ岳高原レコードコンサートを開催した事から始まり、1975年に“大自然の中で生の演奏を”という呼びかけで、サロンコンサートを開催。1987年には国内外の音楽家を招いてサロンコンサートが開かれたのち、1988年に八ヶ岳高原音楽堂が完成となった。

音楽堂では様々なコンサートが開催されている。88年から毎年八ヶ岳高原音楽祭が行われ、1989年にはキースジャレットがチェンバロリサイタル、1993年にはミッシャマイスキーが無伴奏チェロリ サイタルを、1995年には狂言公演狂言師

野村万作の世界なども行われている。2008年には林光と谷川俊太郎の夕べという子供のためのピアノ曲と詩の朗読など幅広い試み企画されて来た。また、コンサートホールに併設して、部屋数68部屋の八ヶ岳高原ロッジが建っており、宿泊を含めたプランを立てられるようになっている。 宿泊プランの参考として、八ヶ岳高原音楽堂サロンコンサートプランを挙げる。コンサートチケット、宿泊料、朝食、夕食のついたプランである。八ヶ岳高原ロッジにある「ル・プラトー」または「花暦」での食事が可能。その他にも、ティーラウンジやバーラウンジの利用が可能になっている。料金はコンサート、部屋のタイプによって異なるが、例として「加藤登紀子　Song for LOVE」の際には28,000〜98,000円に設定されていた。

貸しホールとしても運営しており、プライベートコンサート、ファンクラブの集い、合唱フォーラム・音楽合宿、発表会、ウェディング、講演会・セミナー、学会・シンポジウム・研究会などとして使用される事が多い。ブライダルは挙式と宿泊のプランや、コンサート挙式プランがあり、30名での挙式、パーティーとピアノコンサートが催す事が可能になっている。レンタル料金は平日で100,000〜350,000円、土日祝で300,000〜420,000円となっている。

Musicasa

ピアニストのオーナーの夢である「一生、好きな音楽に囲まれていたい」、「若手音楽家に練習と発表の場を提供したい」という思いから建てられたMusicasa。オーナーは黒田 珠世で、1995年 の秋に竣工した。建築設計は鈴木エドワード、音

響設計は永田音響設計。代々木八幡、松濤周辺で白寿ホールや近隣の飲食店を巻き込んで音楽活動を考えて行くとき必要だ言う事で調査項目にあがった。

毎週月曜日が休館となっている。休館日以外の稼働率が90を超えており、個人運営の音楽ホールでは日本で一番成功していると言われるほどである。人気の理由は、立地、オーナーの人柄に加えて、音響設計が優れているためであると言われている。名前の由来は、イタリアの音楽（music）と家（casa）から、音楽の家を意味している。設備は客席数が最大120席で、ピアノはスタインウェイB-211（1999年ハンブルグ製Music Room Grand ♯550886）とベーゼンドルファーModel 200（1982年製88鍵盤Salon Grand ♯35691-6144）を所有している。残響は空席時が1.3秒、満席時には1.0秒と設計されている。スタジオの大きさは27mとなっており、録音・録画用機材、照明用機材などは要望に応じて貸し出す事が出来る様になっている。レンタル料は、基本使用料60,000円＋曜日と時間帯に合わせて15,000〜63,000円となっている。小田急小田原線 代々木上原駅から徒歩3分。高級住宅地区である西原に建っている。この地域の地形は起伏に富んでおり、坂が多い。また、代々木上原駅は一日平均乗降者人数が22万人を超える。駅周辺にはレストランやカフェが充実しているのが特徴である。年に6回程、会員制のムジカーザコンサートを主催しており、次回で第104回目を数える。第103回は「兵士の物語」を黒木岩寿演出で行った。

エッセン歌劇場（ドイツ）

建築家Aalto氏のデザイン（フィンランドの建築家）によって設計され、1988年に竣工された。同年9月に、「ニュルンベルクのマイスタージンガー」で柿落としを迎えた。2008年（もしくは2007年）に、国民投票によりドイツで一番の歌劇場に選ばれる。

劇場があるエッセンは、人口が約58万人、面積が210.32 kmの都市で、ドイツのノルトライン＝ヴェストファーレン州に位置し2010年に欧州文化首都に選出されている。人口構成が0-18 歳が16.8 %　18-65 歳が62.5 %、65 歳以上が20.7 %と比較的若い年代が多い都市である。観光地としては「世界で最も美しい炭坑」と評価されるツォルフェアアイン炭鉱業遺産群や1922年に設立され、19世紀の

ドイツとフランスの絵画、1945年以降のクラシックモダンとアートを展示しているフォルクヴァング美術館、国際的に認められたレッド・ドット賞受賞作品を展示しているレッド・ドット博物館、ドイツ初の歩行者通路となり、人気のショッピング通りとなっている、ケットヴィガー通りなどがある。

この街の印象を旅行を趣味とする女性（ブログ：Erfahrung 黄昏主婦の一人旅より）は「街はほこりっぽくざわざわしており、魅力を感じなかった。しかし、オペラハウスにはいったとたんに、全く別の世界に。中は真っ白、お客さんの服装はほとんど黒、時々真っ赤な服を着ている人がいて、劇場自体が舞台のような印象を受けた。この人たちはいったいどこから湧いて来たのだろうと驚くほど、皆俳優のように綺麗でした。」また、エッセンにて、日本人宿「R eese」を営む女性（ブログ：ドイツ『エッセンの日本人宿』おせっかい女将のひとり言より）は友人が出演するビックバンド＆ジャズオーケストラ、アルゼンチン・アコーディオンのコンサートを観覧するために訪れ、エッセン歌劇場が国民投票によって第一位に選ばれたことを言及していた。

ドイツの歌劇場に関して 、州立（Staats）と市立（Staedtisch）の経営形態で運営している。州立は前身は宮廷の劇場、市立は市民階級の勃興と共に設立された劇場である。ドイツには、小さな市にも歌劇場がある。双方ともオーケストラがあり、別組織化が進んでいるものの、公務員として保証されている。現在は定年が連邦で統一されており、65歳が定年。テアターには、合唱とバレエ、そして劇団もつきものである。小中規模（客席700－1000位）の歌劇場でも、およそ歌手20人、合唱50人、オーケストラ30人、バレエ20人、演劇10人ほどのメンバーを要する。ドイツでは、「専属契約制度」の形を採用しており、オーディションが行われ、そのメンバーが決定されている。（オーケストラ、歌手、合唱団、バレエ団、演劇役者）*日本では、州立歌劇場を国立歌劇場と訳している。

ドイツにあるエッセン以外の劇場として、バイエルン国立歌劇場（州立歌劇場）まず挙げられる。ドイツを代表する歌劇場の1つで、現在はケント・ナガノ（アメリカ）が音楽監督を務めている（福山氏は現在恵比寿 Bar Martha にいる）。また、フランクフルト歌劇場（市立歌劇場）は1995年、1996年、2003年に年間最優秀オペラ座に選出された。（Opernwelt 紙）

神奈川県県民ホール

神奈川県民ホールは国際レベルの音楽、舞台芸術、そして美術に親しむ感動空間として誕生した。地域コミュニティを作るにあたって市や県など官が運営するコンサートホールを利用する事は重要であると言える。そこで県の持つコンサートホールがどのような状況であるのかを知る為に調査項目とした。について調査世界で活躍するアーティストを中心に、充実した公演を開催し、芸術文化の創造と振興を目的としている。NHK ホールをモデルにした大ホールと小ホール、ギャラリーがある。大ホールは、オペラや、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会、その他一般のコンサート等に幅広く使用されている。小ホールは、パイプオルガンコンサートや、落語会等が主に使用されている。運営は公益財団法人神奈川芸術文化財団が行う。正式名称は、神奈川県立県民ホール本館。開館 1975 年 1 月 17 日、客席数は 2432 席となっている。立地はみなとみらい線日本大通駅より徒歩約 6 分。関内の一部であり、横浜高速鉄道みなとみらい線の元町・中華街駅がある。横浜マリンタワーや山下公園が近くにある。みなとみらい線開通の影響によりマンションが増えたため、人口は増加傾向にあり、区の特徴として国際色豊かになっている。設備は、大ホールが 2,488 席、小ホールが 433 席となっており、リハーサル室、展示室、会議室、ギャラリーがある。大ホールの舞台形式はプロセニアム形式という客席からみて舞台を額縁のように区切る形式を採用している。舞台のサイズは間口 20 m 高さ 10 m 奥行 18 m 面積 1,337 m 2、オーケストラピット面積 126 m 2（90 人〜100 人収容可能）となっている。残響時間は約 1.8 秒（空席時)、約 1.6 秒（満席時）である。大ホールではクラシック、ロック、オペラ、お笑い、演劇、吹奏楽、演歌、ダンス、発表会、ジャズ、ミュージカルなど幅広いジャンルの公演が行われる。

行われたコンサートをいくつか具体的に見て行きたい。神奈川大学附属中・高等学校シンフォニーオーケストラは参加料無料 (事前予約制)。神奈川県民ホールオープンシアター 2013 はサン＝サーンス 音楽物語「動物の謝肉祭」が演奏され、指揮は藤岡幸夫、管弦楽は神奈川フィルハーモニー管弦楽団が行い、価格は大人 1,500 円。ズーラシアン フィルハーモニー管弦楽団の「世界初 !! 親子のためのオーケストラ」は価格が S 席 4,500 円。デビュー 15 周年記念スペシャルコンサートと

して行われた綾戸智恵 Forever Young 、価格は 6,500 円であった。

観客は神奈川フィルハーモニーのファンという人が多く見られる。また、アーティストのコンサートのために訪れる来客者も多くいる。その多くが神奈川県在住の人であることがわかっている。

サントリーホール

東京初のコンサート専用ホールとして、アークヒルズの一画に 1986 年 10 月 12 日に開館。森ビルが所有し、公益財団法人サントリー芸術財団が運営している。2007 年 4〜8 月まで改修工事のため休館し、同 9 月 1 日にリニューアルオープン。「ホール・オペラ」という独自のオペラ上演形態を生み出す等、開館以来日本のクラシック音楽業界を牽引し続けているホールの一つである。白寿の原氏もアマデウスの公演で利用しており、また新百合ヶ丘を本拠地にしている「麻生フィル」と「世田谷交響楽団」はアマチュアでは活発に活動している。開館は 1986 年 10 月 12 日、開館公演：ヴォルフガング・サヴァッリュ指揮 NHK 交響楽団が演奏を行った。所在地は東京都港区赤坂 1-13-1。建築設計を安井建築設計事務所・入江三宅設計事務所が行い、音響設計は永田音響設計、施工を鹿島建設が行った。運営をサントリーホールディングス株式会社が行う。大ホールは 2006 席（1F858 席/2F1148 席）、小ホールは 384 席又は 432 席（演奏会標準）の客席数である。大ホールには舞台後方にも P 席と呼ばれる客席があり、ヴィンヤード形式の中でもアリーナ形式と呼ばれるホールである。これは、ホール建設にあたり独の同形式のコンサートホール、また指揮者カラヤンの助言も参考にされている。座席の配置上、本格的舞台装置や背景を必要とするオペラやバレエは上演できない。オーストリアの名門リーガー社製の世界最大級のパイプオルガンが設置されており、これもカラヤンの助言から設置が決定した。小ホールはリサイタルや室内楽の演奏を想定して設計された。客席は可動式。舞台は昇降式でフラットなフロアにする事もでき、大ホールのレセプション等にも使われることもある。2007 年のリニューアルオープンに合わせて「ブルーローズ」という名称が与えられた。

特徴としてユニバーサルデザイン対応という事が言える。2007 年 9 月のリニューアルオープンにより、ホワイエにスロープや昇降機を設置するなど、車椅子のま

ま正面玄関から直接大ホール1階客席に辿り着けるようになった他、オストメイト対応の多機能トイレ6基も新たに設置するなどといったバリアフリー強化が図られている。また、ホール内に託児施設はないが、近隣の託児施設にて優待サービスを受けることが可能。また、「音楽に出会うよろこびを」「音楽を創るよろこびを」「より開かれたホールをめざして」をキーワードにサントリーホールが展開する教育普及、社会貢献活動としてENJOY MUSICという活動を行っている。子どもに向けた演奏会や教育プログラム、若手音楽家を対象としたオペラと室内楽の二部門からなるアカデミーの開講、オープンハウス、バックステージツアー企画等がある。ウィーン楽友協会との提携も盛んにおこなっている。2006年10月、ウィーン・フィルの本拠ウィーン楽友協会ホールを企画運営する同協会と提携し、双方のプログラムやアイディアを互いに活用し、日本とオーストリアの音楽文化の発展につとめることとした。多くの来日オーケストラや著名なソリストの東京圏における公演が行われている。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を除く全ての在京プロ・オーケストラがここで定期演奏会を行う。また、教室発表会や音大の定期演奏会、卒業公演なども開催されている。

行われた公演として、ロリン・マゼール指揮によるミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団の公演が大ホールにて1回公演あたりの料金がS25,000円/A22,000円/B18,000円/C14,000円/D10,000円。ベートーベンの交響曲3曲が演奏された。がんばろう！日本 スーパーオーケストラ毎日希望奨学金チャリティーコンサートでは、料金が指定4,500円 / P2,500円で設定され、出演はがんばろう！日本スーパーオーケストラ、武蔵野合唱団、他アマチュアオペラグループによるオペレッタやオペラ演奏が行われた。JETSTREAM2013〜Thank you from JAL〜は大ホールにて1回公演あたり料金がS8,400円 / A7,350円に設定され、指揮を円光寺雅彦が行い、出演は大沢たかお(ナビゲーター)、東京フィルハーモニー交響楽団、曲目はミスターロンリー/ウエスト・サイド・ストーリー・セレクション/威風堂々/英雄ポロネーズ/亡き王女の為のパヴァーヌを演奏した。TOKYO FMの長寿番組「JET STREAM」が主催する企画であった。

4.2. ライブハウス

ライブハウスでコンサート収入を求めて主催するビジネスモデルはリスクが大きく、それによって経済効率的な編目からこぼれてしまうアーティストが沢山存在するのが現状である。結果売れるコンサートと売れないコンサートの二極化が進み、真ん中の聴衆がいないのである。お金を使ってくれる真ん中の聴衆を作る事がライブハウスにしても、音楽配信にしても重要になってくる。また、現在のプロモーションのやり方に関しても工夫出来るやり方があると考える。また、CD など物が売れていないと言われている中で、ライブ会場では売れていたりする。近年では当日のライブ音源をその場でパッケージにして帰りに販売するなどの試みが行われて話題になっている。これらの事を調査する為に、東京ドーム、武道館、O-group と規模の違う 3 つのライブハウスを調査した。

東京ドーム

全国から 5 万人のファンが集まり賑わう、オールジャンルな公演が行われる場所。東京都文京区後楽に位置し、 最寄駅は水道橋駅である。敷地は Tokyo Dome City 内にあり遊園地等が併設されている。閑静な住宅街にあるため音を出せる時間に制限がある。

日本でも最大規模のコンサートを行う事が出来、ステージやセットに派手な仕掛けがあることもある。広い東京ドームの中でもどこからでも見られるよう大きなディスプレイが設置される事が多い。アーティスト、ファン達にとって東京ドームは聖地の様な場所でここを目指すアーティストは多い。そしてこの場で解散コンサートを行ったアーティストも多い。大規模な会場のため、チケット代金は割高になっており、X JAPAN が 12800 円、LUNA SEA が 9000 円、水樹奈々が 8000 円、Perfume が 6500 円、Aerosmith が 9000 円、The Rolling Stones が 13200 円となっている。

武道館

1964 年開催の東京オリンピックでの柔道競技化にあわせ、会場のひとつとして建設された。法隆寺夢殿をモデルにした八角形の意匠である。

東京都千代田区北の丸公園に位置し、収容人員は 14,471 人、客席数の内訳は、固定席 (1 階：3,199 席) 、固定席 (2・3 階：7,846 席) 、立見席 (3 階：480 席) 、仮設席・アリーナ (最大 2,946 席) となっている。延床面積は 21,133.3m2、運営は財団法人日本武道館が行っている。

武道館は元来、音楽を主目的に建設した施設ではないため、コンサートホールとしての音響性能では、音楽演奏を主用途に設計されている専門のコンサートホールに遠く及ばない。良好な音質で観客に聴かせるのは困難を極めるという欠点があり、舞台音響設備を持ち込むなど別途対処する必要がある。ザ・ビートルズの来日公演では、ステージ上のギターアンプの生音と会場据付けの PA 装置を通したボーカルだけで行われた。結果として演奏が全く聞こえない席が存在した。 その様な問題の改善のため、現在に至る まで様々なノウハウが開発されてきたのである。 この武道館で培われたノウハウは、同様に音響面で難を抱える全国各地の多目的ホールや体育館などでのコンサートにも応用されている。法政大学の入学式、卒業式などは武道館で開催される。

会場を使用するにあたって条件があり、団体が 1 年以上経営・存続されていること、決算書を公開していること、興行での黒字収支が見込めること、日本武道館側が負債を背負わない見解が出来ていること、備品・設備の破損時には即時弁償ができることを満たす事が必須である。プロレスなど有料の興行・イベントに使用する場合大変に厳しい。

2013 年 3 月に行われたイベントは、3/2/Sat. に May'n Special Concert 2013「MIC-A-MANIA」が指定席 6500 円、運営はホットスタッフ・プロモーション (03-5720-9999)。11/Tue. にはジャーニーの公演が行われ、料金は S 席 9000 円、A 席 8000 円。運営はウドー音楽事務所 (03-3402-5999)。3/12/Fri. にはサンタナの公演が S 席 12100 円、A 席 11100 円にて行われ、運営はウドー音楽事務所 (03-3402-5999) が行った。3/19 20/Tue.Wed. には第 35 回全国高等学校柔道選手権大会 (公財) が全国高等学校体育連盟柔道部によって行われた。3/29/Sat. には miwa の

公演が全席指定 5800 円にて、キョードー東京 0570-550-799 の運営で行われた。3/30 31/Sat.Sun. には D-LITE の SOLO CONCERT in JAPAN が行われ、指定席 7800 円でホットスタッフ・プロモーション (03-5720-9999) によって行われた。

O-Group

1991 年 2 月　「ON AIR」(収容人数 1000 人) としてオープン。東京で初めて 1000 人規模のキャパシティーを誇る大型ライブハウスとして運営をスタートした。コンソーシアムに参加しているシブヤテレビジョンが運営に関わっている。1993 年 12 月に ON AIR の向かいに ON AIR WEST（現在の O-WEST）を建設。1994 年 7 月には ON AIR をリニューアルし、「ON AIR EAST」に改名。2002 年 7 月に建て替えのため ON AIR EAST をクローズし、2003 年 12 月 21 日 5 階建ての Shibuya O-EAST ビル完成させた。1300 人規模の O-EAST。

O-Group は全部で 5 つのホールを含んでおり、それぞれと違う特徴をもっている。一番大きいホールである O-EAST（1300 人）は集客が見込める有名人や海外アーティストの公演が主流。O-WEST（600 人）はある程度の集客力があるアーティストのライブ、O-Crest（230 人）は若手アーティスト・バンドがメインになっており、O-nest（250 人）は若手バンドなどの演奏の場になっている。DUO MUSIC EXCHAGE(300) は O-EAST ビル内にあるが、管理運営は別の会社が行っている。それぞれサイズにメリハリをつける事によって様々なタイプのミュージシャンが利用出来る様な設計になっている。各ライブハウス毎に詳しく見て行きたい。

O-East のキャパシティは 1300 人規模（イスの場合 569 席）で、ステージサイズは、間口 12.8m、奥行き 8.4m、高さ 1.18m である。使用頻度（2013.4.15 現在）は、2013 年 4 月は 30 日間中 23 日の使用、2013 年 3 月は 31 日間中 28 日の使用、2013 年 2 月は 28 日間中 24 日の使用、2013 年 1 月は 31 日間中 22 日の使用、2012 年 12 月は 31 日間中 29 日の使用と横ばいの使用率で、平均使用頻度は月 25 日 （1 ヶ月 =30 日）となっている。

ライブチケット料金はライブによって異なるが、前売り 3000 4500 円、当日券 4300 5300 円が相場である。その場合ドリンク代は別になる。

利用者の傾向として、アイドル系のイベント、ダンスイベント、ロックバンドのコンサートなど、コンサートのみならずイベントでも使用されている。コンサートは主にロック系が多い。

O-West のキャパシティは 600 人規模で、ブッキング料金は朝 11 時から夜 10 時を基本の使用とし、使用料金（箱代）が月〜木で 714000 円、土日祝で 787500 円、時間外延長は 36750 円/1 時間となっている。＊スタッフは別料金

使用頻度は 2013 年 4 月は 30 日中 29 日の使用、2013 年 3 月は 31 日間中 29 日の使用、2013 年 2 月は 28 日間中 27 日の使用、2013 年 1 月は 29 日間中 28 日の使用（1/1,1/2 は休み）、2012 年 12 月は 31 日間中 30 日の使用となっている。平均使用頻度は月 29 日（ 1 ヶ月=30 日）である。

O-Nest は 250 人規模で、O-WEST ビル 5,6F に位置する。am/pm の脇にある階段から入場する事ができる。

O-Crest は 230 人規模で O-EAST ビル 5F に位置している。

DUO MUSIC EXCHANGE は 300 席（席なしでも可）を収容でき、O-EAST ビル 1F に位置する。（株）デュオミュージックエクスチェンジが運営管理している。（O-EAST, O-WEST とは別の会社）

営業時間は 12:00〜19:00（月〜日）会場使用料は基本会場使用料 (11:00〜23:00) 700,000（税抜）、時間料金 (1H) :は応相談となっている。

利用状況は 2013 年 4 月は 30 日中 22 日の使用、2013 年 3 月は 31 日中 26 日の使用、2013 年 2 月は 28 日中 26 日の使用、2013 年 1 月は 31 日中 23 日の使用、2012 年 12 月は 31 日中 28 日の使用、平均使用頻度は月 25 日（ 1 ヶ月=30 日）である。

大御所のアーティストのコンサートや、若手・新人アーティストのコンサート、楽器のワークショップなどで使用される事が多い。過去の利用者として GAKU-MC、斎藤誠、Crystal Kay、YU-A、などがいる。

4.3. 音響設備

Sound System

室内でハイレゾの音源などをいい音で楽しむときや、野外ダンスパーティを提供する時などに使うものなど、場所に合わせた様々な音響設備が存在する。ジャマイカの音楽史、とりわけダンスホールレゲエにおいては 欠かせない要素である。現在ではテクノやレ イヴ、ヒップホップ、カリプソ、ポスト・ ダブステップ、ディープ・ハウスなどの音楽と深く関わっている。音響ありきの音楽もあり、James Blake - Limit To Your Love は (http://www.youtube.com/ watch?v=oOT2-OTebx0) の映像は途中でコップが震え出すシーンがある。ここで 20hz〜50Hz が同じくらいのレベルで入ってるサイン波が鳴っており普通のスピーカーでは聴こえないが、サウンドシステムで鳴らすと重低音としてオーディエンスに届くようになっている。サウンドシステムを担当する Eastaudio という会社はアーティストマネジメント、イベント・ツアー制作、自主事業開発 ・音楽プロデュース・制作、REC スタジオ ・クラブ・ストリートプロモーション / フライヤー・フリーペーパー設置・サウンドスペースデザイン /PA・DJ 機材レンタルなど活動を多岐にわたり行っている。その他に kamome sound works、sound slugger、tokyo onken などの会社がサウンドシステムの扱う会社として存在する。

4.4. 貸し音楽スタジオ

楽器のレッスン（練習）に使用する。音楽家が生活しやすい住環境 (練習が出来る住まい) を整備して多様な音楽家をこの地域に呼び込む可能性を検討するためには貸し音楽スタジオの現状を知る必要があり、音楽コンソーシアムミーティングの議論（付録より第 1 回議事録）では、「住宅」と合わせて不動産のビジネスモデルを考察するために議論されている。また、自由が丘の調査では「住宅と音の関係」として「音の問題」も議論され、防音の設備がないマンションの住人のための練習場所として貸し音楽スタジオの必要性が議論された。報告書では、貸し音楽スタジオの検索が出来る「スタジオ一覧」、貸し音楽スタジオである「音楽

館」、「NOAH」の調査を行った。　「スタジオ一覧」では、リハーサルスタジオ、カラオケボックス、音楽教室、公共施設を様々な条件で一括検索することができる。楽器を練習する様々な場所を一括で検索できる。主な検索条件は以下の通りである。種類 (リハーサルスタジオ、カラオケボックス、公共施設、音楽教室)　場所 (都道府県、市区、最寄駅の名前など)　特徴 (大人数での利用向き、個人練習向き、アコースティック楽器向き)　設備 (ピアノ、専用駐車場、コインロッカーなど) で検索をすることができる。

NOAH

NOAH は、音楽貸しスタジオ「Sound Studio NOAH（サウンドスタジオノア)」東京都最大レンタルスタジオである。リハーサルなどでも使用出来る。プロのプレイヤーからアマチュアまで利用者がいる。渋谷 1 号店、渋谷 2 号店、代々木店、新宿店、高田馬場店、池袋店、初台店、下北沢店、吉祥寺店、秋葉原店、自由が丘店、都立大学店、三軒茶屋店、池尻大橋店、駒沢店、野方店、銀座店、赤坂店、ノアミュージックスクールを経営している。ひとり用の練習用スタジオから 300 近いリハーサルスタジオを提供している。料金は 1 時間 900 円から 6,000 円ほどでスタジオの大きさ、時間帯によって変わる。

音楽館

音楽館は新池袋店、新宿西口店、明治通り新宿店、新宿ドキドキ店、高田馬場店、四谷店、渋谷駅前店、渋谷店、代々木店、アキバ店、お茶の水店、上野御徒町店、本八幡店を経営している。貸し音楽スタジオと合わせて音楽館写真スタジオ事業、閑静な住宅街四谷にあるハウススタジオも経営している。施設の特徴としては、全 3 スタジオ同時録画が可能で、レコーディングスタジオとして新宿店、お茶の水店、本八幡店の 3 店舗が使用できる Protools を導入している。レコーディング料金 (3 店舗共通) 8 Mic DAT(一発録り) 10:00 - 13:00 : ￥4,790/h、13:00 - 16:00 : ￥5,000/h、16:00 - 22:00 : ￥5,520/h、22:00 - 翌 10:00 : ￥6,050/h 、土日祝祭日 : ￥6,050/h、10:00 - 16:00 6h : ￥25,000、土日祝祭日 6h : ￥31,500

Dig.16tr　10:00 - 13:00：￥7,150/h、13:00 - 16:00：￥7,360/h、16:00 - 22:00：￥7,880/h 、22:00 - 翌10:00：￥8,410/h、土日祝祭日：￥8,410/h、10:00 - 16:00 6h：￥37,000、土日祝祭日6h：￥43,500

ビーチサイド

海辺の合宿スタジオ「ビーチサイド」 千葉県南房の合宿専用スタジオを経営している。宿泊棟に176名を収容可。打ち上げライブが可能な80畳のビックスタジオ等、全6スタジオが設備としてある。24時間入浴できる温泉も備えている。設置機材は東京のスタジオとほぼ同じラインナップ。宿泊料金2食つき　OFF season:￥5,670/泊 ON season:￥6,720/泊 スタジオ料金例 Sur(f 12畳)　OFF season:￥30,450/日 ON season:￥33,600/日 Marmeid(20畳) OFF season:￥36,750/日 ON season:￥39,900/日 Pear(l 80畳) OFF season:￥68,250/日 ON season:￥71,400/日

音楽家や音楽愛好家のなかで練習が出来る環境への需要は「音の問題」がある住宅地では高く、また住宅地以外でもアクセスの便利性などを兼ね備えた練習の出来る環境への需要は高い。また、貸し音楽スタジオの供給側は貸し音楽スタジオにとどまることなく多様化されている。

4.5. カラオケ

カラオケ館

カラオケ館は、株式会社ビーアンドブィが首都圏を中心に運営するカラオケボックスである。全国関東中心に約80店舗を展開する。通称カラ館。店のコンセプトは『シンプル・豪華』で、昼間の料金は30分40円（店舗により異なる）などと安い料金設定になっている。ただし、掲示してある料金はあくまで部屋の利用料金であり、別途1ドリンク（通常380円・店舗により異なる）が必須のため、その分料金がかかり他店より高くつく場合がある。無料で即時発行できる会員証を利用すると料金が割安になるサービスがある。ブラックライトによって壁に模様が映る事が特徴的。他にもパーティールーム禁煙ルーム、クラブルーム、VIPルー

ムなどの多様な部屋が選択でき、2012年より一人カラオケ専用の部屋のサービスも開始。一人カラオケルーム「あなただけのマイスタジオ」というコンセプトを掲げた「ひとりカラオケルーム」では、本格的なレコーディングに近い音源を録音が可能となっている。プロが使用するコンデンサーマイクと、収録などで使用するモニター用ヘッドホンを完備しており、ヘッドホンは2台まで同時に使用になっており、2人同時に歌ったり録音したりすることが可能である。カラオケ機種はDAM（第一興商）・JOYSOUND（エクシング）・UGA（エクシング、旧BMB）の3種類が設置されており、フロントで選ぶことができる。殆どの店舗において旧機種も並存させていることは大きな特徴で、最新機種になって消滅してしまった機能やコンテンツを楽しみたい場合に最適な全国チェーンといえるだろう。

カラオケの鉄人

カラオケの鉄人は、株式会社 鉄人化計画 (TETSUJIN Inc.) によって資本金7億43百万、空間提供型アミューズメント施設の運営を目的に作られたカラオケーチェーンである。現在従業員数、正社員212名で、売上高93億5,800万円をあげている。鉄人システムというものがあえい、これは1つの部屋で複数機種を選んで歌えるという物で、歌える曲は50万曲以上になる。お気に入りのメーカーで歌える為、もちろんその時の気分や自分の好みによって、 曲ごとに機種も選べる。アーティスト達のカラオケ楽曲が、カラオケの鉄人店舗で何回再生されたかを競うバトル、カラオケの鉄人杯という企画がある。毎回、数十組のインディーズアーティストが参加し、ニコ生放送「カラ鉄チャンネル」の企画として、イベント期間中は毎週ニコ生放送を実施している。優勝者には200,000円が送られる。12〜100名を収容可能なパーティールームを持っており、ソファ・椅子タイプとお座敷タイプが選べる。Mた、フードメニューが充実しており、180種類以上のドリンクメニューや100円のワンコインランチが揃う。他のカラオケ店との差別化の為に鉄人化計画は昨年9月、「ニコニコ動画 (ニコ動)」を運営するドワンゴと資本・業務提携し、ニコ動で配信されている“初音ミク”などのボーカロイド楽曲や背景画像などの提供を受けはじめた。今年6月には韓国カラオケ機器メーカー最大手のKumyoung社と組んで、 最新のK－POPや韓流楽曲の配信が可能な同社最

新機種を全店に導入している。

カラオケパセラ

カラオケパセラは株式会社ザンザが運営しており、事業内容ホテル・ブライダル・テーマレストラン・自主企画、イベント＆ツアーの開催等各種レジャー産業の企画運営を行っている。57 億 6000 万円 (2012 年 10 月期実績) の売り上げを出し、従業員数 600 名が働いている。30 名以上の予約がある場合、1 組 2 名の旅行券をプレゼントしたりと、幹事に優しいシステムも準備されている。カラオケ曲数世界最大級の 80 万曲 (ギネス申請中) を取り扱っており、独自のカラオケシステム Σ-Navi をタブレット端末に導入している。取り扱い機種は、JOYSOUND F1、LIVEDAM、CROSSO、UGAnext、 プレミア DAM、UGA+、BB サイバー DAM、Hyper Joy WAVE、V-BeMaX's、孫悟空、カンドーネ、GIGA+LD と、プレイヤーの全ての曲が歌えるカラオケ集中管理システムをとっている。充実した食事 の提供も強みで、季節の食材を用いた旬鮮料理コースや 100 種類以上の飲み放題、シーズンセレクションコース、料理 10 品+室料 (3 時間) 一人につき 3,000(税込)+1,500(税込) などのお得な価格設定で提供されている。

カラオケ歌広場

歌広場は、株式会社クリアックスが、関東地方に展開するカラオケボックスチェーン。リーズナブルな料金を背景に首都圏において急速に勢力を伸ばし、1990 年代には低価格カラオケの代表的なチェーン店として知られた。しかし 2000 年代に入ると、部屋やサービスに特徴を持たせたり、新型機種の導入に積極的な他社チェーン店（カラオケ館、ビッグエコーなど現在の業界大手）が台頭し、内装や設備の老朽化が進んでいた歌広場は不振に陥った。このためカラオケ機種の入替え、店舗改装などで巻き返しを図っている最中である。また、一部店舗で JAL マイレージバンクのポイント加算がされるサービスも行っている。ジャンボカラオケ広場は、東愛産業が関西で展開しているカラオケボックスチェーンである。略称はジャンカラ。2013 年 1 月現在、店舗は大阪市内や、京阪神エリアを中心に、大阪府、兵

庫県、京都府、奈良県、和歌山県の関西一円と、愛知県、岐阜県、岡山県、広島県の一部に合計114店舗ある。関東地方を中心に展開されているカラオケ店チェーン『歌広場』は、ジャンボカラオケ広場を経営する東愛産業社長の実兄、李支宗による経営である。両社はともにカラオケ店チェーンや格安ホテルチェーンを経営しているが、その営業地域を関西と関東とに棲み分けている。これら『歌広場』と『ジャンボカラオケ広場』とでは、お互いに類似したロゴマークが使用されている。

プロモーションを2010年まではＴＶＣＭを世界のナベアツ、天津などの吉本芸人が担うが2010年以降北乃きいが務める。様々な機種が提供されているが、店舗によっては扱っていない機種もあるため注意となっている。飲み放題のドリンクバーが安価で提供されているため長時間滞在する学生などに人気である。

カラオケアドアーズ

アミューズメント施設の運営、企画、開発、デザイン、施工、監理や遊戯機器および遊戯機器・部品のレンタル、修理および保守管理業務などを行う。秋葉原駅電気街口より徒歩1分圏内の超駅前立地。3Fはフロントのみ、4F 8Fまでがパーティールームを含む通常カラオケフロア。秋葉原商圏内で唯一、全27部屋の、「一人カラオケ専用フロア」を2フロアにわたって提供。最新機種「JOYSOUND f1を搭載し、ギターパート、ベースパート、自分の得意な楽器で「うたスキ」動画を撮影し、簡単に楽器演奏動画のアップロードが可能。うたスキユーザ同士の個性と演奏技術のコラボでバーチャルなバンド体験を楽しめる。持ち込む物は楽器と接続ケーブルだけである。また、自社施工ならではの58部屋全てが個性的な表情を持つこだわりのフロア内装になっている。さらに、ギター、ベース、ドラムマシン等、あらゆる加エフェクトユニットが集結された「GB-1」も、地域最大数導入されている。ギター各種300円など楽器のレンタルも行っているため、手ぶらで遊ぶ事が出来る。

デメリットは料金がスタジオの個人練習のほうが安い。ドリンクはないがスタジオペンタ大塚店の個人練習が1時間８００円。あとは機材。SHURE SM58とカラオケ用マイクは根本的に違う。モニタースピーカー、壁、まぁ比べるのが間

違っているのかもしれないがあえて比較すると色々と違う。メリットは手軽にいつでも使えること。スタジオの個人練習は結構予約がとれないのである。当日予約のところが多く、バンド練習優先だから運が良くないと空いてないのだ。夕方とかまず無理空いていない。これが唯一にして最大のメリットではないだろうかと、アドアーズ秋葉原店を利用した来場者はは話していた。

第一興商

株式会社第一興商（だいいちこうしょう、英称：Daiichikosho Co., Ltd.）は、業務用カラオケ・コンテンツ関連の会社である。業務用通信カラオケでは業界最大手であり、放送事業にも参入しており、レコード会社を子会社として傘下に収めている。社是は「もっと音楽を世に、もっとサービスを世に」である。カラオケの旗手であるDAMシリーズを提供。LIVE DAM、Premiam DAMなどバラエティに富んだラインナップをそろえている。全国のカラオケ店に導入されている人気機種である。

将来性あふれるアーティストの発掘と作品の発表を積極的に行い、質の高い、幅広い層で受け入れられるヒット曲・名曲を数多く創出することにより、カラオケへの参加を促進するために音楽レーベル会社2社（日本クラウン株式会社、株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ）及び販売会社1社（クラウン徳間ミュージック販売株式会社）において音楽、映像ソフトの制作・販売を行っている。最近ではアニメのキャラクターやボーカロイドとコラボした専用のカラオケルームが準備されており、現在は池袋店にて「青の祓魔師」とのコラボレーションを展開中。プローモーションとしては、DAMの独自コンテンツであるDAM CHANNELをカラオケ店にて配信。現在はきゃりーぱみゅぱみゅが司会をつとめ、様々なアーティストにインタビューをしていく内容で配信中。

セガカラ

セガカラとは株式会社セガが手掛けるカラオケ事業の総称の事である。エンタテイメント事業の一貫として1994年に子会社(セガ・ミュージック・ネットワー

クス) を作り、カラオケ事業に参入したのが始まり。カラオケだけではなく、アミューズメントパークのように、いろんな遊びが揃った空間を作ることを目的に機能が選ばれた。Prologue21 というカラオケ配信機器を使用し、特徴として、全国採点機能や、自由にメドレーを作れるフリーメドレー機能、ネットショッピング機能、また、セガサターンをベースに作られているため、ゲームソフトで遊ぶことが可能になっている。曲数は少ないが、マニアックな曲 (アニメソング) が豊富なため、ファンが多い機器である。カラオケルームの設備は、ブロードバンド対応、ハイビジョン映像、5.1ch サラウンド、テレビ電話 (オーディション)、ハイテクリモコン、歌った後、歌ってない時など、さまざまなシーンで楽しめるゲームを搭載している。

セガカラは iphone 用カラオケ配信アプリを配信しており、30000 曲以上のバリエーション、エコー調節機能、採点機能 (最高 1000 満点)、音量調節機能、キーコントロール、テンポコントロールと多様な昨日を備えている。対応機種は iPhone5, iPhone4, iPhone 3GS, iPod touch, iPad。ダウンロードを無料で行い、アプリ内課金でチケットを購入することで利用可能となっている。30 日間歌い放題 450 円 (税込)、10 回再生利用権 85 円 (税込) 、25 回再生利用権 170 円 (税込) である。

家庭用 PC 向けカラオケ配信サービスも行っており、月額 1,050 円（税込）で歌い放題、合計 30000 曲以上の配信を行っている。毎月約 200 曲が追加されており、全国採点機能付きで本格的なカラオケを楽しむ事が出来る。使用方法は専用アプリケーションを PC にインストール　(Windows 限定)、特定の ISP の ID を用意して、契約をし、アプリケーションを起動。曲を選択し、PC にマイクを繋げばすぐにカラオケを楽しむ事ができる。

実際にサービスを使っているユーザーは、家での自主練や、休日に子供達とセガカラを使ってカラオケを行ったりしている様である。また、DAM などには無いアニメソングなどが配信されているため、アニメソングを歌いたいユーザーが好んで利用している。

１人カラオケ

一人カラオケとは、名前の通りだが、一人でカラオケを利用する事を指す。略してヒトカラと一般的に呼ばれている。マーケティングサイト「モッピーラボ」での女性向けアンケート結果によると、20 代で 26.7 %、30 代で 18 %、40 代で 12 %にヒトカラの経験がある事がわかった。サンケイリビング新聞社アンケートでは、20 代から 50 代女性のカラオケ経験者のうち 27.7 %にヒトカラの経験があるという事も解った。歌の練習やストレス発散、場の空気を考えながら選曲することへの気疲れなどの理由から、一人でカラオケを楽しむ例が多くなっている。

そんな中、1 人カラオケ専用店「ヒトカラの鉄人」という一人でカラオケをするための設備が整ったヒトカラ専門店が存在する。全ルーム鍵付きで、レディースエリアやカフェスペースなど普通のカラオケ店ではあまり見られないサービスが展開されている。また、個人でのレコーディングサービスがあり、スタジオとしても利用可能である。

また一人でカラオケを家で楽しむ事の出来るキットをセガカラが出している。「うるさくないカラ OK！ミュートマイク」価格:3,980 円 (税込) である。セガカラのアプリに対応しており、連動することで一人カラオケを楽しむ事が出来る様になっている。2012 年 11 月現在、マイクからの音声を入出力出来るカラオケ iOS アプリは「セガカラ」のみとなっており、その他の音声入出力に対応していないカラオケアプリでは、イヤホンからマイクの音声を聞くことは出来ない。

また、エクシングの動画撮影サービスもヒトカラの人気もあって話題になっている。カラオケルームで歌う姿を録画し、同社専用サイトで共有できるという物である。1 カ月の投稿数は約 10 万本。 「利用者の 9 割が 10 代〜30 代」である。月に 30 本を投稿する待山昌寛さん (38) は週に約 2 回、約 4 時間ずつ 1 人カラオケに費やし、持ち歌を歌う動画を投稿している。閲覧者から「すてきでした!」といったコメントがサイトに届くのが魅力という。時には他人の動画を同時再生させて疑似デュエットも楽しむとのことだ。

k

第5章
東横線沿線に音楽の能力がある人材の移動についての調査

5章では新たに提供できる演奏（ライブ、コンサート、レッスンなど）の検討をする為に、東横線沿線に音楽の能力がある人材の移動についての調査結果について述べる。具体的にはSound system、音楽番組、音楽教室、学校公演、その他、都市基本構想・道玄坂街作り研究会を取り上げて書いて行きたい。先に各項目の調査するに到った理由と、調査のまとめについて述べ、後に報告書で書かれている詳細について述べて行きたい。

・駅前演奏現在、駅前や路上にて演奏する事は基本的に禁止されている。演奏を行っているミュージシャンは無許可で演奏を行っているのが現状だ。演奏を行うには警察の許可が必要であり、それらは一般的に許可が下りる事はない。しかし柏や埼玉など一部の地域では警察と演奏者の間に路上ライブを許可する仲介会社が入り、演奏可能な場所も最近は出て来ている。自由が丘でも夜22時以降、駅の周りにて演奏可能な場所が設けられていることがコンソーシアムにおいての議論にも出て来ていた。路上ライブを行う事は、聴衆と近距離で演奏をする事によって直接的に反応が見られる場になっており、演奏者にとって技術だけではなく、見せ方を含めた学びの場所として重要である。そのため、コンソーシアムでは駅前演奏など路上ライブを行える環境をつくって行く事を検討していきたい。現在路上ライブが活発に行われており、有名なミュージシャンも過去に演奏を行っていた「横浜」を調査対象とした。

・野外フェス野外フェスティバルとは、屋外で大規模に会場を設営して行われる祭りの様な複合的なライブイベントである。大音量を用いるため、住宅地から離

れた都市部の工業地域や埋立地などの空き地、あるいは郊外の牧場・スキー場・海浜公園などで行なわれている。野外フェスティバルは2年程前から特に話題になってきている。一般的なライブに行くと際には誰が出るかという情報が参加への決め手になるが、野外フェスの場合にはアーティスト単体ではなく、その野外フェスの持つ編集力 (会場の雰囲気、アーティストセレクト、来客者の雰囲気、提供される食事など) であると考えられている。それはつまり、フェスに来ることで情報を得られるようになっており、フェスが単に音楽を聞くだけの場ではなく、マガジン化しているのではないかという事がコンソーシアムで議論された。都市計画的において、音楽をどう使って行くかという事を考えた時に、都内の飲食店や空き地、既存のコンサートホール、ライブハウスなどをデジタルインフラで有機的に繋ぎフェスティバルを企画することで、聴衆と演奏者の新しい出会いをつくる事を検討する。その為に日本国内、国外における有名な野外フェスティバルである「FUJI ROCK FESTIVAL」、「RISING SUN FESTIVAL」、「MTV ZUSHI FES」、「Free Dommune」「lollapalooza」、「Mid Green Stage」の調査と、「ap bank fes におけるビジネスモデル」の調査を行った。

・飲食×音楽演奏者が過去に飲食関係の仕事に就いていたり、掛け持ちしたりしているケースは多く、本プロジェクトのリサーチャーである川村氏 (ウィーン国立音大修士首席卒業) も日本に帰国した後、bar で働き、時にはその場で演奏を行っていた。演奏者にとって、お客さんの顔が見える中で演奏する事は野外ライブを行う事と同じ様に学ぶ事が多い上に、ファンをつくる事が出来る機会となる。聴き手からすれば、いい音、生演奏で音楽を聴く事は食事の体験をより豊かな物にしてくれる。しかし、クラシックやジャズの音楽家が開かれた空間に出て行くことをネガティブに捉えている事が多い。それらをポジティブに捉えられる仕組みが必要だとコンソーシアムでは考えている。また、ハイレゾなど高音質音楽配信が発達している中で、いい音を聴ける場が存在しない。これらを踏まえて、シブヤテレビジョンの持つ物件を使ってミュージックレストランを行う事を検討したい。調査項目として、音楽を聴く事を目的に音楽通が多く通う「BAR TRACK」、オープンな雰囲気で高音質の音楽を流している「Spiral Cafe」、食べログにおいて赤坂での評価が一番高い事で知られる「bar tiare」、立食だが本格的なフレンチと

生演奏を提供することで他店との差別化に成功している「俺のフレンチ」を取り上げる。

・ニッチな音楽ニッチな音楽とは現在メジャーに演奏されているジャズ、ロック、クラシックなど以外の音楽ジャンルの事を指す。ニッチな音楽は根強いファンによって構成される強いコミュニティを持っている。独自の楽器やルール、それぞれのジャンルで協会が存在している物もある。また、関わる演奏者達は音楽を続けて行く中で様々な工夫をしながら活動しており、その多くは飲食を扱ったり、音楽教室とライブハウスを時間を別けて行うなど、我々のプロジェクトにおいて参考になるため調査項目とした。「シャンソン」、「タンゴ」、「三味線」、「フラメンコ」を調査対象とした。

・音楽教室音楽教室とは、生徒がピアノやヴァイオリンの演奏について先生から教わる事の出来るサービスである。音楽教室で有名なのは、ヤマハ音楽教室やカワイ音楽教室、山野音楽教室などがある。子供に向けた教育だけではなく大人の為の音楽教室もあり、近年はそちらの方が盛況である。しかし多くの個人/法人音楽教室の講師は、音大を卒業していない人も多く、全体的に教育のクオリティが低い。しかし、音大を卒業した人が音楽教室にて教えることを拒否しているから講師をしていないのではなく、法人音楽教室が彼らを音楽家として扱っていない、というのが原因である。レベルの高い先生は存在するが、それらのコースを受ける為には多くの授業料を払わなければならないのが現状である。しかし実際は教えたいと思っている音楽家は多く、コンソーシアム参加企業の森音楽事務所では音楽家が教える音楽教室を現在行っており盛況である。きちんと音楽家をそろえた音楽教室を開く事は、音楽家にとっては教える事で収入を得ながら自分のファンをつくる機会であり、生徒にとっては質の高い教育を受ける事が出来る場である。コンソーシアムでは音楽家と生徒のコミュニティをつくる事が本プロジェクトにおいて多くの事に関係する重要な事であると考えており、ノウハウのある森音楽教室と音楽家のつながりを持っているコロンビアによって新しい音楽教室をつくる事を検討している。そのために森音楽教室に良い音楽教室の条件についての資料を頂き、報告書に載せる事となった。

その他その他では坂茂について説明したい。坂茂は紙で出来た円柱を構造材に

用いて建物を建てる建築家である。コンソーシアムにおいて音楽教室やコンサートを変わった素材や雰囲気のいい空間の中で行うという事は重要であるという議論がされ、調査項目とした。また、ポップアップコンサートを行うなど、素早く設置、分解させる事が求められる場合には紙で出来た構造は適していると議論された。

都市基本構想・道玄坂街作り研究会

都市基本構想は東京の西部である渋谷から横浜の地域において音楽教育と音楽演奏に代表されるパフォーマンスを集合的に感じ取ることが出来る都市環境を構築するためのものである。2013 年 3 月 16 日に東京メトロ副都心線と東横線の相互直通運転がはじまったことで、現在音楽家が多く住んでいる東京の東の地域と渋谷から西の地域の行き来が容易になり、東京の北部に集中している音楽大学の周辺に住居を構える音楽家の環境が変化する可能性がある。そのことにより、将来的に渋谷から横浜に至る地域は音楽パフォーマンスによって場所の価値が高まる場所になると言う事がコンソーシアムにて議論された。コンソーシアムの指針にする為、議論された内容をまとめ報告書に記載した。さらに都市計画の参考として、東急電鉄が行っている二子玉川ライズに関しての調査を行った。また、総務省 ICT スマートタウン事業についても関係が深いので調査を行った。現在行われている ICT スマートタウン事業には行政と観光・交通・教育・医療はあるが、教育のプロジェクトがない。平成 25 年度予算で 35 億円が予定されている事業である。全国で 50 箇所の採択検討がある。『音楽コミュニティコンソーシアム』が、東京都世田谷区、目黒区において東京急行電鉄及び音楽コミュニティコンソーシアムの会社で提案も検討している。道玄坂まちづくり研究会とは、シブヤテレビジョンは平成 18 年度から行っている勉強会である。これの成果をシブヤテレビジョンから頂き、報告書に記載した。コンソーシアムでは渋谷において様々な都市計画について議論してきたが、この土地に住む地権者や渋谷区、町会、商店街が行っている議論を理解し、共につくって行かなければならない。その為に道玄坂まちづくり研究会の成果を参考に検討して行く必要がある。

それぞれの項目の詳しく調査した内容についてそれぞれ見て行きたい。

5.1. 駅前演奏

横浜

横浜駅西口繁華街に直通しており、平日休日を問わず多くの人が利用する。そのため西口で演奏を行うアーティストも多く、オーディエンスもつきやすい。路上ライブを行うには道路使用許可の申請をしなくてはならない。

横浜駅前で演奏していて、今は有名になったアーティストは多くいる。その中の一人である廣瀬友里は赤坂 BLITZ において行われた「第一回　おとめ会 発足記念 festa」に出演した経験を持ち多くのファンを持っており、先日六本木で 300 人ワンマンライブの達成した。CD は TOWER RECORDS ONLINE にて購入可能。また、ヒガシミネメグミは今、横浜駅付近のライブハウス、BAYSIS にて月に一度のコンサートを行っている。また自身の楽曲をインターネット上でダウンロード販売している。Lake Placid Blue は横浜 VIVRE でインストアライブを行ったり、神奈川県を中心に精力的に活動中のバンドである。2011 年には渋谷 O-EAST　O-WEST で行われた「全力投球!!'11 夏　”音楽ガデキルコト”」に出演するほどの実力バンドになった。

5.2. 野外フェス

FUJI ROCK FESTIVAL

FUJI ROCK FESTIVAL は新潟県湯沢町苗場スキー場で行われる国内最大級の野外フェスである。2013 年は 7/26〜28/Fri, Sat, Sun に行われた。入場券は 3 日通し券で 42,800 円、1 日券で 17,800 円（各日限定 10,000 枚）を販売した。FUJI ROCK FESTIVAL の会場は周囲を山林に囲まれた大自然の中にあるため、単にライブを観賞するだけではなく、森林浴やキャンプといったアウトドアを満喫する行楽イベントという意味も含めた「フェスそのものを楽しむ」ために来場する客も多く来場している。それが会場の和やかで落ち着いた雰囲気を形作り、その

居心地の良さに惹かれた多くのリピーター (いわゆるフジロッカー) を獲得しているといわれる。

広大な敷地にはステージがいくつか別れている。WHITE STAGEHS は 15,000 人収容セカンド・ステージになっており、各シーンの先端をいくサウンド、ジャンルレスなステージで人気を博し入場規制がかかる事もある。RED MARQUEE は唯一の屋内ステージになっており、約 5,000 人収容の大型テントである。深夜から朝まではライブと DJ パフォーマンスが繰り広げられる。木道亭はボードウォークにある森に囲まれた小さなステージ。電力はバイオディーゼル発電で行っており、CO2 排出量削減に取り組んでいる。DAY DREAMING & SILENT BREEZE はアトラクション紙芝居やパフォーマンス、チルアウトミュージックからダンスビート、子供から大人まで楽しめる場になっている。

FUJIROCK には国内国外から著名なアーティストが参加しており、2013 年の参加アーティストを一部紹介すると。リズム＆ブルースやロックンロールをルーツにした楽曲や熱いライブパフォーマンスを得意とする THE BAWDIES、音楽プロデューサー、ディスクジョッキーである FLYING LOTUS。おもにヒップホップ音楽を手がけるが、ジャズや電子音楽、ブラジル音楽の影響をつよく受けており、強い重低音と特異なリズムが特徴的。アリス・コルトレーンを叔母に、ジョン・コルトレーンを叔父にもつ。また国内からは KEMURI なども参加しており、彼は 1995 年東京 skapunk という音楽スタイルと、PMA Positive Mental Attitude (肯定的精神姿勢) というメッセージを掲げ、明るく, 力強い独自の音楽創りを行っている。

RISING SUN ROCK FESTIVAL

RISIN SUN ROCK FESTIVAL は「サマソニ」や「ロックインジャパンフェス」が幅広いジャンルの J-POP アーティストが出演するのに比べ、ロック的なジャンルに沿ったラインナップを志向しており、ちょっと硬派な、個性的なアーティストが出演するフェスとなっている。何もない石狩の広大な土地の草刈りをするところから、フェスティバルはスタートするのが特徴。電気を通し、水道を引き、資材を組んでステージを設営し会場を作り上げて行く。

運営は北海道のコンサート企画・運営会社 WESS（ウエス）が行っており、石狩湾新港樽川ふ頭横野外特設ステージにて、2013 年は 8 月 16 日 (金)・17 日 (土) に行われた。会場への交通アクセスは、北海道中央バスが地下鉄麻生駅から開催期間中に臨時のシャトルバスを運行している（所要時間約 30 分/運賃 600 円）。また入場チケットとのセット販売もされている。自家用車だと駐車場からかなり歩くこと (約 15 分) になる。

総出演アーティスト数は全 103 組 （2012 年度）、総入場者数は 47,000 人 （2012 年度）と、国内最大級のフェスである。真夏に行われるため、気温が最高 30.1 度 (13 日)、最低 14.8 度 (13 日) と厳しい暑さになる。

オールジャンルの音楽の演奏を行う為に設置されたオーディオは、ヴィンテージオーディオを選択。音質のみの追求ではなく非日常感の演出を目指す事が目的である。会場内にテントを張って一夜を明かせることも大きな特徴になっている。

ロックやテクノを中心に好む老若男女が RISIN SUN ROCK FESTIVAL に参加している客の特徴で、フェス中の服装は T シャツ＋カーゴパンツ（or マキシ丈程長くないスカート）＋スニーカー（or 長靴）を基本的な服装にし、加えてウィンドブレーカー、パーカーを持ってくる事が一般的なスタイルとなっている。（北海道なので防寒は必須）

ライヴ以外にも北海道ならではの味覚が味わえる飲食店や自然を満喫できるアトラクション、環境問題について学べるブースに至るまで、ステージ上で音が鳴っていない時間も楽しめる要素が満載である。通常のコンサートやイベントなどと異なる点はいくつもある。RISIN SUN ROCK FESTIVAL にはあらかじめ確保された座席もなければ、入場ゲートからステージまで誘導する案内スタッフも存在しない、来場者各自の判断に任せるのが特徴である。

MTV ZUSHI FES

MTV ZUSHI FES は灼熱の太陽の下、海に囲まれたリゾート地ならではの開放感の中、豪華アーティストのライブが見れ、水着で参加できるリゾート型野外音楽イベントである。2008 年からスタートし、現在 5 年目の野外音楽イベント。目の前に広がる海とパームツリーに囲まれた「シーサイドリビエラプール」で遊び

つつ、水着のままでライヴにも参加できる、08 年にスタートした MTV によるリゾート型フェスである。主催は株式会社 リビエラ東京、MTV Networks Japan 株式会社、avex live creative inc. 、女性チャンネル♪ LaLa TV である。神奈川リビエラ逗子マリーナ特設会場にて行われ、2012 年は 8/10 [金] ・ 8/11 [土] ・ 8/12 [日]、各日開場 10:30 、開演 12:00 であった。

Crystal・Kay、ナオト・インティライミ、西野カナ、三代目 J Soul Brothers、PES など参加アーティストは J-POP の有名所が多い。

MTV ZUSHI FES の参加者は、ケータイ世代で派手なイベントを好む人、J-POP や R & B を好む人がおおい。フェス参加中は鎌倉のしらす丼を食べたり、会場にあるプールで遊んだりと音楽以外のことでも遊べる様になっている。

Free Dommune

Free Dommune は平日の夜にまるで本当にクラブにいるような感覚を味わえる、がコンセプトのフェスである。運営は宇川直宏（グラフィックデザイナー、映像作家、VJ、現代美術家、文筆家、オーガナイザー）が主宰している。普段は東京・渋谷のライブストリーミングチャンネル／スタジオにて録画がされており、年に一度幕張メッセで Free Dommune が開催されている。19 時から第 1 部「TALK LIVE」が、21 時から第 2 部「DJ STREAMING（BROADJ）」が行われる（日によって異なることもあり）。スタジオ観覧は事前予約制で入場料 1500 円である。

このフェスに参加してる客の特徴は、インターネットへのリテラシーがあり、クラブミュージックに興味がある人である。ライブストリーミングでの視聴者は常時 2000 人ぐらいいる。

DOMMUNE の特徴としてまず、フリーであるのにも関わらず一流のアーティストが出演すること。世界中のトップアーティストがライブを行う。トーク番組も出版記念トークや芸能人同士での対談など他ではあまり無いような変わったテーマなどが多い。次に音質、映像のクオリティが非常に高い。「高いビットレートの mp3 を聴いているかのような見事な音処理とプロの人からの評価が高くされている。また、自宅でクラブにいるような体験ができる。視聴者はリアルタイムでツイートできるので、それがまるでクラブでの会話のような感覚になる。そのため

か自宅1人で放送みながらお酒飲む人が結構多い。また、放送の著作権に関しては、JASRACのライセンスも取得してクリアしている。全曲をJASRACに申請して使用料を支払っている。プレイするDJはセットリストの提出を義務付けられている。

配信方法は、すべての番組がインターネット上のライブ配信と、連動しているTwitter @DOMMUNE で発信される。2012年8月まではUstreamを使用していたが、同年8月11日のFREEDOMMUNE 0 < ZERO > A NEW ZERO以降はYouTubeのライブ配信サービスを使用している。配信番組は視聴無料で、原則として日曜〜木曜に放送される。金曜・土曜に放送がないのは「リアルなクラブへ足を運んでほしい」という意向によるものである。

参加アーティストは、小室哲哉、salyu x salyu、マニュエル・ゲッチング、灰野敬二、HEIKO LAUXなど。Freeのイベントとは思えないメンバー構成になっている。

lollapalooza

Lollapaloozaはアメリカ合衆国で開催されるロック・フェスティバル。オルタナティヴ・ロック、パンクロック、ヒップホップなど様々なジャンルのミュージシャンが公演するほかダンスパフォーマンスやコメディなどの公演も行う。1991年にジェーンズ・アディクションのボーカル、ペリー・ファレルが組織したロラパルーザは北米各地をツアーする形態をとったロックフェスティバルで、オルタナティブ・ミュージックの隆盛に伴い1990年代のアメリカの若者文化の重要な一部を担う存在となった。加えて音楽以外のカルチャー（少林寺拳法、イラスト、ゲーム、美術作品）などのパフォーマンス、ブースが設けられカウンターカルチャーが集まる場ともなる。

2005年以降、テキサス州オースティンに本拠をおくキャピタル・スポーツ・エンタテインメントが運営を行い、シカゴ都心の大規模公園グラント・パークを毎年の会場とする週末開催型の野外フェスティバルに変更された。猛暑にもかかわらず65,000人が集まる成功となった。以後、ステージ数や開催期間を増やしなが

らフェスティバルは毎年続いている。開催地は 2011 年までシカゴに固定されている。

発起人はペリー・ファレル。ジェーンズ・アディクションの解散にあたり、単独の全米解散ツアーの代わりに多くのバンドとともに全米を回る「ロラパルーザ・フェスティバル」の開催を考案。Lollapalooza は音楽のジャンルを超越し、また全国都市を巡回してのフェスであり 1990 年代のアメリカオルタナティブ・ミュージックの活性化に結びつく。

開催場所はアメリカ、シカゴのグランドパーク。2008 年オバマ大統領の大統領選挙勝利宣言をした場所としても有名 1.29 平方キロメートルの広さがある。2011 年まではグランドパークに固定されていたが、2012 年はブラジルサンパウロで、２０１３年はイスラエル・テルアビブで開催予定。Lollapaloza の特徴は開催地がシカゴに固定される 2005 年以前は移動式のフェスだったこと。左記の図は 1994 年にアメリカ、カナダで 43 公演を行ったときのコンサート開催地。

主な参加者は EMINEM、LADY GAGA、RED HOR CHILI PEPPERS、X JAPAN など多ジャンルのアーティストが出演している事が特徴的である。近年では YOUTUBE に専門チャンネルを設立し、ライブ映像の配信も行っている。

Mid Green Stage

爽やかな春風が心地よい東京ミッドタウンの芝生広場で、「New Stage〜新たなるステージ〜」をテーマに屋外コンサートを開催。国内外の第一線で活躍する多彩なジャンルの表現者たちが挑む、オペラ、バレエ、クラシック音楽の新たなステージである。開催日時は 2013 年 4 月 27 日（土）〜29 日（月・祝）で、時間 15:00〜、18:00〜であった。入場料は無料で行われている。主催は東京ミッドタウン。

4 月 27 日（土）は OPERA（オペラ）の公演が行われ、 演目は Digitalyrica《イタリアオペラ・ガラ・コンサート》であった。協力は株式会社二期会 21 である。オペラ歌手と最先端の電子楽器が融合した Digitalyrica（デジタリリカ＝“Digital”と“ Lyric ”の造語）。2,600 名以上のプロオペラ歌手を有する二期会の精鋭トップ歌手と最先端の電子楽器（エレクトーン）による、上質かつエキサイティングなステージ。『椿姫』や『リゴレット』などで知られるオペラ界の大巨匠ヴェルディ生誕

200 周年を記念して、イタリアオペラ 400 年のレパートリーの中から選りすぐりの名場面を東京ミッドタウンの芝生広場で展開した。4 月 28 日（日）には BALLET（バレエ）の公演が行われ、出演は西島千博、新感覚のバレエ・ダンサー「西島千博」が芝生広場を舞台にコンテンポラリーダンスに挑んだ。最終日の 4 月 29 日（月・祝）には CLASSIC（クラシック）が行われ、出演は西本智実、演奏はイルミナートフィルハーモニーオーケストラが行い、オーケストラによるクラシック音楽演奏が公演された。

フェスのビジネスモデル (ap bank)

フェスのビジネスモデルについて AP BANK フェスのモデルを例に挙げる。様々なステークホルダーに ap bank のコンセプトのもと集まり、構成されている。

5.3. 飲食×音楽

BAR TRACK

落ち着いた店内で、ゆっくり音楽を聞きながらお酒を飲むためのバー。目立たない外観になっており、入りにくいと感じる人も多い。客層は 30〜40 代の男性が多く、音楽の邪魔になる携帯の着信音や通話は禁止されている。また、大声での会話や笑い声は禁止されており、店員が注意をすることや、お店を出されてしまうこともある。お店の雰囲気を重視しているため、客へのサービスに関しては批判も多く、フレンドリーな雰囲気は常連にならないと味わえない。一方で、常連からの支持は熱く、「audio、選曲、雰囲気ともに最高」との評価もある。また店内全席喫煙可能なため、タバコのにおいなどが気になる人にはおすすめではない。オーナーの福山氏が音楽の選曲を行う。福山氏は現在、Bar Martha を運営している。

店舗は東京都渋谷区東 3-24-9 サンワード恵比寿 101 に位置し、恵比寿駅から徒歩 5 分と近い。定休日はなく、営業時間は 19:00〜翌 05:00。平均予算は 3000〜4000 円で、席数は 50 である。2010 年 7 月にオープンした。

オーディオにこだわりを持っており、SpeakerはTannoy Rectangular York (Monitor Gold) を使用、AmplifierはMcIntosh MC 240、McIntosh MC 2205。Phono-EqualizerはLuxman E-03。PlayerはGarrard ♯301 + アーム; SME3012-RPioneer P3aである。流されている音楽のジャンルはオールジャンル（ロック／シンガーソングライター／ソウル／ブルース／ジャズ...）である。

提供される飲食では、ハモンイベリコ、氷なしハイボールが名物となっている。氷なしハイボールは京都サンボアのスタイルを継承しており、グラスが冷えているため、氷で味が薄まることなくハイボールを楽しめるようになっている。

BAR TRACKを利用する客さんは食通や、飲食関係の人が多く、「この雰囲気は一朝一夕ではできない」「背伸びして行きたくなるおしゃれなバー」と食べログにてコメントしている。

Martha Records Inc. はBAR TRACK（恵比寿）BAR MARTHA（恵比寿）、BAR NICA（新宿）、Rosie Bar（新宿）、BAR SMOKE（新宿）など、いくつか店舗を経営している。

Spiral Cafe

複合文化施設「スパイラル」は、ギャラリーと多目的ホールを中心に、レストラン・バー、生活雑貨ショップ、トータル・ビューティ・サロンなどで構成されている。ワコールアートセンター株式会社が運営しており、1985年10月から「生活とアートの融合」をコンセプトに活動している。現代美術やデザインの展覧会、演劇・ダンスなどの舞台公演、コンサート、ファッションショー、シンポジウム、パーティなど、ジャンルを融合するようなアート・イベントを数多く開催。デザインを槇文彦（建築家）が行っており、1980年代の日本のモダニズム建築を代表する建物として評価されている。建物内部の1階から3階は、世界に類を見ないユニークな構造を持っており、ギャラリーを見渡すカフェからショップを通って多目的ホールへと連なるオープンな空間構成が、通常の美術館や劇場とは異なったアートとの出会いを体験できる。

東京都港区南青山5-6-23 スパイラル１Ｆに位置し、表参道から約200Mの距離である。営業時間は11:00〜23:00（ランチあり）、平均予算は1000〜2000円（昼

／夜ともに）である。年中無休で営業している。

スパイラルでは様々な開催イベントが催されている。ゴールデンウィーク（今年は 14 回）に行われる、ICF (スパイラル・インディペンデント・クリエーターズ・フェスティバル) は公募展形式のアートフェスティバルで、さまざまなジャンルのクリエーター 100 組を選出、新しい才能を紹介を目的としている。

Monday Blues は全く新しいブルースイベントを ” として始められた、2013 年は 3 会目の開催となり、初の ” 二回連続企画 ” に挑戦しているイベントである。” ニューオリンズ ” を舞台とし、一回目は ” マルディグラ ” を、二回目は ” セカンドライン ” を取り上げた。

その他開催予定イベントの一例として、展覧会では専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ 2012 年度卒業制作展。イベントではスパイラル芸能の宴 2013『花方』 〜序章「花の宴」。ダンスでは POWER OF ART DANCE SERIES VOL.2 駈ける女が、レクチャー＆ワークショップでは美しい暮らしの学校 第 6 回「ものとの縁の結び方。自分で選んで使い続ける。」などが開催された。

俺のフレンチ

俺のフレンチは、一流のフランス料理を低下価格で提供している新しいタイプのレストランである。3 つの工夫からそれらは成り立っている。一つ目に居抜き物件に出店すること。中古の飲食店などを買い取ることにより、設備投資に必要なお金を抑えている。2 つめに内装にお金をかけないこと。居抜き物件にの内装をできるだけ流用することにより出費を減らす。つまり、料理以外にはできるだけお金をかけないということである。3 つめに高い回転率で収益をあげるとうこと。 一般のフレンチレストランだと回転率が 1 程度になるが、立ち食い席にすることにより回転率をあげることができる。 回転率を数回転にすることにより利益があがる運営になっている。

コストを押さえているが、一流シェフスタッフを起用している。銀座店は松涛にある「シェ・松尾」の元総料理長・能勢和秀氏、シェ松尾・青 山サロンの元総料理長・布川鉄英氏、ジョエル・ロブションの飯田夢崇氏など一流シェフを迎え、神楽坂店にはフランスの 3 つ星フレンチ「アランシャペル」で修業した遠藤雄二

シェフをトップシェフ迎え、フランスの星付き店で料理長を務めたキャリアを持つ前田伸治シェフらが脇を固めている。お客の 70 %は女性で構成されている。(出典 All about グルメ) 広報担当の岩崎菜乙美さんは、20 代以上をターゲットに、「これまでフレンチは敷居が高いと思っていた方はもちろん、造詣の深い方にも本物を召し上がっていただきたい」と語っている。

提供される料理のメニューは、牛フィレ肉とフォアグラのロッシーニ (1,344 円)、活オマールのロースト貴腐ワインソース (1,344 円)、鴨のオレンジ風味 (1,575 円) ニース風ラタトゥイユ (504 円)、魚介のマリネ (504 円) などがある。

お店を利用した Nyaho(20 代後半・女性・東京都) は「2 人でたくさん食べて飲んだのに、とても満足できる値段。想定どおりに美味しい！「接客は丁寧ではないのが、他の店とも共通しているところ。非常に残念。」「一気に注文すると、次々料理が運ばれてくるので、小さなテーブルに入りきらなくなる」とコメントしていた。

また、俺のフレンチでは時間によって生演奏を行っている。この事に対しての意見は賛否両論で、クオリティの低さからブランディングを下げていると言う人もいれば、生演奏を聴きながらの食事を心地よく感じ、絶賛する人もいたりしているようである。

5.4. ニッチな音楽

ニッチな音楽は強いコミュニティを持っている。独自の楽器やルール、それぞれのジャンルで協会が存在しているジャンルもある。また、関わる演奏者達は音楽を続けて行く中で様々な工夫をしながら活動しており、その多くは飲食を扱ったり、音楽教室とライブハウスを時間を別けて行ったりと我々のプロジェクトで多い参考になるため、調査項目とした。

シャンソン

シャンソンが演奏される場所はライブハウス等より、多くのイベントがホール、飲食店（レストランやバー等)、貸切会場にて行われる。多数の客席がある大きな

会場を貸し切るには、場所によって夜の割増などのルールがあるため、料金は少し高めとなっている。

現在活動しているシャンソン歌手を例にあげて活動の様子を見て行きたい。鳥越さやかはラゾーナ川崎プラザソルで最近は演奏しており、そこのキャパシティは200席、チケット料金は5000円で設定している。山口蘭子は最近セルリアンタワー東急ホテル JZ Brat で演奏しており、290席（スタンディング200名、着席90名)、チケット料金：5000〜5500円と設定している、ソワレはSARAVAH東京で演奏しており、お店のキャパシティは230席（着席60、オールスタンディング100、着席40＋立見30)、チケット料金を4000円〜4500円としている。佐々木秀実が最近演奏しているお店は森のホール21でキャパシティは436席、チケット料金は5500円である。

また、日本におけるシャンソン協会がいくつかあり、日仏シャンソン協会、日本シャンソン館、日本シャンソン協会が存在する。

タンゴ

タンゴのステージはライブステージで行われる。都内ではタンゴのライブがある飲食店があり、そこもやはりステージがあったり、普段教室を行っている場所である。また、またパーティー会場や貸しステージのある場所でも行ったりする事もある。タンゴが聞ける場所として赤坂のアンベ・クァトロがまず挙げられる。プロの演奏者であるタンゴ・エスキーナ・トリオ、バンドネオンの大河内 祐を中心に、石井有子、山下真愉美、吉川雅子の4人が「街角のタンゴ」として毎月第二水曜日にレギュラー出演している。ノチェーロ 六本木ではサンバ 、ボサノバ 、ショーロ 、 タンゴ、バンドネオン、チャマメ、 ボレロなどラテン音楽を中心にしたライブを行っている。

日本で古くから活動しているサークルがある。Orquesta de Tango Waseda（オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ）である。951年に「早大タンゴ・バンド」として誕生したバンドである。ファン・ホセ・オルティス氏によって「オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ」と命名され現在に至る。活動としてTANGOスエニョスさん主催のタンゴフェスティバル2012に参加や、渋谷にある東京タンゴシティでミュージシャ

ンとして参加など、出張演奏も年数回行っている。（福山氏は現在は Bar Martha にいる）

三味線

三味線とはリュート属の楽器であり、15〜16 世紀成立し、和楽器では比較的歴史が浅いものである。伝統的な日本のイメージ、国際交流の出し物としてよく使われる。海外でも知名度が高い。また、クラシックやポップ・ロックとの親和性が高く、受けやすい。

三味線には大きく別けて津軽三味線と沖縄三味線の二つが存在する。

津軽三味線は青森県津軽地方で盲目の旅芸人達が始めた門付芸で、最初は譜面がなく、蔑まれていた。ジャズやブルースに通じる即興演奏が魅力である。津軽三味線が聞ける場所をいくつか挙げる。青森県弘前市住吉町 8（銀座街）にある津軽路 居酒屋あどはだりは営業時間が 16:00〜24:00（L.O. 23:30)、不定休（要電話）での営業である。青森県弘前市富田 2-7-3 にある、ふる里の響 あいやは営業時間が 17:00〜23:00（L.O. 22:30）で、演奏時間は 19:00 からタイミングを見て随時行われる。不定休での営業である。

また、津軽三味線のイベントも行われており、津軽三味線全国大会「The 津軽三味線」がローカル企業の協賛を多数得て開催されている。

津軽三味線のプロの奏者が存在する。渋谷 幸平、昭和 56 年 4 月 9 日黒石市浅瀬石（つがるじょんがら節発祥の地）に生まれ、9 歳より津軽圭助氏のもとで三味線を始める。平成 12 年度津軽三味線全国大会 B 級チャンピオン、平成 13 年度津軽三味線全国大会 A 級入選、平成 20 年度津軽三味線全国大会 A 級チャンピオンになっている。

沖縄で三味線は一般に広く普及している。それゆえに沖縄出身者が多い土地柄には三味線店が多いとも言われている。

三味線演奏者のライブのギャラの参考として上妻宏光を参考にすると、CD は (3,000 円)、DVD 販売・ライブ、コンサートでは明智楓ホール 2,500 円、富山県教育文化会館では 3,500 円、浅草公会堂では 5,500〜6,500 円、千葉市民会館で行った時は無料招待制で演奏会を行った。また、三味線奏者の澤田勝成はイベント出演

や、地方出張、国内外文化系イベント（東日本大震災チャリティー中国凱旋ライブ)、稽古教室（入会金1万、月謝1万)、指導（椎名林檎「勝訴ストリップ」)、他コンテンツとのコラボ（映画、ドラマ、ゲーム等）など様々な活動を行っている。Youtube では吉田兄弟の演奏が 100 万回再生を超えるなど人気を博しており、また、英語のコメントが多い。(http://www.youtube.com/watch?v=Ron17xFNBf0)

三味線販売の大手、三味線オンラインショップは三味線を 5 万〜200 万円で販売している。近年では楽器の進化も進んでおり、ゆるまない糸巻き、エレアコ三味線など様々なものが開発されている。

フラメンコ

フラメンコ（flamenco:フランドル地方の音楽という意味）は、スペイン南部のアンダルシア地方に伝わる芸能で、歌、踊り、ギターの伴奏が主体となっている。フラメンコの歴史と発展にはヒターノ（スペインジプシー）が重要な役割を果たしている。さらにさかのぼると、ムーア人の影響もみられる。フラメンコという語が、今日知られる意味でのフラメンコに対して用いられるようになった時期は、文献から判断する限り 19 世紀半ばのことである。歌とギターと踊りで、悲しみや苦しみ、喜びや快楽などを表現するが、フラメンコの原点は差別されて迫害されたジプシーたちの叫びだといわれている。- フラメンコが演奏される場は、当初は個人の家などプライベートな空間が中心であったが、19 世紀後半にカフェ・カンタンテと呼ばれる定期的にフラメンコが上演される飲食店が出現し、フラメンコの普及を後押しする。カフェ・カンタンテは 20 世紀初頭には姿を消すが、20 世紀後半になると同様の飲食店であるタブラオが出現し、現在までフラメンコの上演の場の大きな部分を占めている。この時期からは劇場公演やフェスティバルもフラメンコ上演の重要な場となっていった。

近年、フラメンコ専門アーティストおよび一般愛好家の増加はめざましく、日本は今やスペインに次ぐフラメンコ人口を誇るまでとなった。 日本フラメンコ協会 (略称 ANIF ＝アニフ) は、 日本のフラメンコ芸術の普及振興及び向上発展に寄与することを目的に 1990 年に誕生した。日本におけるフラメンコ芸術をさらに発展させるべく、コンクールならびに協会賞の制定、国際交流による芸術活動の提

携及び促進、対外的な各種啓蒙活動、専門家の利益擁護と福利厚生、内外資料の収集保存、機関紙及び図書の刊行、各種公演、イベント、講習会などの開催、その他フラメンコの普及振興に必要な事業のような事業を計画、実行している。

協会ウェブサイトに登録されている全国の教室（バイレ、ギター、カンテ）は計136ヶ所、協賛店・企業（飲食店(タブラオ、バル等の名称がつく)、レンタルスペース、用品販売、舞台制作会社等）は計86ヶ所ある。

日常的にフラメンコライブが行われる場所はバルやタブラオ、レストラン内での定期公演であることが圧倒的に多い。ANIF に登録している協賛店はいくつかある。カルメン (兵庫県神戸市中央区北長狭通１ー７ー1) は、営業時間 11：30〜15:30 ＆ 16：30〜23：00 で営業しており、1956 年創業、日本で一番古いスペイン料理店である。毎週土曜日午後 8 時からフラメンコライブが行われる。

エルムンド (東京都羽村市五ノ神 1-8-3) はランチタイム 11:30〜14:00（月、火、木、金曜日）／夜 17:30〜翌 1:00（料理のラストオーダー 23:30)、定休日を水曜日で営業しており、スペイン料理とフラメンコと共に 32 年の歴史がある。舞踊、スペイン語クラスを行っており、2 階をスタジオとして貸し出している。第 3 土曜にはフラメンコ（19 時・20 時半）の公演が行われている。メゾンセルバンデス (東京都千代田区六番町 2-9 セルバンテスビル) は月〜金にランチ＆カフェ 11：30〜15:30/ディナー 17：00〜22：30、土には 10:30〜22:30、日祝には 12:00〜22:30 に営業している。日本で一番スペインに近いレストランバルで、スペイン国営の文化施設セルバンテスビルの最上階にある。フラメンコ発表会にも利用することができる。

フラメンコには専門用語が多々存在するのでいくつか紹介したい。カンテ (Cante) とは歌という意味であり、魂の奥底から響く深い声（カンテ・ホンド）こそ、フラメンコの真髄といえる。ヒターノ達にとってフラメンコと言えば、まずはこのカンテが重要。男性の歌い手はカンタオール（cantaor)、女性の歌い手はカンタオーラ（cantaora）と呼ぶ。バイレ (Baile) とは、踊りのこと。日本ではフラメンコといえば踊りというイメージが強い。つま先やかかとで床を踏み鳴らしてリズムをとる（サパテアード)、また手の動き（ブラッソ）はフラメンコの命である。男性の踊り手はバイラオール（bailaor)、女性の踊り手はバイラオーラ (bailaora)

と呼ぶ。トケ (Toque) とはギター演奏。主に、アコースティック・ギターの一種であるフラメンコギターを用いる。指先でギターを叩いてリズムを取る奏法からギター表面を保護するため、セルロイドなどで出来たゴルペ板を貼ってあるのが特徴。ゴルペ（名詞 golpe, 動詞 golpear）とはスペイン語で「打撃、(剣術の）打ちこみ) などの意味。パリージョ (palillos) とは踊り子が両手に持つカスタネット。利き手には高音が出るもの、逆手には低音がでるものをつける。

日本のフラメンコパフォーマーである平富恵は 1988 年 小松原庸子スペイン舞踊研究所に入門。その後コンクール出場、受賞等を経て国内外で高い評価を受ける。人気アーティストのミュージックプロモーションビデオ出演や TVCF、雑誌など多方面でも活躍。現在千代田区にて平富恵スペイン舞踊研究所を開設し、後進の指導にあたる。鍵田真由美は様々な舞踊の研鑽を重ね、日本女子体育短期大学・舞踊科在学中にフラメンコと出会う。佐藤・山崎スペイン舞踊団員として、数多くの舞台を踏む。創作フラメンコの他、能とコラボレーション作品も発表し幅広く活躍。2006 年、Newsweek 日本版の「世界が尊敬する日本人 100 人」に選ばれるなど、国内外で高く認められている。現在「鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団」、ARTE Y SOELRA を主宰。石塚隆充は日本を代表する実力派カンタオール。学生時代にカンテに出会い、卒業後 1998 年よりスペインへ渡る。フラメンコの本場へレス・デ・ラ・フロンテーラのサンティアゴ地区に滞在し、現地のジプシー達に学ぶ。日本人離れしたその声と歌唱力はスペイン人からも定評がある。2006 年より日本に拠点を移し、ソロ活動を精力的に展開する他、フラメンコ界以外でも幅広い活動をしている。

5.5. 音楽教室

ヤマハなどの大手は、宣伝力や安心感があるが、講師のレベルは全体的に低く、音大を卒業していない先生や（グレード試験というものがある)、考えられないほどレベルの低い講師も存在する。誰でも教えることができるように、教える内容はマニュアル化されている。レッスン料は安く思わせているが（入学しやすいように設定している)、個人レッスンをきちんと受ける等ある程度進むとレッスン料

は高くなっている。

個人教室は、音大を卒業した人が結婚し主婦となり、その片手間でおもに自宅などで個人的に教えている。レッスン料は安く設定されている。講師のレベルは演奏家としての能力は低く、教えるプロでもないので全体的にレッスンの質は悪い。宣伝はあまりしない（できない）。生徒はおもに近所付き合いで集める。生徒の対象はおもに子供で、自宅レッスンのため大人は教えていない。たまにプロの演奏家や良い先生がいたりもするが、一般の人がそれを探す手段はほとんどないのが現状である。

コンソーシアムに参加している森音楽教室の提案する良い教室の条件は、一流の講師（音楽家）優れた講師陣が揃っている（見た目、経歴、雰囲気）こと、人が多く住む駅であり（1日の乗降者数が乗換含まず7〜8万人以上）、駅から近い（徒歩5分以内、理想は3分以内）こと。綺麗で快適な環境（学校や幼稚園などが近隣にあり、緑が多い環境であるのが理想である）があること。教室の雰囲気がお洒落でカッコイイよく、少し高級感がある（通っている生徒が他の子に自慢できるような教室）こと。レッスン室は快適にレッスンを受けられる広さがある（ピアノのレッスンはグランドピアノでレッスン室は7畳以上。それ以外の楽器のレッスンはアップライトか電子ピアノ設置であっても6畳以上の広さ）こと。レッスン室は空きが少なくなるように、より多くの生徒が入れるようにすること。レッスンは土日も含む全曜日、15分単位で夜23時まで稼働すること。レッスン室の空き時間はスタジオとして一般の人に貸し出し（生徒は格安で利用できる）することである。

5.6. 都市基本構想・道玄坂街作り研究会

全体構想（副都心線）

東京の西部である渋谷から横浜の地域において音楽教育と音楽演奏に代表されるパフォーマンスを集合的に感じ取ることが出来る都市環境を構築するための基本構想を作成する。具体的に日吉、渋谷、代々木の駅前を中心に検討をする。渋谷から横浜の地域はパフォーマンスとしての音楽に価値をもつ人々が多く生活し

ているにもかかわらず、それを支える音楽家が比較的少ない地域である。2013 年 3 月 16 日に東京メトロ副都心線と東横線の相互直通運転がはじまったことで、現在音楽家が多く住んでいる東京の東の地域と渋谷から西の地域の行き来が容易になるのである。東京の北部に集中している音楽大学の周辺に住居を構える音楽家の環境が変化する可能性がある。そのことにより、将来的に渋谷から横浜に至る地域は音楽パフォーマンスによって場所の価値が高まる場所になると考えられる。現在、主要音楽大学の殆どが池袋から北部〜埼玉県に分布している。音楽大学の在校生は学校周辺に住居を構えているが、卒業生もまた「音出し可能な住まい」を求めて卒業した学校周辺に住んでいる場合が多い。また、コンサートのリハーサルなどに関しても卒業した大学のリハーサル室などを利用出来るため、音楽大学の卒業生のコミュニティは音楽大学周辺に集中している。音楽大学を卒業し、演奏や指導が出来る音楽家を渋谷〜横浜の地域に呼び込み、音楽教室とコンサートホールやライブハウスなど音楽が実際に演奏される場所を有機的に連携させ、実際のパフォーマンスだけではなく、そのパフォーマンスを高品質に保存し、鑑賞できるサービスの可能性も検討する。

音楽の新しい価値についても考えて行いく。パッケージ化された「伴奏」に合わせて歌唱を楽しむカラオケに始まり、クラッシック、ジャズ、ポップスを問わず、ライブ演奏の盛況に見られるパフォーマンスとしての音楽の価値がその一つである。また、音楽の価値を「パッケージ」から「パフォーマンス」へ変化させ、音楽にふさわしい都市をデザインすることが本研究の目的である。

都市をデザインするにあたって、東急電鉄が行っている二子玉川ライズについて調査した。全体の開発を行うに当たって、クリエイティブシティコンソーシアムをつくり、進めている。クリエイティブシティコンソーシアムとは、様々な新しい仕事、ワークスタイル、地域リソースの活用などから新たな産業を興すことを目指すコンソーシアムである。すでに二子玉川ライズには楽天のオフィスが立つことが決定しており、周辺地域では、会社員以外にも主婦、学生など様々な層が生活している。オフィスの足元は、デジタルシネマ・スタジオ類・大きな公園・五島美術館がある。東京には他に無い、ガレリアと呼ばれる商店街や歩行者用道路に屋根のある設計になっている。スケートリンクでは、2 月に慶應義塾大学 SFC

の筧康明准教授とエプソンによるプロジェクションマッピングを行った。また、カタリストBAというスペースが2011年4月25日に8階に設けられた。カタリストBAは、「人と情報のコネクションポイント、新しい価値を生み出すナレッジスタジオ、価値を具現化していくインキュベーターとしての役割を担う」というものである。また、渋谷、二子玉川自由が丘はプラチナトライアングルと呼ばれ、このエリアおよび周辺は収入や職種、教育レベルなど、頭ひとつ上に出ているエリアである。具体的にこのエリアでの動きは渋谷のヒカリエ、東横線と副都心線の直通に伴う再開発、二子玉川ライズなどであり、自由が丘のエリアは長く再開発が出来ていない。クリエイティブシティコンソーシアムはこれらのエリアをベースに、今までに無いワークスタイルやビジネスを生み出すことを目指している。

クリエイティブシティ内には、自然環境、都市基盤、空間、テクノロジー、サービス、コミュニティ、クリエイティブクラスや近隣住民といった階層が存在する。その中で、NFCを使った新しいタッチコミュニティをはじめとして、様々な取り組みが行われていたり、才能発掘、集まった才能の融合、ビジネスへの活用といった取り組みも行なわれている。メンバーには設計の日建設計、内装のコクヨなどが参加している。しかし、音楽系、芸術系をビジネスにするメンバーがまだいないく、今回のMusic in Communityコンソーシアムの活躍できる機会があるだろうと考えている。

総務省ICTスマートタウン事業についても関係が深いので触れておきたい。現在、国の機関、三菱総研・三井不動産・住友商事などの民間企業が集まり事業を検討している。検討項目は、センサーネットワーク（街中のカメラなどのセンサーを張り巡らす）、ビッグデータ（膨大な情報の分析）、ID（マイナンバー制度）、ワイヤレスネットワーク、ブロードバンド、クラウドの合計6つのICTキーワードで、行政、防災、観光、教育、農林水産業、環境、エネルギー、医療福祉介護、育児などの応用領域で実証実験を行っている。我が国の課題解決として、災害に強い町づくり、国際競争力の強化、地域が抱える諸課題の解決、ビジネス作って雇用の創出を目指すが掲げられている。

平成24年度1次の採択5例を挙げる。一つ目は千葉県柏市にある東京大学柏キャンパスを中心に三井不動産主導で、イーソリューションズ（株）、日本ヒュー

レット・ パッカード（株）、（株）メディシンクニーソリューションズなどのコンソーシアムが立ち上げた、ICT を活用して日常の健康状態を“ 見える化 ”するサービスの実証事業「柏の葉スマートヘルス」プロジェクトである。2 つめは愛知県豊田市にある名古屋大学、岐阜大学、豊田市、（株）メイテツコムが立ち上げた「医療分野」と「交通分野」の先進技術の融合による、超高齢社会と減災に十分対応できる「ICT スマートタウン」の開発 [1]、３つめは東京都三鷹市で行われている、株式会社まちづくり三鷹、三鷹市が立ち上げた「三鷹市コミュニティ創生プロジェクト」NTT と共に行っているプロジェクト。４つめは長野県塩尻市において日本ソフトウェアエンジニアリング (株)、信州大学、塩尻市のプロジェクト。「センサーネットワークによる減災情報提供事業」５つめは静岡県袋井市において (株) 大和コンピューター、袋井市、慶應義塾大学、神奈川工科大学のプロジェクト。「災害時支援物資供給機能を兼ね備えた 6 次産業化コマース基盤構築事業」である。

現在行われている ICT スマートタウン事業には行政と観光・交通・教育・医療はあるが、教育のプロジェクトがない。平成 25 年度予算で 35 億円が予定されている事業である。全国で 50 箇所の採択検討がある。『音楽コミュニティコンソーシアム』が、東京都世田谷区、目黒区において東京急行電鉄及び音楽コミュニティコンソーシアムの会社で提案も可能だと考えられる。

公募前、想定サンプル として、健康支援、生活支援、観光支援、単身生活者の見守りや交通などが挙げられる。世代間交流など、『音楽コミュニティコンソーシアム』に共通することがある。下の段には独自産業化、農産物を含めて合格案件。デジタルアーカイブは金沢にデジタル美術館を建設。地域の風土芸術コンテンツをデジタル化して、アーカイブしていく取組。また、医療介護、交通、情報共有による環境改善、一番右端が災害となっている。様々な提案はあるが、採択されているところは実証実験によらず、その後事業主体で続けていけそうかどうかという評価要素が強く効いている。

ICT スマートタウンに提案する音楽の街とは、ハコと人と町とツールで構成される事を検討する。学校の音楽室やポケットパーク、ライブハウス、カフェ、教

[1] http://www.soumu.go.jp/soutsu/tokai/tool/kohosiryo/hodo/24/11/1127.htm—#besshi1)

会、スタジオなどの活動の拠点空間＝ハコ。何処をターゲットにするか整理する必要あり。音楽家、生徒、聴衆、マネジャー、プロシューマー（単なる消費者ではなく、お金を使って発表会をする人）が活動をする想定。また、上記の人、その他の人が音楽の町で活動するプレーヤーになってもらうことの整理。フィールドは、町、駅、住宅街、世田谷区もしくは目黒区、両方である。ツールは楽器、AVシステム、ネットワークはイッツコム。上のハコを結ぶという役回りとしてのネットワークはケーブルテレビ。アプリケーションとユーザーインタフェースは、スマートフォンの端末もしくはデジタルサイネージ。「音楽を聴く」「体験する」「持ち歩く」をツールとして設置する。「アクティビティの連携」「シナリオ」「人々の行動」という３つくらいの視点でネタを作り、花を咲かせる。組み合わせて、ICT街づくりを構築する。演奏を聴く」「習う」「音楽のある魅力的な環境で飲食をする」「町の魅力アップに協賛する・広告を出すコミュニティ（ファンクラブのような組織）」で活動することで資金を動かす。また、「音楽の街の運営が持続的になる」「さらに新しい演奏家の排出に繋がる」ことを考える。構成要素と連携する具体的な話だと思います一連のアクティビティの具体的なシナリオを何本も想定して上のハコとかお金の動きとをチェックしながら考えていく必要がある。ショッピングモールなどのフェアの活動連鎖の考察についても行う。趣味的コミュニティ、ファンクラブ会員、楽器も含めてツールにお金を使う価値観、これらをソーシャルネットワークと連携し情報発信していく部分を特に調査する。今はまとまりのない話をアクティビティの連鎖としてディスカッションし、整理していく。

5.7. 道玄坂まちづくり研究会の成果

株式会社シブヤテレビジョンは、平成18年度から街つくり勉強会を行っている。街つくり研究会では音楽の街づくりが出来ないかと模索しており、ミュージックインコミュニティと何か絡められるのではないかという事でコンソーシアムミーティングの議題にあがった。渋谷、日吉、代々木、自由が丘のどこであっても、街には柵が存在する。その中で地域の展開をしていく事が重要である。渋谷駅周辺に土地をもつ地権者はシンボルとなる様な建物を建てたいと思っている。しかし

地権者側の同意構成ができていないが、既に渋谷区、町会、商店街の確約はとれている。現在は滞っているがシブヤテレビジョンとしては２年後にはまちづくり協議会として区の認定を受け、特区申請を行いたいと考えている。ただし、道路が非常にせまいため、商業地域なので容積率は６００％までいけるのにも関わらず、道路が狭くてきっちりとした容積率がとれていない。経済的な事情もあって滞っている。土地は持っているが住んでいるのは銀座という人も多く、実際に住んでいる人は少ないのにも関わらず、空いたハコの中に何を入れるかが決まっていないのである。

第6章
2013年度の活動

3章、4章、5章ではコミュニティの開けた音楽教育と音楽演奏に代表されるパフォーマンスを集合的に感じ取ることが出来る都市デザインをすることによって、音楽家という資産をコミュニティーに戻し、新たな音楽産業の基盤を作る為に調査を行った。3章では2013年3月16日に東京メトロ副都心線が東横線と相互直通運転する事により音楽を専門とする人たちの居住パターンが変化すると考えられた為、音楽を専門とする人材の居住パターンに関する調査について。4章ではライブハウス、コンサートホールなどの需要と供給の新たな可能性を研究する為に、代々木、渋谷から横浜までの東横線沿線の音楽施設を調査について。5章では新たに提供できる演奏（ライブ、コンサート、レッスンなど）の検討する為に東横線沿線に音楽の能力がある人材の移動についての調査についてまとめて来た。調査の結果を踏まえて、ミュージックインコミュニティーにおいての都市基本構想案を作成した。具体的には以下の7つである。

1. 教師の質が高い音楽教育ビジネスをこの地域に導入する可能性の検討である。音楽を専門とする人たちの活動が東横線沿線でいままでより容易に行うことが出来るとすれば、どのような音楽教育ビジネスが可能になるかを検討する。

2. 既存のライブハウスやコンサートホールをデジタルネットワーク化して演奏家と聴衆の出会いを活発化する方法の検討である。代々木、渋谷から横浜までの東横線沿線にはライブハウス、コンサートホールなどの多くの音楽施設がある。そこがネットワーク化された状況を想定して音楽パフォーマンスの需要と供給の可能性を検討する。

3. 駅前でのパフォーマンスを組織化して場所の音楽性を住人が感じることが出来るようにする仕組みを検討する。駅前演奏を行う為の運営は仲介業者が入って

いる事が調査の結果わかったので、そこへ本プロジェクトが参入する事などが考えられる。

4. 音楽家が生活しやすい住環境（練習が出来る住まい）を整備して多様な音楽家を東横線沿線地域に呼び込む可能性を検討する。音楽家や音楽愛好家のなかで練習が出来る住まいへの需要は高い。また音楽家が多く住む地域ではライブ、コンサート、駅でのライブ、レッスンなどを企画することが容易になる。

5. 高度なデジタル技術を駆使して現状のカラオケボックスを質の高い音楽教室へと変換する。あるいはあらたな教室を作る方法を検討する。

6. 高性能のデジタル技術を活用して、レストランやバーやショッピングモールの一角でのパフォーマンスを行いやすくするシステムを検討する。

7. 高性能のデジタル録音再生技術をネットワークを使って提供して、この地域で行われている音楽パフォーマンスを時空間を超えて鑑賞することを可能にするサービスを検討する。

以上の都市基本構想の検討項目として2013年度のミュージックインコンソーシアムは活動を行っている。参加企業6社とKMDミュージックプロジェクトが毎月一度のペースでミーティングを行いながら新事業を検討しており、既に幾つかの事業が発足された。6章では検討項目2・6・7に当たる活動であり、自身が現在取り組んでいるプロジェクト、自宅で演奏会のある場を提供する「formes sound」について詳しく説明していきたい。また、検討項目3・7にあたる「Prelude sound」、検討項目1・2・5にあたる「コロンビア音楽事務所」についても説明していきたい。

6.1. forme sounds

背景

演奏家と聴衆の関係はコンサートホールが開発されて以来、音響の良い場所で大勢で集まって静かに聴く事が、特にクラシックにおいて一般的になっている。閉じた空間の中で、こうあるべきだという聴き方が提示されてしまう以上、音楽そのものの楽しさは縮小してしまう。更に今回の調査によってもコンサートホールやライブハウスではクラシックに限らず、ビジネスモデルとして成り立たせる事

も難しくなって来ていることがわかった。現在、コンサートを行う時には、出演者がチケットを知り合いなどに販売していくケースが多く、ノルマを達成するのが難しい。ライブハウスではそれが特に顕著に現れており、バンドメンバーが知り合いにチケットを捌き、演奏を行っているので観客と演奏者は関係者で固められ、音楽聴こうと思った人がそれを楽しむ場としての機能はしていない。しかし一方で多くの聴衆を呼び、イベントを行う演奏者もいる。しかし彼らはスター演奏家と呼ばれるごく一部の演奏家である。イベントを行う時に、このような二極化が進み、良い音楽を聴きたい純粋に聴きたい、出会いたいと思う聴衆と、演奏家が出会える場が現在少ない。

しかし、近年 youtube などのメディアの発達などの影響もあり、スター演奏家以外の日本の演奏者の質も全体的に上がって来ている。独自にチャンネルを持ち、発信しているアーティストがいたり、路上ライブでの演奏を聴いても演奏のレベルが高いアーティストが多い。海外から反応が寄せられる人さえ存在する。クラシックに関しても同様で、日本の演奏者の技術は高い。しかし彼らの音楽を実際に聴衆が楽しめる場所が日本にはまだ少ない。場所というのは、チケットを身内で販売してつくるステージではなく、良い音楽を求めている聴衆が、実際に生演奏を聴いてファンになる可能性の高い出会い場の事である。

そこで近年様々な所で行われ、盛り上がりを近年見せているフェスを参考にしてみる。フェスとは様々なアーティストが組まれたタイムテーブルの元演奏を行い、1 日から数日間行われる大規模で長時間行われるライブイベントである。(報告書 5 章参照) 様々な種類のフェスが現在行われているが、通常のライブイベントとは違うとこは、フェスに行くという体験がマガジン化しているという点である。それはつまり、来場者は音楽をただ単に聴きに行くのではなく、美味しい食事、お酒、気持ちのいいロケーション、現場にいる人達がつくる空気感など、すべての要素を楽しみに来ているのである。大事な事は誰が演奏するかという事よりも、あのフェスなら行きたいと、フェスでの体験を求めている。コンサートホールやライブハウスでの体験をこのフェスの様に、食事やドリンクなど、場の雰囲気をしっかりと作り、音楽がある事でより豊かな体験へとなるようにデザインする事で、聴衆と演奏家の良い出会いを作る事が出来るのではないだろうか。

また今回コンソーシアムでの調査によって、松濤に建つ住宅の多くは大きく、立派なリビングを持っている事がわかった。また、そのような住宅の主人の方は自宅で人を招いて演奏家を呼び演奏会を行う事を想定し、家を建ている事が多いのだが、実際にパーティーを行う事は少ない。なぜならまず、演奏家を手配する手立てがない事が理由として挙げられる。自宅でパーティーを開くにしても適当な演奏者ではなく、一定のレベルを超えていなければ来場者に大して面子が立たない。この演奏者の選定の難しさが演奏家を求めているのにも関わらず、自宅で演奏会を開く事のハードルを挙げている一番の要因である。

活動方針

現在ミュージックプロジェクトはフィロソフィーを「音楽を道具とし人々が幸せになるコミュニティをデザインする」として活動を続けている。このフィロソフィーのと、現在の演奏家と聴衆の背景の元、ミュージックインコミュニティーでは forme sounds というプロジェクトを行っている。forme sounds とは、音楽を生演奏で楽しみたいオーナーと仲間が、おいしい食事やワインとともに、いい演奏家を選択でき、ジャンルを問わずライブを楽しめるパーティーである。このようなパーティーを行う事によって結果、優秀な演奏者と、それを求める音楽家が出会う場を作る事が出来ると考えている。forme を作る為に我々は、場所（自宅リビング・会社ロビー・レストラン）を持っているオーナーとオーナーの友人、食事提供者（料理人)、演奏家（クラシック・ジャズ・ポップスなどジャンルを問わず）をマネージメントし、それによって音楽を道具とし人々が集うコミュニティを作る事を目的としている。直近の目標は、25 人のオーナーを断定する事である。オーナー候補として邸宅、オフィス、アトリエ、レストランなどを持っており、コンサートホールなどではなく、音楽を演奏する事が可能な場所を持っている人とする。最パーティーの在り方のデザインと、次に向けたオーナー探しを意識しながら始めは知り合いを元に活動を行う。また、事業化にあたって、forme を録画し、コンテンツとして web にて配信した際に得る広告料を一つの収入源としているのだが、そこに関しても研究を行っている。現在、音楽家は演奏に大して正当な配分を得ていないと私たちは考えており、演奏者のパフォーミングライツについて

も見直した配分を考えている。具体的には得られる収入を 100 とした時に、forme 運営に 60、オーナーに 10、音楽家に 30 という配分で検討しているが、今後更に検討を行い実施していきたい。

活動結果

forme sounds を画家平野傑氏のアトリエにて開催をした。また、2014 年 1 月には研究協力先である株式会社白寿生科学研究所 代表取締役社長宅にて、2 月中旬にはジーコール運営会社会長社長である秋山氏のご自宅にて、2 月末には平野氏の友人である新宿花園町在住の山井氏のご自宅にて、3 月には華道の講師をされている山根氏のご自宅にて、3 月中旬には慈恵医大医師である川村氏のご自宅にてと、既に幾つかオーナーが見つかり、開催を予定している。

考察

forme を行うまでの準備の段階で、名刺の整理やインビテーションの送付などの作業を重ねることで各人々に対するもてなしの気持ちが大切であり、そのもてなしの気持ちをオーナーとともに持つことによりよりよいコミュニティを構築できると考察できた。実際に 20 人以上のイベントを行うとなると、誰を呼ぶかという選定が難しく、当初予定していたよりも forme スタッフは平野氏と共に時間をかけて選定した。その中で平野氏は普段行う食事会などのパーティーでは呼べない様な人に forme では声をかける事が出来ると話しており、オーナー自身のコミュニティを豊かにする物になり得る事がわかった。

また、forme はコンサートではなくパーティとして行うため、ステージをきちっと作りすぎない事を念頭に設営を行ったが、実際に行ってみると、空間と来場者の雰囲気から、演奏者を照らすスポットは最低限必要であることがわかった。

11/23 に行った平野氏のアトリエでの forme を通して、参加者の方から楽しい会として終わるだけでなく、自分の家でも行いたいと申し出てくれる人がおり、更に平野氏自身も、次回はアトリエではなく自宅で開催したいと申し出てくれた。

forme は単発のイベントでは無く、コミュニティをつくる活動として行っており、その中で新しいオーナーを見つけるという事は大きな目標であった。

6.2. Prelude sounds

概要

Prelude sounds は、ミュージシャンの為のコミュニティをつくる活動の一環として、ミュージシャンの魅力を伝えるためのコンテンツ制作 youtube などの動画配信サイトを使ったプロモーション ミュージシャンの権利を守る音楽著作権ビジネスの在り方を研究している。

背景

若い世代の実情として、Youtube やニコニコ動画などの動画配信サービスが新しい音楽と出会う手段になっている。米国で大人気のパフォーマー Justin Bieber や Internet Idol と呼ばれるようになった Sam Tsui、邦楽カヴァーで人気を高めた Goose House などをはじめとした、多くのミュージシャンたちが着目される機会が増えているのが現状である。沢山の人にチャンスが与えられている中、高い品質の動画を届けるために必要な高価な撮影機材の購入ができ、映像を専門としたスタッフへのアクセスがある人はなかなかいない。特に、ミュージシャンは音楽を制作する楽器や録音機材を持っていても、撮影機材を揃えられる方は多くはいないのである。そこで、KMD Recording Project では、そういったミュージシャンにより多くの高品質な映像を発信・露出する機会を提供したいと思い発足した。

活動について

これまで、複数のミュージシャンの方に無料のビデオ撮影・制作を行ってきており、2012 年に 2 回、2013 年 4 月から 12 月までに 12 回、計 14 回の撮影、16 組以上のアーティストの撮影を行ってきた。2014 年 03 月初旬にプロジェクトホー

ムページ、youtube チャンネルを公開し、月２４回のコンテンツを定期的にリリースする予定である。今後、Youtube チャンネル広告収入を得られた場合、制作費などの経費を差し引いた一定割合を演奏者に支払う事を予定している。

Youtube チャンネルの趣旨

「作品ではなく演奏を届ける」ことを心がけて活動している。一般的に流通しているミュージックビデオは映像作家とプロデューサーの意図や解釈が介入している。そのため、音楽作品の世界観を映像を通じて表現するものになっており、必ずしもアーティストの演奏にフォーカスしたものになってはいないのではないか。曲の為に作られた映像であるはずなのに、いつの間にか映像の為の曲になっているのではないかと考えている。それらの作品を否定している訳ではないが、演奏を全面に出したミュージックビデオがあった方が、アーティストから曲という「物語」を直接語ることが出来るのではないかと考えている。「ミュージシャンの真の魅力を発信したい」という想いで Prelude sounds はミュージックビデオを創出する。

音楽の原点は「生演奏」にあり、生演奏が出来るミュージシャンこそがいつの時代でも求められる真のミュージシャンであると私たちは信じている。プロジェクトメンバーは全員、無類の音楽好きであり、それぞれのこだわりがある。メンバーの独断と偏見で、あらゆるジャンルの、こだわりと実力を兼ね揃えたアーティストに参加してもらえるような活動を行っていきたいと考えている。編集されていない「ライブ」こそがミュージシャンの魅力を一番伝えられると考えているため、音と映像の「ほぼ一発撮り」の生演奏によるミュージックビデオ作成にこだわっている。

ミニマルなセッティングで、野外・室内問わず、日本のあらゆる特徴のある撮影場所で撮影し、配信していきたいと考えている。（ビーチ、プール、温泉、屋上、螺旋階段、公園、観光地、古民家、教会、文化遺産、廃墟、等）これは、あらゆる場所で音楽が奏でられるという面白さを表現したいと同時に、日本にある様々な風景の美しさを伝える意味も込められている。また、DV カメラではなく、一眼レフカメラやシネマ一眼を駆使した「映画のような映像」を通して、リスナー

を魅了していくものを制作している。

これらの動画を発信していくべく、Youtubeにて動画チャンネルを設立した。名前はPRELUDE SESSIONSである。「PRELUDE」には日本に新たな音楽シーンをもたらす「前兆」、ミュージシャンの自由な「序曲」、リスナーの新たな音楽ライフの「序章」になるという意味が込められている。より多くの曲を、産地直送の野菜のように新鮮な音楽を、世界中の音楽好きに届けたいと考えている。 そして、当チャンネルに出演することが、アーティストのブランド力を高めるきっかけになり、結果として、アーティストが沢山のリスナーの支持を集められるようにしていきたい。

撮影条件

撮影するにあたって条件を儲けている。まず2曲分の演奏を撮影すること。これは月に2-4本を公開していくにあたって、スタッフの労力を考えると一度に1曲では厳しいため設定した。また、youtubeで公開したときに視聴者が見る事を考えて一曲あたり3 5分程度とする。撮影のスタイルは、コンセプトを表現するため生演奏の撮影とする。その際には原則、音と映像ともに「一発撮り」で行う。これまで撮影したアーティストは、シンガーソングライターのUKOさん、慶應ワグネルソサエティ、シンガーソングライターの高田良和さん、慶應SFC DOLCEウィンドアンサンブル、シンガーソングライターのDaniel Steinbockさん、早稲田MSE所属 ロックバンドDIGNOSなどである。

6.3. コロンビア音楽教室

概要

研究の成果として研究協力先の株式会社白寿生科学研究所の施設にて、日本コロムビア株式会社とともにレコード会社としては初めてのクラシック音楽教室である、「コロムビア音楽教室　Hakuju校」を開校した。コロムビア音楽教室は初

心者から音大受験生までニーズにあったオーダーメイドのレッスンを、一流講師陣によって実現するクラシック音楽教室である。

背景

現在、街のピアノ教室などでは「一流の演奏家」が音楽愛好家のレッスンを行っている教室は少なく、実力のある「一流の演奏家」と音楽愛好家が出会いレッスンを通してコミュニティを形成していく機会はあまり存在しなかった。そこで、KMD ミュージック プロジェクトの研究として、クラシックの音楽教室、場所、規模、誰が通うのかを検討し、ビジネスモデルを構築することを目指してきた。音楽家と音楽愛好家が産み出すコミュニティの基板となる音楽教室を開校し、実際の音楽教室の運営をすることは重要であるという事から発足した。

活動について

第1校となる「Hakuju校」は、音響の良いクラシックホールとして定評のあるHakujuホールの協力を得て、現在同ホールのある白寿生科学研究所本社ビルの2階に開設されている。本教室の最大の特徴は、演奏家としても活躍する一流の講師陣が、マン・ツー・マンで、しかもリーズナブルな料金でレッスンを行う点だろう。楽器に初めて触れるお子さまから、好きな音楽をご自身でも演奏してみたい大人の音楽愛好家、そして音楽大学の受験生までを対象とし、あらゆるお客さまのニーズに対応できるようになっている。さらに音楽教室を開講することで、オーダーメイドで最適のレッスンをご提供する一方、音楽家に対しては、講師として演奏とは違った形で一般のお客さまと関わる場を作ることにより、音楽を様々な形で伝える機会を提供している。また、コロムビア音楽教室は、音楽教室としての活動を軸に音楽による地域活性化に貢献することを目指し、レッスンのご提供に留まらず、独自のイベントやワークショップなどの開催を通じて、講師、レッスン生、地域との音楽による関わりを作り出してゆくことを行っていく。

6.4. 展望

本論文では、音楽活動を恒常的に維持できるコミュニティ活動とそれを支える新しい音楽産業（教育）を基盤とする都市計画基本構想案をデザインすることを目的としたミュージックインコミュニティコンソーシアムにて、音楽が中心のコミュニティとはどのような物かというテーマについて 1 月 24 日から 3 月 8 日までの計 5 回行われたミーティングで議論にあがった事を選択し、それぞれについて調査し、まとめた報告書について述べた。この報告書は受理され、ミュージックインコミュニティコンソーシアムは今年度も継続して活動を続けており、「formesounds」、「preludesounds」、「コロムビア音楽教室」がプロジェクトとして現在行われている。

現在、OIKOS ミュージックプロジェクトで行われている活動をまとめた web サイトを構築中であり、メンバーとミーティングを重ねている。単に名刺代となる様な web サイトではなく、音楽のある場所、コミュニティを web にあつめ、つなげる事でネット上に様々なコミュニタスが活発に起こっている都市の様なサイトを作成したいと考えている。この web サイトのプロトタイプを今年度のコンソーシアムでの成果物としたい。

謝　　辞

本研究の指導教員であり、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の奥出直人教授に心から感謝を申し上げます。毎回ミーティングの文字起こしをしながら反省する日々でした。奥出教授の指導は大変厳しいものでありましたが、その一つ一つにある教授の考えに触れられた事は、とても楽しく充実した日々でした。慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の加藤朗教授に感謝申し上げます。論文では副査をお願いし、少ない回数でしたがご指導頂いた事で自分のプロジェクトを一歩引いた目で見る機会を得る事が出来ました。MUSIC PROJECT のメンバーである、水上寿美江さん、古川精一さん、伊東広太郎君、尾崎裕哉君、山中学君、Yolanda Cao さん、Luyuan Yang さんに感謝申し上げます。プロジェクトルームにどのプロジェクトよりも長く滞在し、多くの議論を交わした日々は多くの気付きを与えてくれました。特に 2 月からプロジェクトに誘って頂き、4 月まで 2 人でプロジェクトを進めてきた水上寿美江氏に深く感謝致します。到らぬ事が多い自分でしたが、常に気遣って頂きなんとかプロジェクトの研究を行う事ができました。ディレクターとしての水上氏から学ぶ事が沢山ありました。最後に、大学、大学院と自由に活動していても何も言わず、黙って見守ってくれた両親、妹に感謝致します。有り難うございました。

参 考 文 献

Goodman, Percival and Paul Goodman (1990) *Communitas: Means of Livelihood and Ways of Life*: Columbia Univ Pr, reprint edition.

Lynch, Kevin (1960) *The Image of the City (Harvard-MIT Joint Center for Urban Studies Series)*: The MIT Press.

付録 A

報　告　書

"都市計画基本構想案"

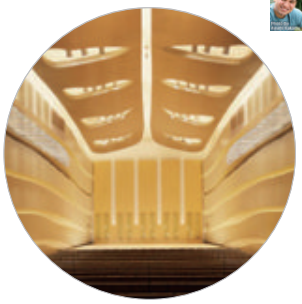
01 | コンサートホール

白寿ホール

基本情報：

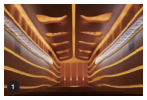
設立：2003年10月
所在地：東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
興白寿生科学研究所本社ビル7F
（7F：クローク、バーカウンター、ホワイエ、客席
8F：舞台、楽屋 ／ 9F：スカイテラス）
客席定員：300席＋車椅子席1席（取外可動式）
-
「Hakuju Hall を運営する株式会社白寿生科学研究所は、1925年の創業以来80年以上にわたり、健康のトータル・プロデュースを提案してまいりました。（中略）そして、発明者の原が昭和30年より提唱してきた健康のための理念、「食事、運動、心の三原則を整える」は、現在、世の中で広く提唱されるようになりました。
"音楽"や"心地のよい空間"は、三原則の一つ"心の健康"に貢献できるとの考えから、「Hakuju Hall」が設立されました。（HPより一部抜粋）

千代田線「代々木公園」駅より徒歩5分、小田急線「代々木八幡」駅より徒歩5分、渋谷駅からバスでアクセスする事も可能（5系統あり所要時間約10分、「富ヶ谷」下車徒歩1分）
ホール周辺には多くのレストランやカフェが存在し、公園出口にテケットの半券を提示することでサービスを受けられる場所も多くある。



特徴：

①斬新なデザインと最高の音響
インテリアデザインをアトランティスデゾシ エイ㈱のアルベール・アビット氏が担当。インテリア実施設計・施工は竹中工務店、音響設計を同技術研究所に依頼し、個性ある美しいデザインと素晴らしい音響を備えたコンサートホールが実現。ホール内の床は全てチクラ材を使用し、柔らかい音としっかりとした低音を堪能することができる。
-
②画期的なシート
世界で初めてホールにリクライニングシートを導入。パリのオペラ・バスティーユ（新オペラ座）で導入されているものと同じ規格。（全席リクライニング席仕様の場合、席の傾斜のために1列ごとの設置となるため、客席定員は162席）
-
③スカイテラス
ホールが位置する8階の上、9階スカイテラスは演奏会の前後や休憩時間に自由に利用できる くつろぎ空間。代々木公園、新宿高層ビル街の夜景、少し視線をそらすと眺い宮から東京タワーやスカイツリーのイルミネーションを見ることもできる「都会の隠れ家」。



7F ホワイエ

7F ホワイエ内バーカウンター

根部峰香音
（軍歌家）

ウェンシン・ヤン
（チェロ奏者）

平野公崇
（サウンドフェニスト）

市原愛
（ソプラノ）

ヴィレム・ブロンズ
（ピアニスト）

黒田青音
（ダンサー）

メディア利用：

Twitter、Facebook、ライブドアブログを頻繁に活用し広報活動を図る。
また、ウェブサイト内コンテンツとして「アーティストインタビュー」があり、公演出演者や著名人らによる寄稿掲載が頻繁に更新される。

左：最近アーティストインタビューに寄稿が掲載された演奏家等
右：白寿ホールのフェイスブックページ。

2013/14年シーズン前期ラインアップ

開催されるコンサート：

2003年10月のこけら落とし公演：オープニング・グラ・コンサート『響きあう音の饗宴』、尺八、ピアノ、弦楽アンサンブル、ジャズバンド等多岐にわたる音楽の演奏）
-
2012年度は、ジャンルとしてはクラシック音楽（ピアノや声楽、アンサンブル等）が主で、時折ジャズやニ胡、現代音楽、各種コンクール、教室発表会、子どもや親子向けのリサイタルも催される。
白寿ホール主催の公演も一月あたり2～4公演開かれ、月のうち半分前後は公演スケジュールで埋まる。

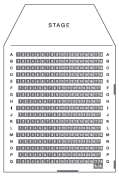
①レ・タンブル　バロック・アンサンブル
～ブルージュ国際コンクール最優、室内楽と情熱のイタリア・バロック～
計2公演　全席指定1回券：2,000円
リコーダー、ヴァイオリン、ヴィオラダガンバ、2台のチェンバロ、オルガンのアンサンブル。

②世界を席巻する最盛大パラダイス：音楽×エレクトロニクス×映像
計2公演　全席指定1回券：2,500円　池中スカイテラスにてフィンガーフード＆ドリンク提供（1,500円）
ArtXArtXArtシリーズ第1弾。ジョンケージ生誕百年を記念して委嘱作曲されたエレクトロニクス作品や、演奏家との度々コラボレーションから生まれた室内楽作品、坂本龍一と共同で作曲された電子音楽作品の映像付き世界初演、音楽評論家とのアフタートークなど。

③スーパーリクライニング・コンサート第99回
ピアノの日～百川龍弘リサイタル
計2公演　全席リクライニング席：指定1回券：1,500円
愛をテーマにしたピアノの名曲コンサート。モーツァルト、シューベルト、シューマン、ショパン、リスト、サティ、ドビュッシーほか。

貸しホール：

設備概要
ホール形式：シューボックス形式
間口：11m、奥行18m、天井高8.3m（平均）
舞台：間口11m、奥行6m、舞台高0.6m
素材：床：ステージ（サクラ材）、壁面・天井（FG曲面ボード）
残響：満席時1.5秒、空席時1.6秒（中音域）
楽器：グランドピアノ（スタンウェイD-274）
その他音響、照明、映像設備、機材各種用意
（1日単位での付帯設備・備品使用料が発生）
-
利用料金
17.85万～58.175万円
時間帯、リハーサルと本番の区分けによる
-
サポートプラン
リサイタル初心者や利用者側の人手不足を解決するため、コンサート実現に向けてトータルコーディネイトするサービス。
基本料金：15万円（別途ホール使用料、印刷費）
内容：会場及び利用者との折衝金額/当日運営金額/広報物の制作代行/広告宣伝プラン等の提案/チケット販売業務委託手配/招待状・チラシ等の発送手配/お問合せ対応



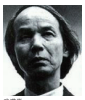
01 | コンサートホール

八ヶ岳

概要：

名称：八ヶ岳高原音楽堂
竣工：1988年9月
（こけら落とし：八ヶ岳高原音楽祭'88
音楽監修：リヒテル）
所在地：長野県南佐久郡南牧村大字海の口
最大収容人数：250名
アドバイザー：スヴィトスラフ・リヒテル（ピアニスト）、武満　徹（作曲家）
-
「89年毎日芸術賞」「'89年東京クリエイション大賞環境賞」を受賞

リヒテル



武満徹

八ヶ岳高原ロッジアクセスマップ

貸しホール：会場フォーラム

貸しホール：

貸しホールの利用例
プライベートコンサート／ファンクラブの集い
会場フォーラム・音楽会宿／発表会
ウェディング
講演会・セミナー／学会・シンポジウム・研究会
-
利用料金
平日：100,000～350,000
土日祝：300,000～420,000

音楽堂ヒストリー：

1974年：八ヶ岳高原ヒュッテの前庭で、別荘オーナーが持ち寄ったレコードを利用して八ヶ岳高原レコードコンサートを開催
1975年："太自然の中で生の演奏を"という呼びかけで、サロンコンサートを開催
1987年：国内外の音楽家を招いてサロンコンサートが開かれる
1988年：八ヶ岳高原音楽堂　完成

音楽堂で開催された様々なコンサート：

88年～：八ヶ岳高原音楽祭
1989年：キース・ジャレット　チェンバロリサイタル
1992年：ダン・タイ・ソン　ピアノリサイタル
1993年：ミッシャ・マイスキー　無伴奏チェロリサイタル
1995年：＜狂言公演＞　「狂言師　野村万作の世界」（5月）＜第1回：以後毎年開催＞
2004年：山下洋輔　ジャズ・ナイト「室内楽団八向山」
2008年：林光と谷川俊太郎の夕べ～子供のためのピアノ曲と詩の朗読～

ダン・タイ・ソン
ピアノリサイタル

ミッシャ・マイスキー
無伴奏チェロリサイタル

山下洋輔
ジャズ・ナイト「室内楽団八向山」

ピアノ伴奏：吉岡典子

貸しホール：ブライダル

貸しホール：コンサート挙式

八ヶ岳高原ロッジ：

部屋数
68室
-
八ヶ岳高原音楽堂サロンコンサートプラン
コンサートチケット、宿泊料、朝食、夕食のついたプラン。
八ヶ岳高原ロッジにある「ル・プラトー」または「花屋」での食事が可能。その他にも、ティーラウンジやバーラウンジがある。
-
料金
コンサート、部屋のタイプによって異なる
＊料金例
2/23「加藤登紀子　Song for LOVEVI」
28,000～98,000
*2/23は2/16時点で満室
-
ブライダル
挙式と宿泊のプラン
コンサート挙式プランがあり、30名での挙式、パーティーとピアノコンサートが催される。

メインダイニング　ル・プラトー

レストラン　花屋

Musicasa

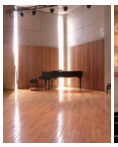
基本情報：

オーナー：黒田 珠世
竣工：1995年 秋
設計：鈴木 エドワード
音響設計：永田音響設計
目的：音楽専用の小ホール(最大120名)
休館日：月曜日

ピアニストのオーナーの夢である
「一生、好きな音楽に囲まれていたい」、
「若手音楽家に練習と発表の場を提供したい」
という思いから建てられた。

休館日以外の稼働率が90%を超えており、
個人運営の音楽ホールでは日本で一番成功し
ていると言われるほど。
人気の理由は、立地、オーナーの人柄に加え
て、音響設計が優れているためである。

名前の由来は、イタリアの音楽(music)と
家(casa)から、音楽の家を意味している。



設備：

客席数：最大120席
(可動式)／(1階84 席、中2階18席、2階18席)

ピアノ：スタインウェイB-211
(1999年ハンブルグ製 Music Room Grand #550886)
ベーゼンドルファー Model 200
(1982年製 88鍵盤 Salon Grand #35691-6144)
残響：空席時／1.3秒、満席時／1.0秒
スタジオ：27m
その他：録音・録画用機材、照明用機材 有り

コンサートの様子

区分	1			2		3
	午前	午後	夜間	午前～午後	午後～夜間	終日
	9:00～12:00	13:00～16:30	17:30～21:00	9:00～16:30	13:00～21:00	9:00～21:00
平日	15,000	20,000	24,000	30,000	38,000	52,000
土曜日	18,000	25,000	28,000	37,000	46,000	60,000
日曜・祭日	22,000	28,000	20,000	45,000	41,000	63,000

Concert：

会員制 ムジカーザコンサートを主催 (年6回)
次回で第104回目を数える。

第103回ムジカーザコンサート：兵士の物語
演出：黒木岩弄
＜原案：テアトロマロン＞

荒井英治(Vn)
黒木岩弄(Cb)
生方正好(Cl)
吉田 將(Fg)
長谷川智之(Tp)
倉田 寛(Tb)
久保昌一(Perc)

場所：

151-0066
東京都渋谷区西原3-33-1

小田急小田原線 代々木上原駅から徒歩3分。高級住宅地区で
ある西原に位置する。地形は起伏に富んでおり、坂が多い。
代々木上原駅は一日平均乗降者人数が22万人を超える。
駅周辺にはレストランやカフェが充実している。

Price：

基本使用料：60,000円

曜日と時間帯に合わせて：15,000～63,000円

エッセン歌劇場（ドイツ）

エッセンの基本情報：

人口：約58万人
場所：ドイツ、
　　ノルトライン＝ヴェストファーレン州
面積：210.32 km²
2010年に欧州文化首都に選出
人口構成：0-18 歳　16.8 %
　　18-65 歳　62.5 %
　　65 歳以上　20.7 %

エッセン歌劇場：外観

エッセン歌劇場：内観

歴史：

850年：エッセン成立
1811年：フリードリッヒ・クルップが鋳鋼工場を設置(工業都市としてあゆみ始める)
1958年：シュティフト教会の再建が終了、カトリック司教座が置かれる(建築は852年から始まる)大聖堂の前を通るケトヴィガー通りをドイツ初の都心歩行者空間に

*エッセンは工業化によって栄え、ルール工業地帯の主要都市として栄える。しかし、その後の産業転換で人口は減少傾向に。

エッセン歌劇場

日本でもエッセンバレエ団がくるみ割り人形、白鳥の湖などの講演を行う。

Map

フォルクヴァング美術館

観光：

ツォルフェアアイン炭鉱業遺産群
(2001年UNESCO世界遺産に登録)
「世界で最も美しい炭坑」と評価される

フォルクヴァング美術館
1922年に設立
19世紀のドイツとフランスの絵画、
1945年以降のクラシックモダン
とアートを展示

レッド・ドット博物館
国際的に認められたレッド・ドット賞
受賞作品を展示

ケットヴィガー通り
ドイツ初の歩行者通路となり、人気のショッピング通りとなっている。

レッド・ドット博物館

フォルクフェアアイン
第12採鉱坑

フランクフルト歌劇場

バイエルン国立歌劇場

講演の様子：アイーダ

講演の様子：フィガロの結婚

講演の様子：蝶々夫人

シュティフト教会

ドイツの歌劇場に関して：

種類：州立(Staats)と市立(Staedtisch)の経営形態
州立：前身は宮廷の劇場
市立：市民階級の勃興と共に設立された劇場
*ドイツには、小さな市にも、歌劇場がある。

双方ともオーケストラがあり、別組織化が進んでいるものの、公務員として保証されている。
現在は定年が連邦で統一されており、65歳が定年。

テアターには、合唱とバレエ、そして劇団もつきもの。
小中規模(客席700-1000位)の歌劇場でも、およそ歌手20人、合唱50人、オーケストラ30人、バレエ20人、演劇10人ほどのメンバーを要する。

ドイツでは、「専属契約制度」の形を採用しており、オーディションが行われ、そのメンバーが決定されている。
(オーケストラ、歌手、合唱団、バレエ団、演劇役者)
*日本では、州立歌劇場を国立歌劇場と訳している。

バイエルン国立歌劇場（州立歌劇場）：

ドイツを代表する歌劇場の１つ。現在はケント・ナガノ(アメリカ)が音楽監督を務める(福山氏は現在はBar Marthaにいる)

フランクフルト歌劇場（市立歌劇場）：

1995年、1996年、2003年に年間最優秀オペラ座に選出される(Opernwelt紙)

基本情報：

1988年に完成
建築家Aalto氏のデザイン(フィンランドの建築家)1988年9月に、「ニュルンベルクのマイスタージンガー」で終落とした。

2008年(もしくは2007年)に、国民投票によりドイツで一番の歌劇場に選ばれる。
*日本語の情報サイトはあまり多くみられなかった。

実際に訪れた人の感想：

旅行を趣味とする女性
(ブログ：Erfahrung異春主婦の一人旅より)
街はほこりっぽくざわざわしており、魅力を感じなかった。
しかし、オペラハウスにはいったとたんに、全く別の世界に、中は真っ白、お客さんの服装はほとんど黒、時々真っ赤な服を着ている人がいて、劇場自体が舞台のような印象を受けた。この人たちはいったいどこから湧いて来たのだろうと驚くほど、皆徐優のように綺麗でした。

エッセンにて、日本人宿「Reese」営む女性(ブログ：ドイツ「エッセンの日本人宿」おせっかい女将のひとり言より)
友人が出演するビックバンド＆ジャズオーケストラ、アルゼンチン・アコーディオンのコンサートを観覧するために訪れる。
エッセン歌劇場が国民投票によって第一位に選ばれたことに言及。

01 | コンサートホール

神奈川県県民ホール

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

公益財団法人神奈川芸術文化財団が運営を行う。正式名称は、神奈川県立県民ホール本館。

開館：　1975年1月17日
客席数：2432席

国際レベルの音楽、舞台芸術、そして美術に親しむ感動空間として誕生。世界で活躍するアーティストを中心に、充実した公演を開催し、芸術文化の創造と振興を目的としている。
NHKホールをモデルにした大ホールと小ホール、ギャラリーがある。大ホールは、オペラや、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会、その他一般のコンサート等に幅広く使用されている。小ホールは、パイプオルガンコンサートや、落語会等が主に使用されている。

Classic Concert：

神奈川大学附属中・高等学校
シンフォニーオーケストラ
第23回定期演奏会
価格：無料（事前予約制）
-
神奈川県民ホール オープンシアター2013
サンキーサーシス 音楽物語「動物の謝肉祭」
指揮：藤岡幸夫
管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
価格：大人 1,500円
-
ズーラシアン フィルハーモニー管弦楽団
世界初！！親子のためのオーケストラ
価格：S席 4,500円

Jazz Concert：

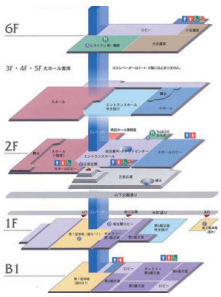
デビュー15周年記念スペシャルコンサート
綾戸智恵 Forever Young
価格：6,500円

所在地：

231-0023　横浜市中区山下町3-1
-
みなとみらい線日本大通駅より徒歩約6分。
関内の一部であり、横浜高速鉄道みなとみらい線の元町・中華街駅がある。横浜マリンタワーや山下公園が近くにある。
みなとみらい線開通の影響によりマンションが増えたため、人口は増加傾向にある。また、区の特徴として国際色豊か。

設備：

大ホール - 2,488席
小ホール - 433席
リハーサル室
展示室
会議室
ギャラリー



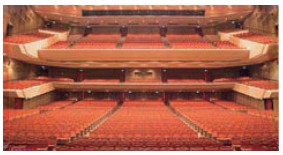
客席データ

■座席（収容人数）2,488人			
	座席数	車椅子席	立見スペース
1 階席	1,908席	6席	50人
2 階席	304席	–	–
3 階席	620席	–	–
計	2,432席	–	–

Audience：

神奈川県育ち、千葉県在住の男性神奈川フィルハーモニーのファン。フィルハーモニーのコンサートを目当てに神奈川県民ホールを訪れる。

アーティストのコンサートのために訪れる来客者も多くいる。その多くが神奈川県在住の人である。



Concert（大ホール）：

大ホールでは幅広いジャンルの公演が行われる。

・クラシック　・ロック
・オペラ　・お笑い
・演劇　・吹奏楽
・演歌　・ダンス
・発表会　・ジャズ
・ミュージカル

設備（大ホール）：

舞台形式
プロセニアム形式
（客席からみて舞台を額縁のように区切る形式）
-
舞台
間120m　高さ10m　奥行18m　面積1,337m2
オーケストラピット面積126m2
（90人～100人収容可能）
-
残響時間
約1.89（空席時）
約1.68（満席時）

01 | コンサートホール

サントリーホール

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

開館：1986年10月12日
（開館公演：ヴォルフガング・サヴァッリュ指揮NHK交響楽団）
所在地：東京都港区赤坂1-13-1
客席定員【大ホール】2006席（1F858席/2F1148席）【小ホール】384又は432席（演奏会標準）
-
建築設計：安井建築設計事務所・入江三宅設計事務所
音響設計：永田音響設計
施工：鹿島建設
運営：サントリーホールディングス株式会社
-
東京初のコンサート専用ホールとして、アークヒルズの一国に1986年10月12日に開館。森ビルが所有し、公益財団法人サントリー芸術財団が運営する。
2007年4～8月まで改修工事のため休館し、同9月1日にリニューアルオープン。
「ホール・オペラ」という独自のオペラ上演形態を生み出す事、開館以来日本のクラシック音楽業界を牽引し続けているホールの一つである。

ホール設計、開館の際に助言をした指揮者カラヤンと握手をする初代総長（東海時サントリー社長）佐治敬三

ホールエントランス
上部にはパイプオルゴールが仕込まれ、正午と開場時に音楽を奏でる。

南北線「六本木一丁目」駅から徒歩5分、銀座線・南北線「溜池山王」駅から徒歩7～10分
駅頭01 赤坂バス「赤坂アークヒルズ前」下車、徒歩約2分

特徴：

①～③ユニバーサルデザイン対応
2007年9月のリニューアルオープンにより、ホワイエにスロープや昇降機を設置するなど、車椅子のまま正面玄関から直接大ホール1階客席に辿り着けるようになった他、オストメイト対応の多機能トイレ6基も新たに設置するなどといったバリアフリー強化が図られている。
また、ホール内に託児施設はないが、近隣の託児施設にて優待サービスを受けることが可能。
-
④～⑦ENJOY MUSIC!プログラム
「音楽に出会うよろこびを」「音楽を創るよろこびを」「より開かれたホールをめざして」をキーワードにサントリーホールが展開する教育普及、社会貢献活動、子どもに向けた演奏会や教育プログラム、若手音楽家を対象としたオペラと室内楽の二部門からなるアカデミーの開講、オープンハウス、バックステージツアー企画等がある。
-
ウィーン楽友協会との提携
2006年10月、ウィーン・フィルの本拠ウィーン楽友協会ホールを企画運営する同協会と提携し、双方のプログラムやアイディアを互いに活用し、日本とオーストリアの音楽文化の発展につとめることとした。

①車椅子スロープ
②投波解消機（リフト）
③車椅子対応席
④カーネギーキッズ at サントリーホール
⑤オペラアカデミー公演
⑥オープンハウス
⑦バックステージツアー

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン2013　ダイワハウス スペシャル
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
クリスティアン・ティーレマン指揮による7回のシリーズ公演の他、2回のワークショップ、レクチャープログラムが組まれる予定。（2013年11月 料金未定）

レイノボウ21　インターナショナル
サントリーホール デビューコンサート2013
ウィーン国立音楽大学
ブルーローズにて 300 名を無料招待（ENJOY MUSIC! プログラム）
出演：ウェーベルン木管五重奏団 / アダマス・クァルテット（弦楽四重奏団）/ トリオ・フリューシュチュック（ピアノ・トリオ）

＊葉加瀬太郎(Vn)クラシックシアターⅢ
supported by Iwatani
大ホールにて 1 回公演
指定 7,000 円 / 当日 7,500 円
クラシックの他葉加瀬太郎自作作品など

＊ガレリア座第25回公演　ガレリア座20thアニヴァーサリー・スペシャル・ガラコンサート
大ホールにて 1 回公演
料金：S3,500 / A3,000 / B2,000
出演：八木澤良食（演出）、久元裕子（PP）、ダートルン・ウーバー・ブライニンガー（Vn）、菊地美容（S）、佐藤一哉（T）、ガレリア座バレエ団（舞踊）、ガレリア座合唱団、ガレリア座管弦楽団
アマチュアオペラグループによるオペレッタやオペラ演奏

＊日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会
大ホールにて 1 回公演
料金：S7,000 円 / A6,000 円 / B5,000 円 / P3,000 円 / Vs1,500 円
シベリウスの交響曲を 3 つ上演

＊オルガンプロムナードコンサート
大ホールにて　入場無料（ENJOY MUSIC! プログラム）
出演：武井真理子（Org）
支援：文化庁 平成 24 年度 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

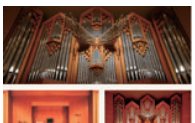
開催されるコンサート：

多くの来日オーケストラや著名なソリストの東京圏における公演が行われている。
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を除く全ての在京プロ・オーケストラがここで定期演奏会を行う。また、教室発表会や音大の定期演奏会、卒業公演なども開催される。

＊ロリン・マゼール指揮　ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団
大ホールにて 1 回公演
料金：S25,000 円 /A22,000 円 /B18,000 円 / C14,000 円 /D10,000 円
ベートーベンの交響曲 3 曲

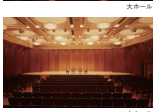
＊「がんばろう！日本 スーパーオーケストラ」
毎日希望基学金チャリティーコンサート
料金：指定 4,500 円 / P2,500 円
出演：がんばろう！日本スーパーオーケストラ、武蔵野合唱団、他
アマチュアオペラグループによるオペレッタやオペラ演奏
-

＊JETSTREAM2013～Thank you from JAL～
大ホールにて 1 回公演
料金：S8,400 円 / A7,350 円
指揮：円光寺雅彦
出演：大沢たかお（ナビゲーター）、東京フィルハーモニー交響楽団
曲目：ミスタートンソリー / ウエスト・サイド・ストーリー・セレクション / 組風歌々 / 英雄ポロネーズ / たき玉火のあのバクチ・浪花
TOKYO FM の長寿番組「JET STREAM」が主催する公演。



大ホール

パイプオルガン



小ホール

ホール設備・仕様概要：

大ホール
舞台後方にもP席と呼ばれる客席があり、ヴィンヤード形式の中でもアリーナ形式と呼ばれるホールである。これは、ホール建設にあたり独の同形式のコンサートホール、また指揮者カラヤンの助言も参考にされている。座席の配置上、本格的舞台装置や背景を必要とするオペラやバレエは上演できない。
オーストリアの名門リーガー社製の世界最大級のパイプオルガンが設置されており、これもカラヤンの助言から設置が決定した。
-
ホール（ブルーローズ）
リサイタルや室内楽の演奏を想定して設計された。客席は可動式、舞台は昇降式でフラットなフロアにする事もでき、大ホールのレセプション等にも使われることもある。2007年のリニューアルオープンに合わせて「ブルーローズ」という名称が与えられた。

東京ドーム

KEIO MEDIA DESIGN

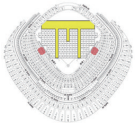
Place :

東京都文京区後楽１丁目３－６１
最寄駅：水道橋駅
Tokyo Dome City内にあり遊園地等が併設
完成な住宅街にあるため音を出せる時間に
制限がある。

株式会社 東京ドーム

ファン :

全国から５万人のファンが集まり賑わう、オールジャンル



座席 :

Audio :

大規模な会場のため、チケット代金は割高。

X JAPAN : 12800円
LUNA SEA : 9000円
水樹奈々 : 8000円
Perfume : 6500円
Aerosmith : 9000円
The Rolling Stones : 13200円

Capacity :

57人を動員可能。
日本でも最大規模のコンサートを行う事が出来る。ステージやセットに派手な仕掛けがあることも。

ステージ :

広い東京ドームの中でもどこからでも見られるよう大きなディスプレイが設置される事が多い。

歴代出演アーティスト :

アーティスト、ファン達にとって東京ドームは聖地の様な場所でここを目指すアーティストは多い。そしてこの場で解散コンサートを行ったアーティストも多い。

武道館

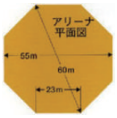
KEIO MEDIA DESIGN

基本情報 :

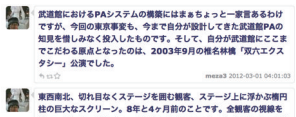
東京都千代田区北の丸公園 2-3 地下鉄九段下駅 2 番出口より徒歩 5 分

収容人員 14,471人
客席数
・固定席(1 階：3,199 席)
・固定席(2・3 階：7,846 席)
・立見席(3 階：480 席)
・仮設席・アリーナ(最大 2,946 席)
　コンサートホール使用時
・8,000 ～ 10,000 席
・舞台設営・観覧などの都合から
延床面積 21,133.3m2
運営　財団法人日本武道館

1964年開催の東京オリンピックでの柔道競技化にあわせ、会場のひとつとして建設された。法隆寺夢殿をモデルにした八角形の意匠である。
-
法政大学の入学式、卒業式などは武道館で開催される。
-
元来は音楽を主目的に建設した施設ではない。コンサートホールとしての音響性能で は、音楽演奏を主用途に設計されている 専門のコンサートホールに遠く及ばない、良好な音質で観客に聴かせるのは困 難を極める欠点があり、舞台音響設備を持ち込むなど別途対処する必要がある。ザ・ビートルズの来日公演では、ステージ上のギターアンプの生音と会場据付けのPA 装置を通したボーカルだけで行わ れた。結果として演奏が全く聞こえない 席が存在した。その様な問題の改善のため、現在に至る まで様々なノウハウが開発されてきた。この武道館で培われたノウハウは、同様 に音響面で難を抱える全国各地の多目的 ホールや体育館などでのコンサートにも応用されている(wikipedia より抜粋)。

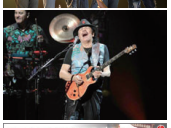


武井 一雄
有限会社パブリックアドレス
代表取締役社長
https://twitter.com/meza3 http://meza.way-nifty.com/about.html



2011/08/27
ALL TOGETHER
東日本大震災復興支援チャリティープロレス
@ 日本武道館

コンサートでの演出 ポッリーぱんゃぱんゃ
2012/11/6(Tue.
「ドキドキワクワクぱんゃぱんゃ
レボリューションランド 2012 in キラキラ武道館」



2013年 3月スケジュール :

3/2/Sat.
May'n
Special Concert 2013「MIC-A-MANIA」
-
指定席 6500 円
ホットスタッフ・プロモーション
03-5720-9999

11/Tue.
ジャーニー
-
S席 9000 円
A席 8000 円
ウドー音楽事務所
03-3402-5999

3/12/Fri.
サンタナ
-
S席 12100 円
A席 11100 円
ウドー音楽事務所
03-3402-5999

3/19~20/Tue.Wed.第35回
全国高等学校柔道選手権大会 (公財)
全国高等学校体育連盟柔道部
-

3/29/Sat.
miwa
-
全席指定 5800 円
キョードー東京
0570-550-799

3/30~31/Sat.Sun.
D-LITE
-
SOLO CONCERT in JAPAN
指定 7800 円
ホットスタッフ・プロモーション
03-5720-9999

会場使用条件 :

有料の興行・イベントに使用する場合大変に厳しい。
ex) プロレス
・団体が１年以上経営・存続されていること
・決算書を公開していること
・興行での黒字収支が見込めること
・日本武道館側が負債を背負わない見解が出来ていること
・備品・設備の破損時には即時弁償ができること

08 | 貸し音楽スタジオ

O-Group

KEIO MEDIA DESIGN

ナックルポート株式会社：

関西と関東にあるホールの運営管理している会社。関東ではShibuya O-EAST, O-Crest, O-WESTの管理をしている。

Shibuya O-Group歴史：

1991年2月 「ON AIR」(収容人数1000人)としてオープン
→東京で初めて1000人規模のキャパシティーを誇る大型ライブハウスとしてオープン
1993年12月:
ON AIRの向かいにON AIR WEST(現在のO-WEST)を建設
1994年7月:
ON AIRをリニューアルし、「ON AIR EAST」に改名
2002年7月:
建て替えのためON AIR EASTをクローズ
2003年12月21日:
5階建てのShibuya O-EASTビル完成。
1300人規模のO-EAST。

ホールリスト(収容人数)：

①O-EAST(1300人)
→集客が見込める有名人や海外アーティストの公演が主
②O-WEST(600人)
→ある程度の集客力があるアーティスト。
③O-Crest(230人)
→若手アーティスト・バンドがメイン
④O-nest(250人)
→若手バンドなど
⑤DUO MUSIC EXCHAGE(300")
→O-EASTビル内にあるが、管理運営は別の会社

O-East

O-West

O-East：

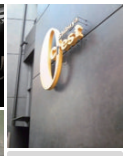
キャパシティ:
1300人規模(イスの場合569席)
ステージサイズ:
間口12.8m 奥行き8.4m 高さ1.18m
立地条件:
渋谷駅徒歩7分

使用頻度(2013.4.15現在):
2013年4月は30日中23日の使用(予定)
2013年3月は31日中28日の使用
2013年2月は28日間中24日の使用
2013年1月は31日間中22日の使用
2012年12月は31日間中29日の使用
平均使用頻度:月25日(1ヶ月=30日)

ライブチケット料金:
ライブによって異なるが、前売り3000~4500円、当日券4300~5300円が相場。ドリンク代は別。

使用者の傾向:
アイドル系のイベント、ダンスイベント、ロックバンドのコンサートなど、コンサートのみならずイベントでも使用されている。コンサートは主にロック系。

O-West



O-Crest

O-Nest：

250人規模
O-WESTビル 5,6F
am/pmの脇にある階段から入場

O-Crest：

230人規模
O-EASTビル 5F

DUO MUSIC EXCHANGE

DUO MUSIC EXCHANGE：

キャパシティ:
300席(席なしでも可)
場所:
O-EASTビル1F
管理体制:
(株)デュオミュージックエクスチェンジが運営管理している。
(O-EAST, O-WESTとは別の会社)

営業時間:
12:00~19:00(月~日)

会場使用料:
基本会場使用料(11:00~23:00)
¥700,000(税抜)
時間料金(1H)：
応相談

利用状況:
2013年4月は30日中22日の使用73.33
2013年3月は31日中26日の使用83.9
2013年2月は28日中26日の使用92.9
2013年1月は31日中23日の使用74.2
2012年12月は31日中28日の使用90.3
平均使用頻度:月25日(1ヶ月=30日)

大御所のアーティストのコンサート、若手・新人アーティストのコンサート、楽器のワークショップなどで使用。
過去の利用者:GAKU-MC, 斎藤誠, Crystal Kay, YU-A, など

O-West：

キャパシティ:
600人規模

ブッキング料金:
朝11時から夜10時が基本の使用
使用料金(箱代):
月~木　714000円
土日祝　787500円
時間外延長　36750円/1時間
＊スタッフは別料金

使用頻度:
2013年4月は30日中29日の使用(予定)96.66
2013年3月は31日間中29日の使用93.5
2013年2月は28日間中27日の使用96.4
2013年1月は29日間中28日の使用
(1/1,1/2は休み)96.6
2012年12月は31日間中30日の使用96.8

平均使用頻度:
月29日(1ヶ月=30日)

03 | ニッチな音楽とライブハウス

シャンソン

KEIO MEDIA DESIGN

現在活動しているシャンソン歌手：

鳥越さやか
最近演奏しているお店:ラゾーナ川崎プラザソル
お店のキャパシティ:200席
チケット料金:5000円
-
山口蘭子
最近演奏しているお店:セルリアンタワー東急ホテル JZ Brat
お店のキャパシティ:290席(スタンディング200名、着席90名)
チケット料金:5000~5500円
-
ソワレ
最近演奏しているお店:SARAVAH東京
お店のキャパシティ:230席(着席60、オールスタンディング100、着席40+立ち席30)
チケット料金:4000円~4500円
-
佐々木秀実
最近演奏しているお店:森のホール21
お店のキャパシティ:436席
チケット料金:5500円

鳥越さやか

山口蘭子

ソワレ

佐々木秀実

会場の特徴：

ライブハウス等より、多くのイベントがホール、飲食店(レストランやバー等)、貸切会場にて行われます。多数の客席がある大きな会場を貸し切るには、場所によって夜の割増などのルールがあるため、料金は少し高め。

ラゾーナ川崎プラザソル
200席

Brat
290席

SARAVAH東京
230席

森のホール21
436席

日本のシャンソン協会

AFJC 日仏シャンソン協会

フランスの香り
憩いの空間…

日本シャンソン館
MUSÉE DE LA CHANSON FRANÇAISE

一般社団法人
日本シャンソン協会
Japan Chanson Association

タンゴ

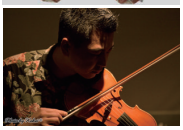
Orquesta de Tango Waseda（オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ）：

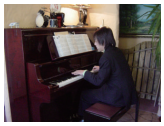
1951年に「早大タンゴ・バンド」として誕生。
ファン・ホセ・オルティス氏によって「オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ」と命名され現在に至る。
-
活動としてTANGOスエニョスさん主催のタンゴフェスティバル2012に参加や、渋谷にある東京タンゴシティでミュージシャンとして参加など、出張演奏も年数回行う。
（福山氏は現在はBar Marthaにいる）

赤坂 アンペ・ケァトロ：

プロの演奏者
タンゴ・エスキーナ・トリオ
バンドネオンの大河内 祐を中心に、石井有子、山下真物美、吉川雅子の4人が「街角のタンゴ」として毎月第二水曜日にレギュラー出演。

演奏・楽器：





ノチェーロ 六本木：

演奏は、サンバ、ボサノバ、ショーロ、タンゴ、バンドネオン、チャマメ、ボレロなどラテン音楽を中心にしたライブを行う。

ライブステージ：

・都内ではタンゴのライブがある飲食店がある。
・タンゴのライブは主に教室やステージのある飲食店である。
・またパーティー会場や貸しステージのある場所で行う。

三味線

三味線とは：

リュート属、15～16世紀成立、和楽器では比較的歴史が浅い。

演奏家の活動：

上妻宏光
・CD(3,000円)、DVD販売
・ライブ、コンサート
明智講ホール2,500円
富山県教育文化会館3,500円
浅草公会堂5,500～6,500円
千葉市民会館無料招待制
-
澤田勝成
・イベント、地方出張、国内外文化系イベント
（東日本大震災チャリティー中国凱旋ライブ）
・稽古教室(入会金1万、月謝1万)、指導(椎名林檎「諸訳ストリップ」)
・他コンテンツとのコラボ(映画、ドラマ、ゲーム等)
-
ネット情報発信
ブログ、ウェブサイト
-
Youtube
吉田兄弟100万回再生、英語のコメントが多い
http://www.youtube.com/watch?v=Ron17xFNBf0
-
ニコニコ
ボカロのアレンジ20万回再生
http://www.nicovideo.jp/watch/sm15300435

津軽：

津軽三味線
青森県津軽地方で盲目の旅芸人達が始めた門付芸で、最初は譜面がなく、真まれていた。ジャズやブルースに通じる即興演奏が魅力。
-
文化的資源
（津軽三味線観光会館、三味線が聞けるお店）

津軽路　居酒屋　あどはだり
ー津軽三味線のじゃわめぎを！ー
営業時間：16:00～24:00(L.O. 23:30)
定休日：不定休(要電話)
住所：青森県弘前市住吉町8(銀座街)

ふる里の響　あいや
ー本場の津軽三味線が聞ける渋谷和生の店ー
営業時間：17:00～23:00(L.O. 22:30)
演奏時間：19:00～タイミングを見て随時
定休日：不定休
住所：青森県弘前市富田2-7-3
-
イベント
津軽三味線全国大会「The津軽三味線」
（協賛事業所多数、主にローカル企業）

渋谷 幸平：

昭和56年4月9日黒石市浅瀬石
（つがるじょんがら節発祥の地）に生まれる。
9歳より津軽圭治氏のもとで三味線を始める。
平成12年度津軽三味線全国大会B級チャンピオン
平成13年度津軽三味線全国大会A級入選
平成20年度津軽三味線全国大会A級チャンピオン

沖縄：

三線
沖縄では一般に広く普及している。
-
沖縄出身者が多い土地柄には三味線店が多い？

三味線販売：

三味線オンラインショップ
5万～200万円
-
楽器の進化：ゆるまない糸巻き、エレアコ三味線

印象：

ネットの情報発信は英語のサイトを用意しているのが多い。
＊伝統的な日本のイメージ、国際交流の出し物としてよく使われる。
海外でも知名度が高い。
クラシックやポップ・ロックとの親和性が高く、受けやすい。

03 | ニッチな音楽とライブハウス

フラメンコ

フラメンコとは：

フラメンコ（flamenco:フランドル地方の音楽という意味）は、スペイン南部のアンダルシア地方に伝わる民俗で、歌、踊り、ギターの伴奏が主体となっている。フラメンコの歴史と発展にはヒターノ（スペインジプシー）が重要な役割を果たしている。さらにさかのぼると、ムーア人の影響もみられる。フラメンコという語が、今日知られる意味でのフラメンコに対して用いられるようになった時期は、文献から判断する限り19世紀半ばのことである。
歌とギターと踊りで、悲しみや苦しみ、喜びや快楽などを表現するが、フラメンコの原点は差別されて迫害されたジプシーたちの叫びだといわれている。
-
フラメンコが演奏される場
当初は個人の家などプライベートな空間が中心であったが、19世紀後半にカフェ・カンタンテと呼ばれる定期的にフラメンコが上演される飲食店が出現し、フラメンコの普及を後押しする。カフェ・カンタンテは20世紀初頭には姿を消すが、20世紀後半になると同様の飲食店であるタブラオが出現し、現在までフラメンコの上演の場の大きな部分を占めている。この時期からは劇場公演やフェスティバルもフラメンコ上演の重要な場となっていった。

平富恵

鍵田真由美

石塚隆充

日本のフラメンコパフォーマー：

平富恵
1988年 小松原庸子スペイン舞踊研究所に入門。その後コンクール出場、受賞等を経て国内外で高い評価を受ける。人気アーティストのミュージックプロモーションビデオ出演やTVCF、雑誌など多方面でも活躍。現在千代田区にて平富恵スペイン舞踊研究所を開設し、後進の指導にあたる。
-
鍵田真由美
様々な舞踊の研鑽を重ね、日本女子体育短期大学・舞踊科在学中にフラメンコと出会う。佐藤・山崎スペイン舞踊団員として、数多くの舞台を踏む。創作フラメンコの他、能とコラボレーション作品も発表し幅広く活躍。2006年、Newsweek日本版の「世界が尊敬する日本人100人」に選ばれるなど、国内外で高く評価されている。現在「鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団」、ARTE Y SOELRAを主宰。
-
石塚隆充
日本を代表する実力派カンタオール。学生時代にカンテに出会い、卒業後1998年よりスペインへ渡る。フラメンコの本場ヘレス・デ・ラ・フロンテーラのサンティアゴ地区に滞在し、現地のジプシー達に学ぶ。日本人離れしたその声と歌唱力はスペイン人からも定評がある。2006年より日本に拠点を移し、ソロ活動を精力的に展開する他、フラメンコ界以外でも幅広い活動をしている。

日本フラメンコ協会とその周辺：

近年、フラメンコ専門アーティストおよび一般愛好家の増加はめざましく、日本は今やスペインに次ぐフラメンコ人口を擁するまでとなった。日本フラメンコ協会（略称ANIF＝アニフ）は、日本のフラメンコ芸術の普及振興及び向上発展に寄与することを目的に1990年に誕生した。日本におけるフラメンコ芸術をさらに発展させるべく、以下のような事業を計画、実行している。
・コンクールならびに協会賞の制定
・国際交流による芸術活動の提携及び促進
・対外的な各種啓蒙活動
・専門家の利益擁護と福利厚生
・内外資料の収集保存
・機関紙及び図書の刊行
・各種公演、イベント、講習会などの開催
・その他フラメンコの普及振興に必要な事業
-
協会ウェブサイトに登録されている全国の教室（バイレ、ギター、カンテ）は計136ヶ所、協賛店・企業（教食店（タブラオ、バル等の名称がつく）、レンタルスペース、用品販売、舞台制作会社等）は計86ヶ所ある。

anif Asociacion Nipona de Flamenco 一般社団法人 日本フラメンコ協会

ANIFに登録している協賛店例
日常的にフラメンコライブが行われる場所はバルやタブラオ、レストラン内での定期公演であることが圧倒的に多い。

カルメン
住所：兵庫県神戸市中央区北長狭通1-7-1
営業時間：11:30〜15:30 & 16:30〜23:00
-
1956年創業、日本で一番古いスペイン料理店。毎週土曜日午後8時からフラメンコライブあり

エルムンド
住所：東京都羽村市五ノ神1-8-3
営業時間：ランチタイム11:30〜14:00(月、火、木、金曜日)／夜17:30〜翌1:00(料理のラストオーダー23:30)定休日：水曜日
-
スペイン料理とフラメンコと共に32年。舞踊、スペイン語クラス有。2階貸スタジオ、第3土曜フラメンコ(19時-20時半）

メゾンセルバンデス
東京都千代田区六番町2-9セルバンテスビル7F
営業時間：
月〜金：ランチ&カフェ 11:30〜15:30/ディナー17:00〜22:30
土：10:30〜22:30　日祝：12:00〜22:30
日本で一番スペインに近いレストランバル。スペイン国賓の文化施設セルバンテスビルの最上階。フラメンコ発表会にも利用できる。

用語：

カンテ (Cante)
歌。魂の奥底から響く深い声（カンテ・ホンド）こそ、フラメンコの真髄といえる。ヒターノ達にとってフラメンコと言えば、まずはこのカンテが重要。男性の歌い手はカンタオール（cantaor）、女性の歌い手はカンタオーラ（cantaora）と呼ぶ。
-
バイレ (Baile)
踊りのこと。日本ではフラメンコといえば踊りというイメージが強い。つま先やかかとで床を踏み鳴らしてリズムをとる（サパテアード）。また手の動き（ブラッジ）はフラメンコの命である。男性の踊り手はバイラオール（bailaor）、女性の踊り手はバイラオーラ（bailaora）と呼ぶ。
-
トケ (Toque)
ギター演奏。主に、アコースティック・ギターの一種であるフラメンコギターを用いる。指先でギターを叩いてリズムを取る奏法からギター表面を保護するため、セルロイドなどで出来たゴルペ板を貼ってあるのが特徴。ゴルペ（名詞golpe、動詞golpear）とはスペイン語で「打撃、（剣術の）打ちこみ」などの意味。
-
パリージョ (palillos)
踊り子が両手に持つカスタネット。利き手には高音が出るもの、逆手には低音ができるものを つける。

パリージョ

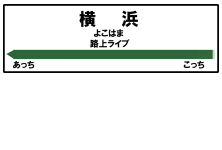
女性用のフラメンコシューズ。床を踏み鳴らし音を立てることが優先ゆえあるため床に滑りつきやすい。そのため、床の素材は木材がよいとされている。

04 | 駅前演奏

横浜

基本情報：

横浜駅西口繁華街に直通しており、平日休日を問わず多くの人が利用する。そのため、西口で演奏を行うアーティストも多く、オーディエンスもつきやすい。



place：

落夜の時間帯を中心に緑色部分での路上ライブが多い

路上ライブを行うには道路使用許可の申請をしなくてはならない。

道路使用許可申請書
道路使用許可証

横浜駅でライブをした有名なアーティスト：

廣瀬友里
-
赤坂BLITZにおいて行われた「第一回　おとめ会 発足記念festa」に出演した経験を持ち多くのファンを持つ。先日六本木で300人ワンマンライブの達成。CDはTOWER RECORDS ONLINEにて購入可能。

ヒガシミネメグミ
-
横浜駅付近のライブハウス、BAYSISにて月に一度のコンサートを行っている。また自身の楽曲をインターネット上でダウンロード販売している。されている。

Lake Placid Blue
-
横浜VIVREでインストアライブを行ったり、神奈川県を中心に精力的に活動中。2011年には渋谷O-EAST　O-WESTで行われた「全力投球!!'11夏　'音楽ガデキルコト'」に出演するほどの実力バン

FUJI ROCK FESTIVAL

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

フジロック2013
開催日：7/26~28/Fri, Sat, Sun
開場9:00 / 開演11:00 / 終演23:00
-
会場：新潟県湯沢町苗場スキー場
-
入場券：
3日通し券：¥42,800
1日券：¥17,800(各日限定 10,000枚)

2012 年会場マップ
入口から一番遠い会場まで歩いて
30 分かかる。

ザ・ストーン・ローゼズの演奏風景

GREEN STAGE
40,000人を収容できるメイン・ステージ。大型スクリーンも設置されているので、どこからでもステージが楽しめる。

(左)WHITE STAGE
15,000人収容セカンド・ステージ。各シーンの先端をいくサウンド、ジャンルレスなステージで入場規制もしばしば。
(右)RED MARQUEE
唯一の屋内ステージ。約5,000人収容の大型テント。深夜から朝まではライブと DJ パフォーマンスが繰り広げられる。

(左)木道亭
ボードウォークにある森に囲まれた小さなステージ。電力はバイオディーゼル発電、CO2 排出量削減に取り組んでいる。
(右)DAY DREAMING & SILENT BREEZE
アトラクション紙芝居やパフォーマンス、チルアウトミュージックからダンスビート、子供から大人まで楽しめる。

会場は周囲を山林に囲まれた大自然の中にあるため、単にライブを観賞するだけではなく、森林浴やキャンプといったアウトドアを満喫する行楽イベントという意味も含めた「フェスそのものを楽しむ」ために来場する客も多い。
それが会場の和やかで落ち着いた雰囲気を形作り、その居心地の良さに惹かれた多くのリピーター(いわゆるフジロッカー)を獲得しているといわれる。

(上)Tower of Power
迫力のホーン・アンサンブルと強烈なビート、米西海岸が生んだ"宇宙最強のファンク・バンド"。

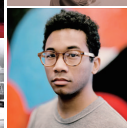
(下)TAHITI 80
フランスのポップ音楽グループ。母国語を重んじるフランスにおいて、結成当初から英語で歌うポップグループである。

THE BAWDIES
-
リズム&ブルースやロックンロールをルーツにした楽曲や熱いライブパフォーマンス。

FLYING LOTUS
-
音楽プロデューサー、ディスクジョッキー。おもにヒップホップ音楽を手がけるが、ジャズや電子音楽、ブラジル音楽の影響をつよく受けており、強い重低音と特異なリズムが特徴的。アリス・コルトレーンを叔母に、ジョン・コルトレーンを叔父にもつ。

KEMURI
-
1995年東京skapunkという音楽スタイルと、PMA(Positive Mental Attitude (肯定的精神姿勢)というメッセージを掲げ、明るく、力強い独自の音楽創りを開始。

奥田 民生
-
日本のシンガーソングライター、ギタリスト、音楽プロデューサー。



Toro y Moi
-
An American recording artist and producer. His music has taken on many forms since he began recording, but he is often identified with the rise of the chillwave movement in 2010 and 2011.

RISING SUN ROCK FESTIVAL

KEIO MEDIA DESIGN

出演したアーティスト（2012年度）：

ASIAN KUNG-FU GENERATION　RADWIMPS　斉藤和義　矢野顕子＋上原ひろみ　POLYSICS　電気グルーヴ　9mm Parabellum Bullet

基本情報：

運営：
北海道のコンサート企画・運営会社WESS(ウエス)
-
総出演アーティスト数：
全103組（2012年度）
-
総入場者数：
47,000人（2012年度）
気温 最高30.1度（13日）、最低14.8度（13日）
-
出演アーティストの特徴：
「サマソニ」や「ロックインジャパンフェス」が幅広いジャンルのJ-POPアーティストが出演するのに比べ「ライジング」は、ロック的なジャンルに沿ったラインナップを志向しており、ちょっと硬派な、個性的なアーティストが出演する。

会場内にテントを張って一夜を明かせることも大きな特徴。

ライヴ以外にも北海道ならではの味覚が味わえる飲食店や自然を満喫できるアトラクション、環境問題について学べるブースに至るまで、ステージ上で音が鳴っていない時間も楽しめる要素が満載。

通常のコンサートやイベントなどと異なる点はいくつもある。RSRにはあらかじめ確保された座席もなければ、入場ゲートからステージまで誘導する案内スタッフも存在しない。

客層：

ロックやテクノを中心に好む老若男女
-
服装：
「Tシャツ＋カーゴパンツ(orマキシ丈程長くないスカート)＋スニーカー(or長靴)」に加えてウィンドブレーカー、パーカー。(北海道なので防寒は必須)

Audio：

オールジャンル
ヴィンテージオーディオを選択。
音質のみの追求ではなく非日常感の演出を目指す。

何もない石狩の広大な土地の草刈りをするところから、フェスティバルはスタート。電気を通し、水道を引き、資材を組んでステージを設営し作り上げていく会場。

RSR
RISING SUN ROCK FESTIVAL 2012 in EZO
ROCK STAGE
SOUL STAGE
DANCE STAGE
DANCE STAGE
DANCE

MTV ZUSHI FES

出演したアーティスト（2012年度）：

Crystal・Kay

ナオト・インティライミ

西野カナ

三代目 J Soul Brothers

PES

コンセプト：

灼熱の太陽の下、海に囲まれたリゾート地ならではの開放感の中、豪華アーティストのライブが見れ、水着で参加できるリゾート型野外音楽イベント。

-

2008年からスタートし、現在5年目の野外音楽イベント。目の前に広がる海とパームスプリーに囲まれた「シーサイドリビエラプール」で遊びつつ、水着のままでライブにも参加できる。08年にスタートしたMTVによるリゾート型フェス。

-

主催：
株式会社 リビエラ東京 /
MTV Networks Japan 株式会社 /
avex live creative inc. /
女性チャンネル LaLa TV

ライブの来客者は水着や薄手のTシャツを着て参加する。

ライブへの参加者：

ケータイ世代で派手なイベントを好む人、J-POPやR&Bを好む人。

名前：福住夏希

-

年齢：20歳

名前：松本ゆう子

-

好きなアーティスト：
Crystal Kay、ナオト・インティライミ

逗子フェスの参加は初めてで、ライブ中は屋台の鉄板じゃ下飯を食べたり、ライブ後は会場にあるプールで遊んでいた。

場所：

神奈川リビエラ逗子マリーナ特設会場
日時：2012年 8/10［金］- 8/11［土］- 8/12［日］　各日開場 10:30 / 開演 12:00

Free Dommune

基本情報：

運営
宇川直宏（グラフィックデザイナー、映像作家、VJ、現代美術家、文筆家、オーガナイザー）が主宰する。

-

コンセプト
「平日の夜にまるで本当にクラブにいるような感覚を味わえる」

-

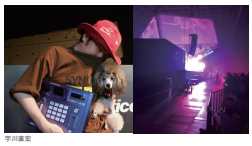
場所
東京・渋谷のライブストリーミングチャンネル／スタジオ。

-

時間
19時から第1部「TALK LIVE」が、21時から第2部「DJ STREAMING(BROADJ)」が行われる（日によって異なることもあり）。スタジオ観覧は事前予約制で入場料1500円。

-

利用者
インターネットへのリテラシーがあり、クラブミュージックに興味がある人。ライブストリーミングでの視聴者は常時 2000 人ぐらい。


宇川直宏

配信方法：

すべての番組はインターネット上のライブ配信と、連動しているTwitter #DOMMUNE で告知される。2012年8月まではUstreamを使用していたが、同年8月11日のFREEDOMMUNE 0<ZERO> A NEW ZEROは同時にYouTubeのライブ配信サービスを使用している。配信番組は視聴無料で、原則として日曜～木曜に放送される。金曜・土曜に放送がないのは「リアルなクラブへ足を運んでほしい」という意向によるもの。

DOMMUNEに参加したアーティスト

マニュエル・ゲッチング

HEIKO LAUX

大友良英

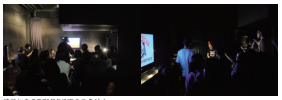
灰野敬二

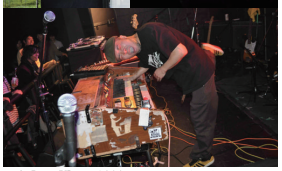
デヴィ夫人による超前衛対談vol.6（デヴィ夫人の超真実）

saiyu x saiyu

やくしまるえつこ

小室哲哉


渋谷にあるDOMMUNEのスタジオ


2012年8月11日の幕張メッセで行われたFREEDOMMUNE 0<ZERO>

DOMMUNEの特徴：

①一流のアーティストが出演する、世界中のトップアーティストがライブを行う、トーク番組も出版記念トークや芸能人同士での対談など他ではあまり聞いような変わったテーマなどが多い。

-

②音質、映像のクオリティが非常に高い。「高いビットレートのmp3を聴いているかのような見事な音処理とプロの人からの評価が高い。

-

③自宅でクラブにいるような体験ができる。視聴者はリアルタイムでツイートできるので、それがまるでクラブでの会話のような感覚になる。そのためか自宅1人で放送みながらお酒飲む人が結構多いらしい。

-

④JASRACのライセンスも取得して著作権問題もクリアしている。全曲をJASRACに申請して使用料を支払う。プレイするDJはセットリストの

lollapalooza

基本情報：

Lollapaloozaはアメリカ合衆国で開催されるロック・フェスティバル。オルタナティブ・ロック、パンクロック、ヒップホップなど様々なジャンルのミュージシャンが公演するほかダンスパフォーマンスやコメディなどの公演も行う。1991年にジェーンズ・アディクションのボーカル、ペリー・ファレルが組織したロラパルーザは北米各地をツアーする形態をとったロックフェスティバルで、オルタナティブ・ミュージックの隆盛に伴い1990年代のアメリカの若者文化の重要な一部を担う存在となった。

加えて音楽以外のカルチャー（少林寺拳法、イラスト、ゲーム、美術作品）などのパフォーマンス、ブースが設けられカウンターカルチャーが集まる場ともなる。

-

2005年以降、テキサス州オースティンに本拠をおくキャピタル・スポーツ・エンタテインメントが運営を行い、シカゴ都心の大規模公園グラント・パークを毎年の会場とする週末開催型の野外フェスティバルに変更された。
猛暑にもかかわらず65,000人が集まる成功となった。以後、ステージ数や開催期間を増やしながらフェスティバルは毎年続いている。開催地は2011年までシカゴに固定されている。

発起人
ペリー・ファレル：

ジェーンズ・アディクションの解散にあたり、単独の全米解散ツアーの代わりに多くのバンドとともに全米を回る「ロラパルーザ・フェスティバル」の開催を考案。Lollapaloozaは音楽のジャンルを超越し、また全国都市を巡回してのフェスであり1990年代のアメリカオルタナティブ・ミュージックの活性化に結びつく。

-

http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%83%BC%E3%83%B3%E3%82%BA%E3%83%BB%E3%82%A2%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3

SOUNDGARDEN

GREENDAY

EMINEM

LADY GAGA

RED HOR CHILI PEPPERS

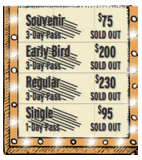
X JAPAN

主な参加者：

多ジャンルのアーティストが出演している事が特徴的

promotion：

近年ではYOUTUBEに専門チャンネルを設立し、ライブ映像の配信も行っている。



price：

開催場所：

アメリカ、シカゴのグランドパーク。
2008年オバマ大統領の大統領選挙勝利宣言をした場所としても有名1.29平方キロメートルの広さがある。2011年まではグランドパークに固定されていたが、2012年はブラジルサンパウロで、２０１３年はイスラエル・テルアビブで開催予定。

Lollapaloozaの特徴は開催地がシカゴに固定される2005年以前は移動式のフェスだったこと。左記の図は1994年にアメリカ、カナダで43公演を行ったときのコンサート開催地。

Mid Green Stage

基本情報：

爽やかな春風が心地よい東京ミッドタウンの芝生広場で、「New Stage―新たなるステージ―」をテーマに屋外コンサートを開催。国内外の第一線で活躍する多彩なジャンルの表現者たちが挑む、オペラ、バレエ、クラシック音楽の新たなステージ。

開催情報：

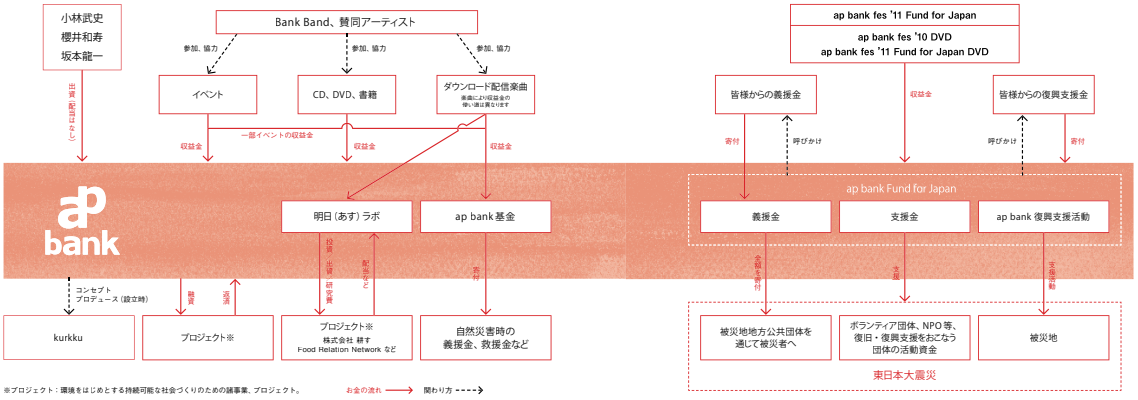
開催日時:
2013年4月27日（土）～29日（月・祝）
-
時間:
15:00～, 18:00～
※変更の場合があります
※各回30分程度
-
入場料:
無料
※混雑のため入場を制限させていただく場合がございます
-
主催:
東京ミッドタウン
-
お問い合わせ:
東京ミッドタウン・コールセンター
TEL.03-3475-3100

4月27日（土）
OPERA（オペラ）
演目:
Digitalyrica
{イタリアオペラ・ガラ・コンサート}
協力:株式会社二期会21
-
オペラ歌手と最先端の電子楽器が融合したDigitalyrica（デジタルリリカ＝"Digital"と"Lyric"の造語）。2,600名以上のプロオペラ歌手を有する二期会の精鋭トップ歌手と最先端の電子楽器（エレクトーン）による、上質かつエキサイティングなステージ。『椿姫』やイリゴレット』など誰もがしるオペラ界の大巨匠ヴェルディ生誕200周年を記念して、イタリアオペラ400年のレパートリーの中から選りすぐりの名場面を東京ミッドタウンの芝生広場で展開する。（協力：株式会社二期会21）

4月28日（日）
BALLET（バレエ）
出演:
西島千博
-
新感覚のバレエ・ダンサー「西島千博」が芝生広場を舞台にコンテンポラリーダンスに挑む。

4月29日（月・祝）
CLASSIC（クラシック）
出演:
西本智実
演奏:
イルミナートフィルハーモニーオーケストラ
-
オーケストラによるクラシック音楽演奏。

フェスのビジネスモデル (ap bank)



BAR TRACK

Bar Track 外観

カウンター席

ハモン・セラーノ

Bar Track 外観

水なしハイボール

Food, Drink：

名物：ハモンイベリコ、水なしハイボール
（水なしハイボールは京都サンボアのスタイルを継承。グラスが冷えているため、水で　味が薄まることなくハイボールを楽しめる）

使用されているAudio機器：

Speaker:
Tannoy Rectangular York (Monitor Gold)

Amplifier:
McIntosh MC 240,
McIntosh MC 2205

Phono-Equalizer:
Luxman E-03

Player:
Garrard #301 + アーム; SME3012-R
Pioneer P3a

Audio Palyer

Bar Track 内観

雰囲気など：

落ち着いた店内で、ゆっくり音楽を聞きながらお酒を飲むためのバー。
目立たない外観になっており、入りにくいと感じる人も多い。

客層は30～40代の男性が多い。音楽の邪魔になる携帯の着信音や通話は禁止されている。

また、大声での会話や笑い声は禁止されており、店員が注意をすることや、お店を出されてしまうことも。

お店の雰囲気を重視しているため、客へのサービスに関しては批判も多く、フレンドリーな雰囲気は来連にならないと味わえない。
一方で、来連からの支持は熱く（audio、選曲、雰囲気ともに最高）との評価もある。

また店内全席喫煙可能なため、タバコのにおいなどが気になる人にはおすすめではない。
オーナーの福山氏が音楽の選曲を行う。
（福山氏は現在はBar Marthaにいる）

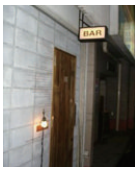
ジャンル：

オールジャンル
（ロック／シンガーソングライター／ソウル／ブルース／ジャズ…）

Speaker

Amplifier

Phono-Equalizer



Goroh Tagawa：

40代男性
恵比寿のお店を紹介するブログを書く。

吉田 ゆり：

ワイン＆料理のサロン
「Vin Gohan」主宰。
"吉田ゆりのヴァンゴ飯ブログ"
にBar Trackについて掲載。
"背伸びして行きたくなるおしゃれなバー"

Martha Records Inc.：

BAR TRACK（恵比寿）
BAR MARTHA（恵比寿）
BAR NICA（新宿）
Rosie Bar（新宿）
BAR SMOKE（新宿）

基本情報：

住所：東京都渋谷区東3-24-9
　　サンワード恵比寿 101
アクセス：恵比寿駅から約300M、徒歩5分
定休日：なし
営業時間：19:00-翌05:00
平均予算：¥3000-4000
席数：50
オープン：2010年7月

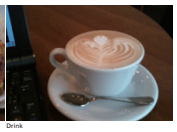
30代男性：

食べログでコメントを掲載。
趣味を食べ歩きとし、食べログの読者は300人に近い。
「この雰囲気は一朝一夕ではできない」
とコメント。

Spiral Cafe

基本情報：

住所：東京都港区南青山5-6-23 スパイラル１Ｆ
アクセス：表参道から約200M
営業時間：11:00~23:00(ランチあり)
平均予算：¥1000~2000(昼／夜ともに)
定休日：無休

Lunch Menu

Drink

Spiral：

複合文化施設「スパイラル」は、ギャラリーと多目的ホールを中心に、レストラン・バー、生活雑貨ショップ、トータル・ビューティ・サロンなどで構成される、ワコールアートセンター株式会社が運営しており、1985年10月から「生活とアートの融合」をコンセプトに活動。
現代美術やデザインの展覧会、演劇・ダンスなどの舞台公演、コンサート、ファッションショー、シンポジウム、パーティなど、ジャンルを融合するようなアート・イベントを数多く開催。

デザイン：槇文彦（建築家） 1980年代の日本のモダニズム建築を代表する建物
-以下公式HPより抜粋-
建物内部の1階から3階は、世界に類を見ないユニークな構造を持っており、ギャラリーを見渡すカフェからショップを通って
多目的ホールへと連なるオープンな空間構成が、通常の美術館や劇場とは異なったアートとの出会いを体験できる。

槇文彦

Map

開催イベント：

会場の様子

2012年 グランプリ受賞
「出口／入口」
福士瑛子

2013年 グランプリ受賞
「空気のしわざ」
牧野美子

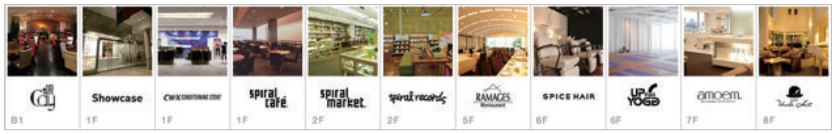
SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエーターズ・フェスティバル）
公募展形式のアートフェスティバル
開催期間：ゴールデンウィーク（今年は14回）
さまざまなジャンルのクリエーター100組を選出、新しい才能を紹介を目的とする。

過去の開催の様子

イメージ画像

Monday Blues：

全く新しいブルースイベントを"として始められた、2013年は3会目の開催となり、初の"二回連続企画"に挑戦する。
"ニューオリンズ"を舞台とし、一回目は"マルディグラ"を、二回目は"セカンドライン"を取り上げる。

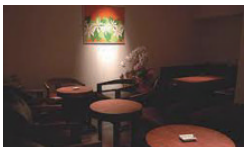


その他開催予定イベント（一例）：

・展覧会
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ2012年度卒業制作展
・イベント
スパイラル芸能の宴2013「花 方」～序章「花の宴」
・ダンス
POWER OF ART DANCE SERIES VOL.2駆ける女
・レクチャー&ワークショップ
美しい暮らしの学校 第6回
「ものとの縁の結び方、自分で選んで使い続ける。」

基本情報：

住所：　東京都港区赤坂4-2-2
　　赤坂風月堂本店ビル 5F
アクセス：赤坂見附駅から徒歩３分、赤坂見附駅から166M
定休日：　日曜・祝日
営業時間：17:00～翌1:00(L.O)
平均予算：￥4,000～4,999
席数：23(全面喫煙可能)
オープン：2009年12月8日



雰囲気など：

食べログにおいては、103件ある赤坂のバーでランキング1位になっている。評価も4.08と高い。全体のランキングでもTop500に入る。また、水澤氏の技術を高く評価するユーザーが多い。サービスも飲む側の気持ちにたったものを提供していると好評。
利用客としては、カップルなどもいるが、常連客やおじさま世代が多いようである。食べログのロコミなどをみても、何度も訪問している人が目立った。また、ロコミやブログで、多くの人が水澤氏の技術をほめており、ドリンクに高い評価をつける人が多い。
店内は明るい内装になっており、一人や女性同士でも入りやすいバーという印象を与えている。

利用者1:30代男性
-
趣味のブログ「関酒屋一人旅 ～美味しい日本酒・焼酎を探して」を執筆。
Tiareを一人でも居心地がよく、基本のカクテルをパーフェクトに作ってくれるバーと紹介。

利用者2:
-
食べログ利用者（読者は600人ほど）
何度もTiareを訪れており、訪れるたびに質が向上していると評価。水澤氏のバーテンダーとしての技量を高く評価している。

店長｜水澤泰彦：

全国バーテンダー競技会においてグランプリを受賞(2004)。
門前仲町の「オーパ」にて店長を経験した後に独立。
グランプリを受賞した「スプリング・ヒル 春の丘」。

日本バーテンダー協会(N.B.A)に関して：

設立：　昭和4年　バーテンダーの技術の練磨と人格の陶冶を目的とした。
事務所：　東京都千代田区有楽町２丁目３番６号
主な活動：「各種講習会」「技能競技大会」への参加をはじめ、
「N.B.A.認定バーテンダー資格証書」資得のための技能検定試験の解放。
昭和４５年、厚生省より社団法人の認可を受け、公益法人としてのスタートを切る。
Tiareの水澤氏は技術研究局長代行を務める。

06 | 飲食×音楽

俺のフレンチ

基本情報：

1.「居抜き物件」に出店する。
中古の飲食店などを買い取ることにより、設備投資に必要なお金を抑える。

2. 内装にお金をかけない。
居抜き物件にの内装をできるだけ流用することにより出費を減らす。つまり、料理以外にはできるだけお金をかけない。

3. 高い回転率で収益をあげる。
一般のフレンチレストランだと回転率 が 1 程度になるが、立ち食い席にすること により回転率をあげることができる。回転率を数回転にすることにより利益があがる連営になる。

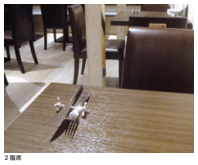
-

一流シェフ スタッフを起用
銀座店は松濤にある「シェ・松尾」の 元総料理長・能勢和秀氏、シェ松尾・青 山サロンの元総料理長・布川敬英氏、ジュエル・ロブションの阪田 夢崇氏など一流シェフを迎え、神楽坂店にはフランスの 3 つ星フレンチ「アランシャペル」で修業した遠藤雄二シェフをトップシェフ迎 え、フランスの星付き店で料理長を務め たキャリアを持つ前田伸治シェフらが脇を固める。

-

お客の70%は女性。(出典 All about グルメ)
広報担当の岩崎菜乙美さんは、20 代以上をターゲットに、「これま でフレンチは敷居が高いと思って いた方はもちろん、通脂の深い方にも本物を召し上がっていただきたい」と語っている。

立食スタイル


2 階席

BISTRO 俺のフレンチ

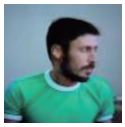
牛フィレ肉とフォアグラのロッシーニ
-
1,344 円

活オマールのロースト貴腐ワインソース
-
1,344 円

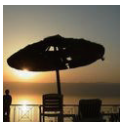
鴨のオレンジ風味
-
1,575 円

ニース風ラタトゥイユ
-
504 円

魚介のマリネ
-
504 円


食ベログ
J リーグカレーのまさお(29)さん
(30代前半・男性・三重県)
-
口コミ：29件 / 24票 ｜ 写真：145枚
46票 ｜ 飲食：2人 ｜ 訪問者数：90人
先週：7アクセス
「ちょうど生演奏と生歌の最中でしたが、正直クオリティが低かったので、ブランディング下げてました。音大生とかが場所借りてたのかな？」

松永 秀夫 / 山口県をデザインする
モトクロス｜ブログ
http://www.digitalmotox.jp/blog/l
-
戦略的IT支援チームMOTOX(モトクロス)社長。ブログには中華、フレンチ、イタリアンなど食事に関するエントリ多数。
「ピアノ生演奏を聴きながらの絶品フレンチ、それでいて立ち食いならではの賑やかな店内は笑顔で溢れ、とても居心地の良い空間でした。人気沸騰、立ち食いならではの回転率があってこそ成せる技ですね。俺のフレンチ、超オススメです！！」


Nyaho
(20 代後半・女性・東京都)
http://thatseat.hatenablog.com/
-
「レストランコンシェルジュ、シーンにあったレストラン・酒酒屋を代わりに探します。」「2人でたくさん食べて飲んだのに、とても満足できる値段。想定どおりに美味しい！」「接客は丁寧ではないのが、他の店とも共通しているところ。非常に残念。」「オススメのワインを聞いたらやっぱり客えら「一気に注文すると、次々料理が運ばれてくるので、小さなテーブルに入りきらなくなる」

07 | 住居×音楽

ミュージション

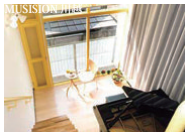
雰囲気など：

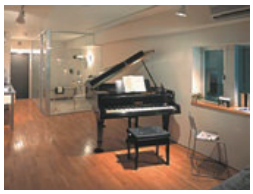
プロの演奏家から趣味を満喫したい人まで、様々な音楽家たちが集める、生活と演奏や創作の場がひとつになった理想の空間。
デザイン性の高い建築、2000年、2005年とグッドデザイン賞を受賞、その高いデザイン性は通行く人達にも注目される。

音楽を通じて分かち合う時間、住空間の提供だけにとどまらず、
マンション内でのコンサートという発表の場を提供することにより、発信者だけでなく、地域の方々との交流の場を創り出している。

安心して演奏や音楽鑑賞ができるプロも納得の遮音構造、一般的なマンションより厚い床（コンクリートスラブ厚180mm＋浮き床工法）、浮き壁工法で、遮音効果を高めるグラスウールを施工することにより、プロのレンジにも充分対応できる高い遮音性能を実現している。

音楽好きが集う賃貸マンション
MUSISION
MUSIC & DESIGNERS MANSION



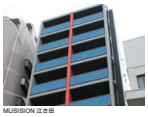


MUSISION 武蔵中原

物件情報：

ミュージション川越、ミュージション志木、
ミュージション登戸、ミュージション野方、
ミュージション江古田、ミュージション武蔵中原
（最寄り駅より徒歩5分圏内）
家賃 70,000円～160,000円

MUSISION 下赤塚


MUSISION 江古田

MUSISION 野方

MUSISION 登戸

音響設計：

オ音響設計：有名音響設計会社監修。コンサートホール・劇場をはじめとして、スタジオ・学校講堂・会議場・体育館など多くの施設の建築音響設計を行っている。日本トップレベルの会社、株式会社 永田音響設計が音響設計監修を担当している。サントリーホール、カザルスホール、東京都庁舎、W-ディズニーコンサートホール他、国内外で多数の実績があり、この経験に基づいた豊富な専門知識で、「ミュージション」の高い遮音性能が実現して

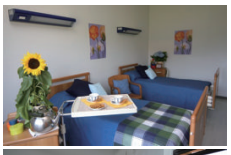
07 | 住居×音楽

ヴェルディ憩の家

KEIO MEDIA DESIGN

ジュゼッペ・フォルトゥニーノ・フランチェスコ・ヴェルディ：

GiuseppeFortuninoFrancesco Verdi
(1813年10月10日 - 1901年1月27日)



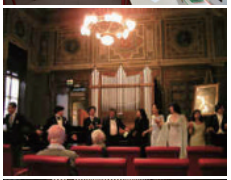
具体的な入居者：

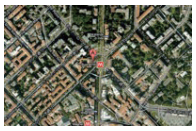
・ヴィットリオ・ジュリアーニ(98) 指揮者・作曲家・ピアニスト ・リーナ・ヴェスタ(70) ソプラノ歌手 ・アンナ・ゼッペテリ(79) ピアニスト ・ルイジ・ヴェッチャ(88) チェリスト ・イタリア・ヴェスコボ(86) バレリーナ ・レオ・アグッツォーリ(82) テノール歌手 ・アルナルド・デル・シニョーレ(90) テノール歌手 左の写真はリーナ・ヴェスタ

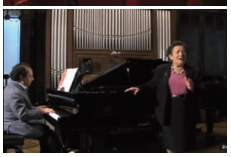
基本情報：

音楽家のための老人ホーム。現在は音楽学校の生徒も生活している。重厚なレンガ色の建物に、軽やかな白い窓が並ぶネオ・ゴシック様式。約3000m²の敷地に、中庭をぐるりと囲むように建物が置かれている。約80~100人のための部屋の他、音楽練習室や150人程度収容可能なコンサートホールがある。中庭正面には、モザイク装飾が一面に施された 霊廟があり、ヴェルディと妻ジュゼッピーナが眠っている。 居住者:かつての指揮者、ピアニスト、バイオリニスト、バレリーナなど、老音楽家が約50人。また、音楽学校の生徒が20人。

ヴェルディの遺言によって、彼の死後50年間はヴェルディハウスすべての運営費を彼の著作権料で支払われていたため、入居者は無料だった。
・
1899年竣工
1903年施設利用開始







07 | 住居×音楽

松濤

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

渋谷区の南西部に位置し、町域内の多くは住宅地となっている。東京都心を代表する高級住宅地のひとつとしても知られるが、「松濤」はかつてこの地に茶園「松濤園」があったことに因み、茶園の名が町名となった珍しい例である[2]。町域には住宅のほか、Bunkamuraや戸栗美術館、渋谷区立松濤美術館、観世能楽堂といった文化・芸術関係の施設も多く見られる。

レストラン等地域のお店の活性化：

音楽と飲食店を掛け合わせる事で音楽の活性化だけではなく、生演奏やクオリティの高い音楽を提供できる店として差別化を図る事が出来、地域全体の活性化に繋がる。

Hakuhu Hallを頂点にした音楽コミュニティの生成：

レストランと音楽の融合を目指す。松濤にはレストランやバーが多く立ち並んでおり、白寿ホールの半巻を持っている人にはディスカウントを行えるシステムを作り、音楽と食のコラボレーションを図る。

興行を超える収入：

３００席の座席数は興行的には多くの席数があるとは言えないが、コミュニティの活性化による収入増で通常の興行以上の収入を見込む事ができる。

クラッシック以外へジャンル拡大：

現在はクラッシックを中心に公演を行ってるが、白寿生科学研究所の本業であるシルバー中心の健康産業とのシナジーがとれない、耳に優しいアコースティックサウンドを提供というブランドを築くためにも、ジャズや民族音楽など広く演奏を行える様にして、生音の素晴らしさの時間を提供して行く。

コミュニティのメッシュ化：

Hakuju Hallを中心に気軽に参加できる場所をネットワークで結びつけて行く。気軽に音楽を聴ける場所、気合いを入れて音楽を聴く場所など多様な場所をネットワーク化させる。

HAKUJU HALL

広い受け皿造り：

ブラハやウィーン、ザルツブルグの教会の様に、学生や若い人たち、また多様な演奏手法のアーティストを受け入れられる受け皿を創る。

音楽館

KEIO MEDIA DESIGN

店舗：

新池袋、新宿西口、明治通り新宿、新宿ドキドキ、高田馬場、四谷、渋谷駅前、渋谷、代々木、アキバ、お茶の水、上野御徒町、本八幡

渋谷駅前店 料金例：

4.5畳
個人練習13:00-22:00：¥430/h

Trance(8畳)
平日10:00-16:00：¥1,450/h
平日16:00-翌10:00：¥2,200/h
土日祝日 終日：¥2,200/h

Rhapsody(12畳)
平日10:00-16:00：¥1,980/h
平日16:00-翌10:00：¥2,780/h
土日祝日 終日：¥2,780/h

Honey-bee(30畳)
平日10:00-16:00：¥3,360/h
平日16:00-翌10:00：¥4,800/h
土日祝日 終日：¥4,800/h

常設機材：

渋谷駅前店Honey-bee
ギターアンプ4台
ベースアンプ1台
ドラムセット、シンバル
ミキサー、スピーカー

基本情報：

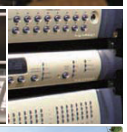
音楽館写真スタジオ事業
閑静な住宅街日谷にあるハウススタジオ。
全3スタジオ同時録音可能。
-
例:Aスタジオ
広さ:39.4 m2,天井高:2560
「自然光十分な洗練ディライトスタジオ,バスルーム、キッチンはお湯、水を使用しての撮影も可能。キッチンにはハイカロリーバーナー、食器洗浄機有り。その他にトイレ、玄関、出窓、外回りでの撮影も可能。お風呂の壁を入、りロを除き最大限排除。望遠レンズでの商品撮影など細かなニーズにも対応します」

STUDIO
音楽館

元大学サークルのバンド (20 代男性、女性)
-
慶應大学&関西大学出身のメンバーで構成されたバンドThe Black Ships。練習にスタジオ音楽館 明治通り新宿などを利用。
「アメリカ出身のギターボーカル、ブラジル出身のベース、そして日本出身のキーボードとドラムによって生み出す、ハードかつソフトの音色で、現代人の心の開港を志す黒船バンド」

MST (@mstmst37)(30代男性)
ギター
-
「ギター初心者が集うコミュニティ」に参加。ギター歴1年で音楽館アキバ店の50畳スタジオで合同ライブに参加。Green Day, Red Hot Chili Peppers, Radioheadなどをバンドでコピー。

高校生バンドマン
ギター &ボーカル
-
渋谷の音楽館でスタジオライブを開催。好きなバンドはミッシェルガンエレファント、9mm、B'z、ロキノン系。演奏後は来てくれた人に飴を無料で贈呈するのが特徴。



セルフレーベル
-
また、FEI Records というオリジナルレーベルを展開し、CD 制作や 楽器教則本などの出版を行っている。

レコーディングスタジオ
新宿、お茶の水、本八幡の3店舗、全店舗でProtoolsを導入。
-
レコーディング 料金(3店舗共通)
8 Mic DAT(一発録り)
10:00 - 13:00：¥4,790/h
13:00 - 16:00：¥5,000/h
16:00 - 22:00：¥5,520/h
22:00 - 翌10:00：¥6,050/h
土日祝祭日：¥6,050/h
10:00 - 16:00 6h：¥25,000
土日祝祭日6h：¥31,500

Dig.16tr.
10:00 - 13:00：¥7,150/h
13:00 - 16:00：¥7,360/h
16:00 - 22:00：¥7,880/h
22:00 - 翌10:00：¥8,410/h
土日祝祭日：¥8,410/h
10:00 - 16:00 6h：¥37,000
土日祝祭日6h：¥43,500

海辺の合宿スタジオ「ビーチサイド」
千葉県南房の合宿専用スタジオ。宿泊様に176名を収容可。打ち上げライブが可能な 80 畳のビッグスタジオ等、全6スタジオが設置。24 時間入り放題の温泉も備えている。
設置機材は東京のスタジオとほぼ同じラインナップ。家族、部活・サークル、プリブロ、ファンを連れたスタジオツアーなどの用途を提案しています。
-
宿泊料金
2 食つき
OFF season:¥5,670/泊
ON season:¥6,720/泊
スタジオ料金例
Surf(12畳)
OFF season:¥30,450/日
ON season:¥33,600/日
Marmeid(20畳)
OFF season:¥36,750/日
ON season:¥39,900/日
Pearl(80畳)
OFF season:¥68,250/日
ON season:¥71,400/日

（スタジオ代、ミキシングルーム代、オペレーター代、消費税含）

スタジオ一覧

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

リハーサルスタジオ、カラオケボックス、音楽教室、公共施設を様々な条件で一括検索。

楽器を練習する様々な場所を一括で検索できます。主な検索条件は以下の通りです。

ー種類(リハーサルスタジオ、カラオケボックス、公共施設、音楽教室)
ー場所(都道府県、市区、最寄駅の名前など)
ー特徴(大人数での利用向、個人練習向、アコースティック楽器向)
ー設備(ピアノ、専用駐車場、コインロッカーなど)

タンミュージックスタジオ：西新井駅

シアター 1010：北千住駅

クレッシェンドスタジオ：日暮里駅

エアーサウンドスタジオ：蒲田駅

スタジオアルス：新橋広告所前駅

小岩区民館：小岩駅

船江コミュニティ会館：一之江駅

現役プロミュージシャンによるマンツーマンレッスン、3ヶ月に1度、バンド形式で他の受講生と合わせて演奏。

場所:
赤坂・銀座・都立大・代々木
（銀座のみグループレッスンあり）

時間:
レッスン45分
（準備10分、片付5分、合計1時間）

コース: Dr, Gt, Ba, Pf, Sax, Fl, Tp, Tb, Vlc, DJ, Session

月4回コース料金例:
入会金 - 10,500円
Dr, DJ - 21,000円

自由が丘店:トータルレコーディング用3つのコントロールルームあり。
-
料金例:
Studio 1：
All Time - ¥25,200 / h
10H LOCK OUT - ¥189,000

Studio 2：
10:00 ~ 17:00 - ¥10,500 / h
17:00 ~ - ¥13,650 / h
10H LOCK OUT - ¥105,000

都立大学店:ピアノレコーディング用グランドピアノ(Steinway&Sans D-273)
-
料金例:
講習費別途 - ¥21,000
Steinway D-274 + エンジニアなし：
4H - ¥34,440
12H LOCK OUT - ¥103,320
Steinway D-274 + エンジニアあり：
4H - ¥47,040
12H LOCK OUT - ¥141,120

カラオケ館

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

カラオケ館（カラオケかん）は、株式会社ビーアンドビィが首都圏を中心に運営するカラオケボックスである。全国に約80店舗を展開する。通称カラ館。
店のコンセプトは『シンプル・豪華』で、昼間の料金は30分40円（店舗により異なる）などと安い料金設定になっている。ただし、掲示してある料金はあくまで部屋の利用料金であり、別途1ドリンク（通常380円・店舗により異なる）が必須のため、その分料金がかかり他店より高くつく場合がある。無料で即時発行できる会員証を利用すると料金が割安になるサービスがある。

雰囲気など：

ブラックライトによって壁に模様が映る事が特徴的。他にもパーティールーム、禁煙ルーム、クラブルーム、VIPルームなどの多種な部屋が完備でき、2012年より一人カラオケ専用の部屋のサービスも開始。

一人カラオケルーム：

一人カラオケルーム「あなただけのマイスタジオ」というコンセプトを掲げた「ひとりカラオケルーム」では、本格的なレコーディングに近い音質を録音できます。プロが使用するコンデンサーマイクと、収録などで使用するモニター用ヘッドホンを完備しています。ヘッドホンは2台まで同時に使用でき、2人同時に歌ったり録音したりすることが可能です。

カラオケ機種はDAM（第一興商）・JOYSOUND（エクシング）・UGA（エクシング、旧BMB）の3種類が設置されており、フロントで選ぶことができる。
殆どの店舗において旧機種も並存させていることは大きな特徴で、最新機種になって消滅してしまった機能やコンテンツを楽しみたい場合に最適な全国チェーンといえる。

Place：

全国に店舗を構えるが関東に集中している

Price：

カラオケ館には大きなパーティールームがあるのが特徴。そのため、大学生や、社会人などが多くパーティーを行う。写真は新年会（二次会）を行うサラリーマンの方々。

Price：

シンプルかつ豪華がテーマ。室料は手頃だが、ドリンクが必須となり場合によっては高くつく場合も

中の人：

株式会社B&V 人財開発部　本間秀樹私達の仕事は、「お客様に、御満足頂き何度も来店して頂く事」です。
「笑顔と元気」でお客様をお出迎え・お見送りできるそんなカラオケ館を作る為、誇りを持って仕事についております。

カラオケの鉄人

KEIO MEDIA DESIGN

会社概要：

名称 株式会社 鉄人化計画（TETSUJIN Inc.）
資本金7億45百万円
事業内容 空間提供型アミューズメント施設の運営 従業員数 正社員212名
売上高 93億5,800万円

充実したフードメニュー：

180種類以上のドリンクメニュー500円のワンコインランチ。

鉄人システム：

1つの部屋で複数機種を選んで歌える。歌える曲は50万曲以上。お気に入りのメーカーで歌えるのはもちろんその時の気分や自分の好みによって、曲ごとに機種も選べる。

カラオケの鉄人杯：

アーティスト達のカラオケ楽曲が、カラオケの鉄人店舗で何回再生されたかを競うバトル。毎回、数十組のインディーズアーティストが参加。ニコ生放送「カラ鉄チャンネル」の企画として、イベント期間中は毎週ニコ生放送 を実施する。優勝賞金は200,000円

差別化：

人化計画は昨年9月、「ニコニコ動画（ニコ動）」を運営するドワンゴと資本・業務提携し、ニコ動で配信されている"初音ミク"などのボーカロイド楽曲や背景画像などの提供を受けはじめた。今年6月には韓国カラオケ機器メーカー最大手のKumyoung社と組んで、最新のK-POPや韓流楽曲の配信が可能な同社最新機種を全店に導入している。

パーティールーム：

12～100名を収容可能なパーティールーム 部屋は、ソファ・椅子タイプとお座敷タイプが選べる。

カラオケパセラ

KEIO MEDIA DESIGN

会社概要：

名称 株式会社ザンザ
事業内容ホテル・ブライダル・テーマレストラン・自主企画、イベント&ツアーの開催等各種レジャー産業の企画運営、57億6000万円(2012年10月期実績) 従業員数600名。

充実した食事：

・季節の食材を用いた旬鮮料理コース
・100種類以上の飲み放題
・シーズンセレクションコース
・料理10品+貸室(3時間) 一人につき¥3,000(税込)+¥1,500(税込)
などのお得な価格設定

幹事に優しい：

30名以上の予約がある場合、1組2名の旅行券をプレゼントする。

パセラプロデュース
夢見盛幹ジアートホテルへ行こう

ザ・レギュン・クラブハウス会員
ディナーペアチケット プレゼント

大規模パーティーに対応可能：

5~200名まで収容可能 会議室、研修室、結婚式場としても利用可能アミューズメント施設も充実しているため2 次会も店内の移動で完結する。

カラオケ曲数世界最大級：

80万曲(ギネス申請中) 独自のカラオケシステムΣ-Naviをタブレット端末に導入。
JOYSOUND F1, LIVEDAM, CROSSO, UGAnext, プレミアDAM, UGA+, BBサイバーDAM, Hyper Joy WAVE, V-BeMaXx, 頭脳空, カンドーネ, GIGA+LDプレーヤーの全ての曲が歌えるカラオケ集中管理システム。

カラオケ歌広場

KEIO MEDIA DESIGN

基本情報：

歌広場(うたひろば)は、株式会社クリアックスが、関東地方に展開するカラオケボックスチェーン。
リーズナブルな料金を背景に首都圏において急速に勢力を伸ばし、1990年代には低価格カラオケの代表的なチェーン店として知られた。しかし2000年代に入ると、部屋やサービスに特徴を持たせたり、新型機種の導入に積極的な他社チェーン店(カラオケ館、ビッグエコーなど現在の業界大手)が台頭し、内装や設備の老朽化が進んでいた歌広場は不振に陥った。このためカラオケ機種の入替え、店舗改装などで巻き返しを図っている最中である。
また、一部店舗でJALマイレージバンクのポイント加算がされるサービスも行っている。

ジャンボカラオケ広場（ジャンボカラオケひろば）は、東愛産業が関西で展開しているカラオケボックスチェーンである。愛称はジャンカラ。2013年1月現在、店舗は大阪市内や、京阪神エリアを中心に、大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県の関西一円と、愛知県、岐阜県、岡山県、広島県の一部に合計114店舗ある。
関東地方を中心に展開されているカラオケ店チェーンが歌広場は、ジャンボカラオケ広場を経営する東愛産業社長の実兄、李支宗による経営である。両社はともにカラオケ店チェーンや格安ホテルチェーンを経営しているが、その営業地域を関西と関東とに棲み分けている。これら「歌広場」と「ジャンボカラオケ広場」とでは、お互いに酷似したロゴマークが使用されている。ち着いた店内で、ゆっくり音楽を聞きながらお酒を飲むためのバー。
目立たない外観になっており、入りにくいと感じる人も多い。

様々な機種が提供されているが、店舗によっては扱っていない機種もあるため要注意

飲み放題のドリンクバーが安価で提供されているため長時間滞在する学生などに人気。

Promotion：

2010年まではＴＶＣＭを世界のナベアツ、天津などの吉本芸人が担うが2010年以降北乃きいが務める。

Price：

e-onkyo music

配信レーベル例 ：

PONY CANYON / Saidera Paradiso / CRYSTON / avex-CLASSICS / CRIPTON / HORIPRO / KING RECORDS / EMI Music Japan / NIPPON COLUMBIA CO., LTD.

配信データ ：

DRM 付き： WMA Lossless
DRM なし： WAV, FLAC
WMA Lossless, DSD
DSD: 1bit / 2.8MHz
HD: 24bit / 192kHz
HD: 24bit / 96kHz
CD: 16bit / 44.1kHz (1441kbps)
(※ iTunes : AAC - 128kbps)

音響のイメージ

Speaker

配信アーティストとレーベル例 ：

http://music.e-onkyo.com/

オーディオマニア、中高年層：
中心は40～60歳。最高は80歳。
「うちにサポートも置いているんですが、ほとんどパソコン教室です。そこで右クリックしてください、とか。
そうしてもハイレゾで聞きたいんですね」

(左)オンキヨー
エンターテイメントテクノロジー
ネットワークサービス部
田中幸成さん
-
(右)レコーディングエンジニア
阿部哲也氏

Eagles / Hotel California
-
形式:FLAC
アルバム購入:3000 円

ウィーンフィルハーモニー管弦楽 / Beethoven Symphonies Nos. 5 & 7
-
形式:WAV / FLAC
アルバム購入:3000 円
個別購入:400 円 / 曲

The Bill Evans / My Foolish Heart
-
形式:WAV / FLAC
アルバム購入:2400 円
個別購入:400 円 / 曲

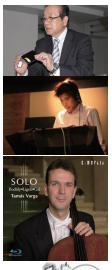
Kripton HQM Store

全体的にウェブがださい。
トップページはかっこいい。
が、そこはかとない web1.0 感。

Speaker

システム構成機器：

ブルーレイプレーヤー: プライマー (BD-32)
プリアンプ: アキュフェーズ (C-2410)
メインアンプ: アキュフェーズ (A-46)
スピーカーシステム: KRIPTON(KX-1000P)
オーディオボード: KRIPTON(AB-HR5)
電源ボックス: KRIPTON(PB-HR1000)
電源ケーブル: KRIPTON(PC-HR1000)



クリプトン技術開発室の渡邊室長

日比野則彦 日比野音響研究所代表
大阪大学人間科学部卒業
第 25 回山野ビッグバンドジャズ コンテスト
最優秀ソリスト賞受賞/バークリー音楽院ジャズ作編曲科 卒業/映画音楽、シンセサイザープログラミングを学ぶ。

タマーシュ・ヴァルガ(チェロ)
コダーイ・リゲティ・ガル:
無伴奏チェロ・ソナタ集
-
形式:FLAC 96kHz / 24bit
アルバム購入:3,150 円 / 8 曲 / 68:38

タマーシュ・ヴァルガ(チェロ)
コダーイ・リゲティ・ガル:
無伴奏チェ ロ・ソナタ集
-
形式:FLAC 96kHz / 24bit
アルバム購入:3,150 円 / 4 曲 / 53:22

日比野則彦: GENTLE LOVE
-
形式:FLAC 96kHz / 24bit
アルバム購入:3,150 円 / 11 曲 / 42:21

配信レーベル例 ：

DREAM 21 / SWING BROS スイングブロス / MEISTER MUSIC

ユーザー例：

葉月
-
フィギュアとエロゲと秋葉原が好き。最近、DDと抱き枕にも手を出し彼座町通まっしぐら。
カメラ使用機材：ボディ：SONY α 99・SONY α 77・SONY RX100 レ ン ズ ：50mm F2.8 MACRO ・Planar 85mm F1.4 ZA ・100mm F2.8 MACRO・135mm F2.8[T4.5] STF・Vario-Sonnar 24-70mm F2.8 ZA・ Vario-Sonnar 16-80mm F3.5-4.5 ZA フラッシュ・HLV-F43AM

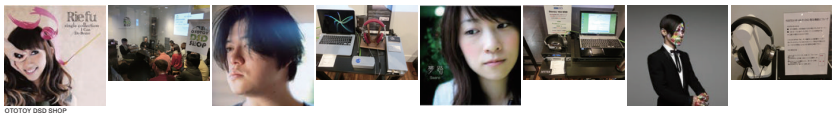
荒井格雲 Syuun ABC
-
書道家 / (財) 毎日書道会・会員 / (公益社団法人) 全日本書道連盟・正 会 員 / (財) 書道英物院・同院展・総務(役員)・審査会員 / 群馬県書道展 (審査) 委員 / (社) 群馬県書道協会会員 / 前橋市民展運営委員・審査員 / 神玄会会 長・格会主宰
http://pub.ne.jp/Indianinkworld/

10 | 高音質配信

OTOTOY

KEIO MEDIA DESIGN

読んで、聴いて、買えるミュージック・ダウンロード・サイト。アーティストのインタビューやレビュー記事満載。
DRM フリーの MP3、WAV、WAV(24bit 48khz)、DSD。国内のロック / ポップス・ファンにお薦め。ユーザー・フレンドリーな運営方針も利用者の共感を呼んでいる。


OTOTOY DSD SHOP

編集長/飯田仁一郎：

バンド Limited Express (has gone?) リーダー、OTOTOY 編集長、10 年続く音楽 フェス BOROFESTA 主催、東京リアル殺 出ゲームの仕掛人、レーベル JUNK Lab Records の主宰等、活動は多岐にわたる。

代表/竹中直純：

イレギュラーズアンドパートナーズ(I&P)取締役、未来検索ブラジル代表取 締役大統領(創業者)、タワーレコード 取締役兼最高情報技術責任者(グループCTO)、ナップスターージャパン取締役などを歴任。現在はディジティミニミ代表取締役社長（創業に関わる）、2 ちゃんねる IRC 管理人、武蔵野美術大学非常勤講師、ニワンゴ 取締役、株式会社 BCCKS 取締役（創 業に関わる）、株式会社レコミュニー代表 取締役（創業に関わる）、他デジタル・ スタジアム (NHKBS2) で 2003 年からキュレーターを務めるなど、活動は多 岐 に渡る。

オトトイの学校：

学校長あいさつ

-

「ネット上では、USTREAMやYouTube、MySpace 等、多くの音楽を聞くことができるし、クリックすれば、情報が何でも飛び込んでくる。それでも、オーディンスは、ライブ・ハウス、トーク・ショーや音楽講座等の現場へ、積極的に足を運んでいます。それは、多くの人がもっとリ アルな情報を求めている証拠ではないでしょう か。」

坂本龍一 / NHK session

形式:WAV / DSD / mp3
アルバム購入:2500 円 / 5 曲 / 65 分

ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、A・ヴィト（指揮）/
マーラー：交響曲第 8 番変ホ長調
「千人の交響曲」

-

形式:WAV
アルバム購入:1400 円 / 26 曲 /

非常階段 /
Live at Akihabara Goodman,Tokyo
February 2nd,2013

-

DSD(1bit/5.6MHz)+mp3：2,000 円 / 7 曲
DSD(1bit/2.8MHz)+mp3：1,500 円 / 7 曲
HQD(WAV 24bit/48KHz)：単曲 250 円 /
アルバム 1,500 円

OTOTOY DSD SHOP：

2012/12/19~25 @ 渋谷ヒカリエ

12/19(水)	・トーク・イベント「DSD 配信の始まり」	12/23(日)	・Sound & Recording Magazine 新 DSD 音源色の試聴会
12/20(木)	・Suara 公開録音		・Let's DSD ディスク presented by PIONEER
12/22(土)	・DSD 配信サイト対談 OTOTOY × e-onkyo	12/24(月)	・ワイヤッススピーカーTAoc(から)を使う新しい音楽との関わり方
	・世界初の DSD 配信(渋谷第一館・竹中直純)		・DE DE MOUSE トーク・イベント + 試聴会
	・Rie fu はじめての DSD ライブ録音	12/25(火)	・クロージング・フリー・ディスカッション
	・DSD 録音の魅力 presented by KORG		

主なユーザー：

・ロック、ポップスリスナー
・IT に強い
・若者が中心

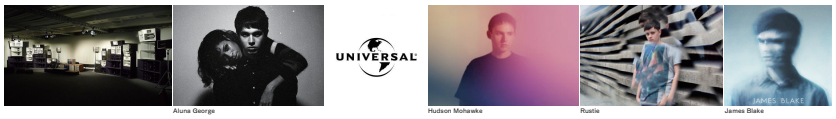
配信レーベル：

インディーズレーベルなど多数
(http://ototoy.jp/guide/?M=X)

11 | 音響設備

Sound System

KEIO MEDIA DESIGN


Aluna George　Hudson Mohawke　Rustie　James Blake

James Blake - Limit To Your Love：

曲中でコップが震え出すシーンがある。ここで 20hz~50Hz が同じくらいのレベルで入ってるサイン波が鳴っている。普通のスピーカーでは聞こえないが、サウンドシステムで鳴らすと重低音としてオーディエンスに響く。

http://www.youtube.com/ watch?v=oOT2-OTebx0

音響設備について：

野外ダンスパーティを提供する移動式の音響設備、ジャマイカの音楽史、とりわけダンスホールレゲエにおいては 欠かせない要素。現在ではテクノやレ イヴ、ヒップホップ、カリブゾ、ポスト・ダブステップ、ディープ・ハウスなど。

eastaudio.com

・アーティストマネジメント
・イベント・ツアー制作、自主事業開発・音楽プロデュース・制作、REC スタジオ・クラブ・ストリートプロモーション / フライヤー・フリーペーパー設置・サウンドスペースデザイン / PA・DJ 機材レンタル

http://www.eastaudio.com/

KAMOME SOUND WORKS

http://kamoesoundworks.kuron.jp/
kamomesoundsystem/home

TOKYO ONKEN Good Sound Good Job!

http://www.tokyo-onken.co.jp/

http://www.funktion-one.com/

SOUND SLUGGER

2008 年～@代々木公園 レゲエ、ドラムンベース、ジャングル、ダブステップ etc
web：http://www.eastaudio.com/soundslugger/

schola

KEIO MEDIA DESIGN

番組概要：

坂本龍一が現在ライフワークとして取り組む「スコラ」プロジェクト（スコラ とはラテン語で「学校」の意味）。人類の生み出した偉大なる文化「音楽」の魅力を解き明かそうという この企画を もとに、坂本氏を講師に迎え、音楽の真 実を、時に学究的に、時に体感的に伝えようという テレビによる「音楽の学校」。

NHK 毎週金曜、午後 11:00 〜11:30
・シーズン1
<バッハ>
<ジャズ>
<ドラムズ & ベース>
・
・シーズン 2
<古典派>
<ドビュッシー、サティ、ラヴェル>
<ロックへの道>
・
・シーズン 3(2013 年 1 月〜)
<映画音楽>
<オーケストラ>
<アフリカの音楽>

commons; scholaとは：

坂本龍一総合監修による「音楽の学校」、それがcommmons:schola(コモンズ・スコラ)です。「音楽の学校」にふさわしく、知る楽しみを享受する教材として、また新しい「音 楽全集」として、ユニークな講者とともに選曲された「CD」と、豪華執筆陣による「本」とを組み合わせた、次世代へ 世界中の音楽を継承してゆく全 30 巻(クラシック+非クラシック)のアーカイブ・シリーズ。
全 30 巻・クラシック16 巻、非クラシッ ク14 巻で構成し、年3巻10年間に渡 り発売を予定。教育的な視点を持ち、音 楽の成り立ち、歴史的背景を網羅した 120P のブックレット、そして、もの、パッケージとしてのこだわりを持つ、百科事典や古典文学全集のような重厚な質感のパッケージによる高付加価値商品、次世 代に手渡して行く価値を持つ「音楽の百科辞典」。

(左)commmons: schola vol.1 J.S. Bach Ryuichi Sakamoto Selections

14 曲 / 通常価格 :¥8,925
・永続特殊パッケージ仕様 豪華ハードカヴァー・永続問題特典 ブックレット(116P)

(右)commmons schola: Live on Television vol. 1 Ryuichi Sakamoto Selections: schola TV(DVD)
・
amazon 価格：¥3,027
NHK E テレで放映された「schola (スコラ) 坂本龍一 音楽の学校」の番組内で演奏したさまざまなジャンルの楽曲の中から、演奏パートの厳選映像を収めた DVD。

2010 年 4 月「J.S. バッハ」
ゲスト講師:
浅田彰(京都造形芸術大学大学院長)
小沼純一(早稲田大学文学学術院教授)
岡田暁生(京都大学人文科学研究所准教授)
演奏:
藤原真理(チェロ奏者)、坂本龍一
ワークショップ演奏:
東京藝術大学バッハ・カンタータ・クラブ

2010 年 5 月「ジャズ」
ゲスト講師:
山下 洋輔 (ジャズ・ピアニスト)
演奏:
大谷 能生 (音楽家・批評家)
山下 洋輔 (ピアノ)、坂本 龍一 (ピアノ)
田中 邦和 (サックス)、高瀬 裕 (ベース)
ASA-CHANG(ドラム)
ワークショップ演奏:
国立音楽大学ニュータイド・ジャズ・オーケストラ

2010 年 5 月「ドラムズ & ベース」
ゲスト講師:
細野晴臣(ミュージシャン)
高橋幸宏 (ミュージシャン)
ピーター・バラカン (ブロードキャスター)
演奏:
坂本龍一、細野晴臣、高橋幸宏、
小山田圭吾、権藤知彦
ワークショップ参加:
世田谷区立祖師谷小学校の児童の皆さん
ワークショップサポート:
小田桐和寛、吉野智子
(国立音楽大学ニュータイドジャズオーケストラ)

2011 年 11 月「サティ、ドビュッシー、ラベル」
ゲスト講師：
・浅田彰 (思想家、批評家)
・小沼純一 (音楽評論家)

10月29日(土)　第 1 回 民族音楽との出会い
11月5日(土)　第 2 回 自由に広がる音楽
11月12日(土)　第 3 回 楽器以外の音を取り入れた音楽
11月19日(土)　第 4 回 20世紀の音楽への影響

・参加者が課題に取り組むワークショップ：楽器ではない物を使って表現する。
・有識者による対談
・その他、豊富な資料映像、音源を利用した講義
・坂本龍一本人によるスペシャルライブ

佐野元春のザ・ソングライターズ

KEIO MEDIA DESIGN

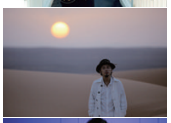
基本情報：

2009年 7月 4日放送開始
NHK 教育テレビ
毎週土曜 23:25-23:55

「ポピュラー音楽のソングライターこそ、現代の詩人」「ポップソングは時代の表 現であり、時代を超えたポエトリー」

音楽における(言葉)をテーマに、佐野 元春が毎回異なるソングライターをゲストに招き、歌詞について講義形式で語り 合う人気シリーズ。佐野の母校である立 教大学の教室での公開収録。音楽・文章 表現を志す学生たちを招き、ゲストのソングライターと学生との対話も雰囲の中に織り込んでゆく、ワークショップや Q & A を通してゲストと交流する、音楽演 奏は基本的にはない。

・中村一義 Part1
10月 5日(金)23:00-23:29
・
・中村一義 Part2
10月12日(金)23:00-23:29



・大木伸夫(ACIDMAN) Part1
10月19日(金)23:00-23:29
・
・大木伸夫(ACIDMAN) Part2
10月26日(金)23:00-23:29

・山崎まさよし Part1
11月16日(金)23:00-23:29
・
・山崎まさよし Part2
11月23日(金)23:00-23:29

・なかにし礼 Part1
11月30日(金)23:00-23:29
・
・なかにし礼 Part2
12月7日(金)23:00-23:29

・星野 源 Part1
11月 2日(金)23:00-23:29
・
・星野 源 Part2
11月 9日(金)23:00-23:29

星野：「そうですね、なんかあの、僕がやりたいことっていうか、聞いてる人になってもらいたいものっていうか、その……共感、してほしくないんですよ、全然」
佐野：「星野さんの歌っている曲に、特にその共感を求めてない?」
星野：「(間を置かず) そうですね」
佐野：「ああ、それは、どうしてですか?」

星野：「あのー、やっぱり共感って、同じことを経験してるとか同じことを思ってる人、だけじゃないですか、でもやっぱり、若い人が『老夫婦』(※アルバム「ばかのうた」収録曲) の歌を歌ってて自分を投影するっていうのは、共感とは違うと思うんです。だって経験してないわけだから」

【定型質問コーナー】
好きな言葉：「バカじゃないの」j-寒の言葉
嫌いな言葉：「〇×系」一本質が抜け落ちる

他になりたかった職業:
・サラリーマン：クレイジーキャッツが大好きで、植木等さんがスーツを着てバカなことをしているのがカッコいいと思った。
・ダンサー：踊るのが好き、日本の生理に合ったミュージカルがずっとやりたい。

【ワークショップ】
星野源が作った短いメロディに詩を書く。

12 | 音楽番組

blockfm

ダンスミュージック専門のWebラジオ block.fm開気など：

block.fmは、アーティストm-floのDJ☆Taku Takahashiが提唱するダンスミュージック専門の音楽ストリーミングサービス。
始まりは、2008年からDJ☆Taku TakahashiがMyspaceにて始めた、ダンスミュージック専門ラジオ、TCY Radio Tokyoが2011.11.11 PM 11:11:11に新しいメディアとしてblock.fmと名前を変えた。
レコードショップの閉店や専門誌の休刊など、日本のダンスミュージックが抱える問題とその解決策としてblock.fmのスタート。

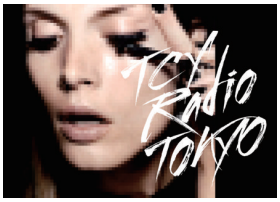
出演DJ/アーティスト：

FYS aka BINGO / Gunhead / YUMMY / JAGUAR SKILLS / SHOTARO MAEDA / Tomoyuki Tanaka(FPM) / Shinichi Osawa / Masatoshi Uemura / Yasumasa Yonehara / VERBAL / Tetsuji Tanaka / MC CARDZ / NERDZ ERA / Takeru John Otoguro / ☆Taku Takahashi / REMO-CON / sugiurumn / Bryan Burton Lewis / RAM RIDER / POWDA / KANOMATA KEISUKE / Danny Wheeler / LaTourette / Naeleck

block.fm

block.fmの前身であるTCY Radio Tokyo：

m-floの☆Taku Takahashiが率いるTCY Recordings Crew始めたダンスミュージック専門のインターネットラジオで、既存のFM放送やAM放送では流れる事がほとんど無いダンスミュージックを現場DJのセンスで新譜はもちろん、定番アンセム、そしてTCYでしか流れないエクスクルーシブな曲を紹介していた貴重な音楽専門番組です。
ジャンルはElectro, House, Tech House, Drum' n Base, Dub Setp, Disco, etc・・・クラブ(現場)でかかっている曲をトップDJ達がトークやDJ MIXでお届けしていた。
自前HPではなく、ウェブサービスのマイスペースを利用。w



コンテンツの種類：

毎日更新される、様々なジャンルの様々なラジオと、参加アーティストイベント出演や新譜発売などニュース情報も掲載。また、アーカイブ機能も有しており、最新の放送は、放送終了から次の放送まで視聴することができる。

システム：

システムはhtml5を採用しており、スマートフォン対応も行われている。(専用のアプリケーションは無い。)また、ラジオを聞くだけであればMixlr(http://mixlr.com/)に番組を設置しているためそもちから聞くことも出来る。

配信楽曲の購入：

block.fmでは、番組ごとにDJが本人の曲もしくは、mixiを流している。番組ごとに流れた曲はその場で購入できる仕組みになっている。

burn STUDIOS RESIDENCY

burn WORLD DJ CONTEST supported by block.fm

イベントの主催：

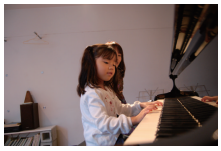
block.fm主催により、イベントを開催することで、アーティストの活躍の場の提供とアーティストの育成を目的としている。エナジードリンクburnが主宰し、ダンスミュージック専門インターネットラジオblock.fmがサポートする、世界規模のDJコンテスト「burn World DJ CONTEST 2013 supported by block.fm」を開催、才能のあるアーティストを育てる活動も行なっている。

13 | 音楽教室

音楽教室

大手音楽教室『YAMAHA』：

ヤマハなどの大手は、宣伝力や安心感がある。講師のレベルは全体的に低い。音大を卒業していない先生や(グレード試験というものがある)、考えられないほどレベルの低い講師も存在する。誰でも教えることができるように、教える内容はマニュアル化されている。
レッスン料は安く思わせているが(入学しやすいように設定している)、個人レッスンをきちんと受ける等ある程度進むとレッスン料は高い。



森音楽教室の提案する良い教室の条件：

『森音楽教室』の提案する良い教室の条件
・一流の講師(音楽家)優れた講師陣が揃っている(見た目、経歴、雰囲気)。
・人が多く住む駅である(1日の乗降者数が乗換含まず7~8万人以上)。
・駅から近い(徒歩5分以内、理想は3分以内)。
・綺麗で快適な環境(学校や幼稚園などが近隣にあり、緑が多い環境であるのが理想)。
・教室の雰囲気がお洒落でカッコイイよく、少し高級感がある(通っている生徒が他の子に自慢できるような教室)。
・レッスン室は快適にレッスンを受けられる広さがある(ピアノのレッスンはグランドピアノでレッスン室は7畳以上、それ以外の楽器のレッスンはアップライトか電子ピアノ設置であっても6畳以上の広さ)。
・レッスン室は空きが少なくなるように、より多くの生徒が入れるようにする。レッスンは土日も含む全曜日、15分単位で夜23時まで稼働する。レッスン室の空き時間はスタジオとして一般の人に貸し出し(生徒は格安で利用できる)する。

町の音楽教室(個人)『個人宅音楽教室』：

個人教室は、音大を卒業した人が結婚し主婦となり、その片手間でおもに自宅などで個人的に教えている。レッスン料は安い。講師のレベルは演奏家としての能力は低く、教えるプロでもないので全体的にレッスンの質は悪い。宣伝はあまりしない(できない)。
生徒はおもに近所付き合いで集める。生徒の対象はおもに子供で、自宅レッスンのため大人は教えていない。
たまにプロの演奏家や良い先生がいたりもするが、一般の人がそれを探す手段はほとんどない。

14 | 学校公演

学校公演

基本情報：

全国の小学校、中学校、高等学校に招かれ、演奏などのパフォーマンスを行う。
演奏プログラムは見た目にも楽しく且つ演奏を堪能できるプログラムを提供する。
毎年課外授業として「音楽鑑賞」「映画鑑賞」「演劇鑑賞」など学校の担当によって選ばれる。

今後の学校公演の取り組み方：

学校公演や野外演奏などただやってきたことを続けるためにはもっと違うプログラムで提供する必要がある。
面白いことと、絶対的な高度な演奏技術の披露が出来るかどうか、ここを伝えるための教育も必要。組織化された学校公演の仕組みを作る。

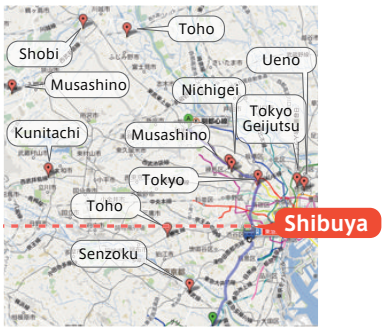
単価　100,000円～20,000,000円
営業方法　資料配布、電話営業、
　　子ども劇場経由などかなり地道な作業

16 | ミュージック イン コミュニティ基本構想

全体構想（副都心線）

東京の西部である渋谷から横浜の地域において音楽教育と音楽演奏に代表されるパフォーマンスを集合的に感じ取ることが出来る都市環境を構築するための環境を構築するための基本構想を作成する。具体的に日吉、渋谷、代々木の駅前を中心に検討をする。渋谷から横浜の地域はパフォーマンスとしての音楽に価値をもつ人々が多く生活しているにもかかわらず、それを支える音楽家が比較的少ない地域である。

2013年3月16日　東京メトロ副都心線と東横線の相互直通運転がはじまったことで、現在音楽家が多く住んでいる東京の東の地域と渋谷から西の地域の行き来が容易になるのである。
東京の北部に集中している音楽大学の周辺に住居を構える音楽家の環境が変化する可能性がある。そのことにより、将来的に渋谷から横浜に至る地域は音楽パフォーマンスによって場所の価値が高まる場所になると考えられる。



2013年3月15日
東急東横線渋谷駅閉鎖
Photo by Ryusuke Koyama

現在、主要音楽大学の殆どが池袋から北部～埼玉県に分布している。音楽大学の在校生は学校周辺に住居を構えているが、卒業生もまた「音出し可能な住まい」を求めて卒業した学校周辺に住んでいる場合が多い。また、コンサートのリハーサルなどに関しても卒業した大学のリハーサル室などを利用出来るため、音楽大学の卒業生のコミュニティは音楽大学周辺に集中している。

音楽の新しい価値～パッケージ化された「伴奏」に合わせて歌唱を楽しむカラオケに始まり、クラッシック、ジャズ、ポップスを問わず、ライブ演奏の盛況に見られるパフォーマンスとしての音楽の価値である。
-
「物」ではなく「場所」に付随する音楽である。
音楽の価値を「パッケージ」から「パフォーマンス」へ変化させている（させる）音楽にふさわしい都市をデザインすることが本研究の目的である。
-
演奏や指導が出来る音楽家を渋谷～横浜の地域に呼び込み、音楽教室とコンサートホールやライブハウスなど音楽が実際に演奏される場所を有機的に連携させ、実際のパフォーマンスだけではなく、そのパフォーマンスを高品質に保存し、鑑賞できるサービスの可能性も検討する。